

令和6年度

主要な施策に関する説明書

(一 般 会 計)

(国民健康保険特別会計)

(介護保険特別会計)

(後期高齢者医療特別会計)

埼玉県南埼玉郡宮代町

目 次

1	一	般	会	計	-----	1 頁
令和 6 年度	一般会計歳入歳出決算状況	-----				2 頁
令和 6 年度	一般会計歳出性質別決算状況	-----				6 頁
地方債現在高の状況 -----						8 頁
地方債の借入先別・利率別現在高の状況 -----						8 頁
令和 6 年度	決算状況総括表	-----				10 頁
歳 入						
1)	町	税	-----			12 頁
2)	地	方	譲	与	税 -----	13 頁
3)	利	子	割	交	付 金 -----	13 頁
4)	配	当	割	交	付 金 -----	13 頁
5)	株式等譲渡所得割交付金	-----				13 頁
6)	法	人	事	業	税 交 付 金 -----	13 頁
7)	地	方	消	費	税 交 付 金 -----	14 頁
8)	環	境	性	能	割 交 付 金 -----	14 頁
9)	地	方	特	例	交 付 金 -----	15 頁
10)	地	方	交	付	税 -----	15 頁
11)	交通安全対策特別交付金	-----				16 頁
12)	分	担	金	及	び 負 担 金 -----	16 頁
13)	使	用	料	及	び 手 数 料 -----	16 頁
14)	国	庫	支	出	金 -----	17 頁
15)	県	支	出	金	-----	18 頁
16)	財	産	収	入	-----	19 頁
17)	寄	附	金	-----		19 頁
18)	繰	入	金	-----		19 頁
19)	繰	越	金	-----		20 頁
20)	諸	収	入	-----		20 頁
21)	町	債	-----			21 頁

歳 出

第5次宮代町総合計画 前期実行計画	-----	25 頁
1) 議 会 事 務 局	-----	55 頁
2) 総 務 課	-----	59 頁
3) 企 画 財 政 課	-----	63 頁
4) 住 民 課	-----	71 頁
5) 税 務 課	-----	77 頁
6) 地 域 支 援 課	-----	85 頁
7) く ら し 安 全 課	-----	91 頁
8) 環 境 資 源 課	-----	101 頁
9) 福 祉 課	-----	115 頁
10) 子 育 て 支 援 課	-----	125 頁
11) 健 康 介 護 課	-----	147 頁
12) 産 業 観 光 課	-----	161 頁
13) ま ち づ くり 建 設 課	-----	167 頁
14) 未 来 の ま ち 整 備 課	-----	171 頁
15) 教 育 推 進 課	-----	175 頁
2 国民健康保険特別会計	-----	201 頁
3 介護保険特別会計	-----	219 頁
4 後期高齢者医療特別会計	-----	247 頁



一 般 会 計



令和6年度 宮代町一般会計決算における主要施策の成果

令和6年度は、同年元日に発生した能登半島地震に続いて各地で豪雨による浸水被害が相次いだほか、主食の米をはじめとした物価高など、住民の皆様の日々の生活を脅かす様々な問題に適切に対応し、安心して暮らしていただけることを第一に、行政運営に取り組んでまいりました。

決算に目を向けると、歳入では、町税において、固定資産税や都市計画税が新築家屋の増加などにより増額したものの、定額減税により個人住民税が減額、町税全体でも前年度に比べ減額となりました。なお、一般財源全体においては、地方交付税や各種交付金などの増額により、前年度以上の額を確保することができました。

歳出では、障がい福祉、介護、子育てなどの社会保障費が増加したほか、長引く物価高騰への対策、指定避難所への空調機器整備、東武動物公園駅東口整備などの都市計画事業、職員の給与改定などに伴い、歳出全体においても増額となりました。

このような中、役場庁舎への太陽光発電設備の設置、地球温暖化対策実行計画の策定などゼロカーボンシティ実現に向けた取り組みや、コンビニ戸籍証明書システムの導入、妊婦歯科健診の実施、带状疱疹ワクチンへの補助、18歳までのこども医療費拡大など、時代に即したニーズへの対応も進めました。

第5次宮代町総合計画においては、令和8年度からの後期実行計画に効果的につながるよう全事業を進め、「構想1 宮代らしさを価値として高めていく」では、宮東・中島地区において地元組合や埼玉県と協力し、農地の担い手の集約化にむけた調整や圃場整備などソフト・ハードの両面から取り組みました。また、「みやしろ芸術祭」を通じアート楽しさや喜び、感

動を町民の皆様に共有していただくとともに、「みやしろズームアッププロジェクト」として市民特派員による動画発信、東武動物公園のホワイトタイガー赤ちゃんへの特別住民票交付、町制施行70周年記念ロゴマーク募集など、「宮代町」を町内外に広く知っていただくための情報発信を行いました。

「構想2 コンパクトな町の強みを活かす」では、地域の皆様や日本工業大学の学生などと検討を重ねてきた宮代台と学園台のオリジナルパークが完成したほか、町の主要幹線道路である都市計画道路春日部久喜線や東武動物公園駅東口駅前広場の整備を着実に進めました。

「構想3 さまざまな活動や主体を生み出す」では、子育て中の方や子どもたちの地域での居場所づくり支援、高齢者の日常生活の困りごとサポート、若い世代の健康づくりとして食を通じた意識啓発などを行いました。

「構想4 社会環境の変化に対応し行政運営を変化させ続ける」では、町内の小中学校の児童生徒を対象に日本工業大学の施設や設備を活用した講義や授業を実施したほか、須賀小学校の再整備においては、地域や関係者の皆様の声を聞きながら学校、学童、地域コミュニティ支援の各機能の配置の検討を進めました。

今後も、町の未来像である「首都圏で人がいちばん輝く町」の実現を目指し、各種施策を進めてまいります。町民の皆様におかれましては、これまで同様に町政運営へのご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

令和7年度の町制施行70周年を記念したロゴマークです。宮代町を愛する方はだれでも使用できます。ロゴマークを使って、一緒に70周年を盛りあげよう



令和6年度 一般会計歳入歳出決算状況

歳入の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比(%)	人口1人当たり	
1 町 税	4,116,793	29.2	124	△ 22,886
2 地 方 譲 与 税	93,198	0.7	3	645
3 利 子 割 交 付 金	2,033	0.0	0	522
4 配 当 割 交 付 金	38,669	0.3	1	11,042
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	55,494	0.4	2	23,371
6 法 人 事 業 税 交 付 金	39,140	0.3	1	4,408
7 地 方 消 費 税 交 付 金	747,883	5.3	22	33,721
8 環 境 性 能 割 交 付 金	20,086	0.1	1	3,341
9 地 方 特 例 交 付 金	192,204	1.4	6	151,937
10 地 方 交 付 税	2,836,783	20.2	85	60,622
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,241	0.0	0	△ 184
12 分 担 金 及 び 負 担 金	93,644	0.7	3	4,461
13 使 用 料 及 び 手 数 料	39,496	0.3	1	4,411
14 国 庫 支 出 金	1,938,898	13.8	58	△ 648,470
15 県 支 出 金	907,072	6.4	27	67,381
16 財 産 収 入	21,029	0.1	1	△ 11,055
17 寄 附 金	24,405	0.2	1	6,126
18 繰 入 金	781,493	5.5	23	180,201
19 繰 越 金	1,212,599	8.6	36	353,148
20 諸 収 入	276,983	2.0	8	31,703
21 町 債	632,130	4.5	19	189,226
22 自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	0	△ 947
歳 入 合 計	14,073,273	100.0	422	442,724

令和7年3月31日現在人口
33,343人

(単位 千円)

5年度		4年度 決算額	主 な 増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
4,139,679	30.4	3,879,616	定額減税による個人町民税の減
92,553	0.7	91,768	譲与割合及び交付原資（国税）の増
1,511	0.0	1,677	交付原資（県税）の増
27,627	0.2	24,276	交付原資（県税）の増
32,123	0.2	18,938	交付原資（県税）の増
34,732	0.3	30,896	交付原資（県税）の増
714,162	5.2	725,563	交付原資（県税）の増
16,745	0.1	15,510	交付原資（県税）の増
40,267	0.3	44,234	定額減税による減収を補填する交付金の増
2,776,161	20.4	2,708,706	普通交付税の増
3,425	0.0	3,770	交付原資の減
89,183	0.7	156,629	学童保育所利用者増による保護者負担金の増
35,085	0.3	35,795	し尿処理手数料の増（業務移管）
2,587,368	19.0	2,336,395	新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種の終了 新型コロナウイルス地方創生臨時交付金の減
839,691	6.2	802,452	障害者自立支援給付費等負担金の増
32,084	0.2	86,413	普通財産売払収入の減
18,279	0.1	22,531	ふるさと納税（寄附金）の増
601,292	4.4	531,725	公共施設整備基金繰入金の増 （久喜市新ごみ処理施設整備負担金の財源）
859,451	6.3	1,203,688	前年度決算剰余金の増
245,280	1.8	264,994	新型コロナ定期接種ワクチン確保事業助成金の増
442,904	3.2	353,161	避難所設備整備事業債の増 東武動物公園駅東口整備事業債の増
947	0.0	235	過年度分追加交付金の減
13,630,549	100.0	13,338,972	

歳出の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比 (%)	人口1人当たり	
1 議 会 費	106,819	0.8	3	2,568
2 総 務 費	2,097,143	15.9	63	202,180
3 民 生 費	5,235,121	39.8	157	337,687
4 衛 生 費	1,567,136	11.9	47	38,171
5 労 働 費	52	0.0	0	0
6 農 林 水 産 業 費	294,416	2.2	9	43,600
7 商 工 費	51,899	0.4	2	△ 34,674
8 土 木 費	1,125,135	8.6	34	209,109
9 消 防 費	555,508	4.2	17	16,440
10 教 育 費	1,312,950	10.0	39	△ 46,142
11 公 債 費	817,241	6.2	24	△ 23,404
12 諸 支 出 金	193	0.0	0	128
13 予 備 費	0	0.0	0	0
歳 出 合 計	13,163,613	100.0	395	745,663

令和7年3月31日現在人口
33,343人

(単位 千円)

5年度		4年度 決算額	主 な 増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
104,251	0.8	105,830	在職議員数の増
1,894,963	15.3	2,180,950	指定避難所への空調設備の整備 庁舎への太陽光発電設備の設置
4,897,434	39.4	4,932,144	物価高騰対策に伴う給付金の給付 障がい福祉や子育て支援など社会保障費の増
1,528,965	12.3	1,464,184	久喜市新ごみ処理施設整備負担金の増 新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種の終了
52	0.0	52	
250,816	2.0	235,921	宮東・中島地区圃場整備に対する負担金の増 桃山台堰ゲート更新工事の実施
86,573	0.7	126,342	キャッシュレス決済推進事業の終了
916,026	7.4	890,378	東武動物公園駅東口周辺整備の事業進捗による増 都市計画道路（R12、252）整備の事業進捗による増
539,068	4.3	478,525	埼玉東部消防組合負担金の増
1,359,092	11.0	1,224,677	校務支援システム更新の完了 須賀小学校再整備に向けた設計業務等の実施
840,645	6.8	840,440	過年度借入地方債償還の進行に伴う減
65	0.0	78	
0	0.0	0	
12,417,950	100.0	12,479,521	

令和6年度 一般会計歳出性質別決算状況

性 質 名	6年度		増減 A-B
	決算額 A	構成比 (%)	
1 人 件 費	2,078,118	15.8	105,849
うち 職員 給	1,289,636	9.8	69,613
2 物 件 費	1,934,082	14.7	9,165
3 維持 補 修 費	78,449	0.6	32,497
4 扶 助 費	3,038,940	23.1	327,166
5 補 助 費 等	2,169,796	16.5	5,202
一部事務組合に対するもの	987,192	7.5	△ 122,238
そ の 他	1,182,604	9.0	127,440
6 普 通 建 設 事 業 費	1,139,514	8.7	280,880
補 助 事 業 費	577,240	4.4	306,827
単 独 事 業 費	489,720	3.7	△ 51,401
県 営 事 業 負 担 金	72,554	0.6	25,454
同 級 他 団 体 施 行 事 業 費	0	0.0	0
受 託 事 業 費	0	0.0	0
7 公 債 費	817,241	6.2	△ 23,404
8 積 立 金	538,842	4.1	26,831
9 投 資 及 び 出 資 金	0	0.0	0
10 貸 付 金	0	0.0	0
11 繰 出 金	1,368,631	10.4	△ 18,523
合 計	13,163,613	100.0	745,663

※5年度決算額は、国県による検収により一部数値を変更しています。

(単位 千円)

5年度		4年度 決算額	主 な 増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
1,972,269	15.9	1,916,998	給与改定及び職員数の増
1,220,023	9.8	1,186,963	給与改定及び職員数の増
1,924,917	15.5	1,960,724	久喜宮代衛生組合から塵芥収集業務を移管
45,952	0.4	62,565	庁舎防火設備修繕の実施 小中学校及び給食センター施設修繕の増
2,711,774	21.8	2,381,313	物価高騰対策に伴う給付金の給付による増 介護給付・訓練等給付費の増
2,164,594	17.4	2,246,716	
1,109,430	8.9	1,020,170	業務移管に伴う久喜宮代衛生組合負担金の減
1,055,164	8.5	1,226,546	物価高騰対策に伴う給付金の給付による増
858,634	6.9	948,177	
270,413	2.2	370,508	東武動物公園駅東口周辺整備の事業進捗による増
541,121	4.3	572,962	福祉医療センター空調設備整備完了による減
47,100	0.4	4,707	宮東・中島地区圃場整備に対する負担金の増 東武動物公園駅東口通り線整備に対する負担金の増
0	0.0	0	
0	0.0	0	
840,645	6.8	840,440	過年度借入地方債償還の進行に伴う減
512,011	4.1	833,442	基金積立金の増
0	0.0	0	
0	0.0	0	
1,387,154	11.2	1,289,146	国民健康保険特別会計への繰出金の減
12,417,950	100.0	12,479,521	

地 方 債 現 在

区 分	令和５年度末 現在高 A	令和６年度 発行額 B
1 普 通 債	2,713,438	603,210
(1) 総 務 債	443,838	164,700
(2) 民 生 債	515,672	
(3) 衛 生 債	414,177	24,400
(4) 農 林 水 産 業 債	32,800	60,700
(5) 土 木 債	854,550	243,410
(6) 消 防 債	79,895	
(7) 教 育 債	372,506	110,000
2 そ の 他	4,763,006	28,920
(1) 減 税 補 て ん 債	14,619	
(2) 減 収 補 て ん 債	26,308	
(3) 臨 時 財 政 対 策 債	4,722,079	28,920
合 計	7,476,444	632,130

地 方 債 の 借 入 先 別 ・

借 入 先 \ 利 率 別	令和５年度末 現在高 A	令和６年度 発行額 B	令和６年度 元金償還額 C	令和６年度末 現在高 D(A+B-C)
1 財 務 省	3,473,243	68,520	340,548	3,201,215
2 郵便貯金・簡易生命 保険管理機構	166,106		23,353	142,753
3 地方公共団体金融機構	2,898,797	417,200	257,932	3,058,065
4 市 中 銀 行 等	690,298	146,410	140,352	696,356
5 共 済 組 合 等	10,013		3,448	6,565
6 埼 玉 県	237,987		19,720	218,267
合 計	7,476,444	632,130	785,353	7,323,221

高 の 状 況

(単位 千円)

令和6年度 元金償還額 C	令和6年度末現在高 D (A+B-C)	Dの借入先別内訳	
		政府資金	その他
293,103	3,023,545	1,054,285	1,969,260
38,981	569,557		569,557
50,110	465,562	206,279	259,283
45,493	393,084	67,390	325,694
810	92,690	12,300	80,390
109,610	988,350	551,008	437,342
4,936	74,959		74,959
43,163	439,343	217,308	222,035
492,250	4,299,676	2,289,684	2,009,992
8,267	6,352	6,352	
3,665	22,643	18,427	4,216
480,318	4,270,681	2,264,905	2,005,776
785,353	7,323,221	3,343,969	3,979,252

利 率 別 現 在 高 の 状 況

(単位 千円)

令和6年度末現在高 D の利率別内訳								
1.5% 以下	2.0% 以下	2.5% 以下	3.0% 以下	3.5% 以下	4.0% 以下	4.5% 以下	5.0% 以下	5.0% 超
3,057,021	28,625	113,191	1,555	823				
27,104		115,649						
2,721,611	335,030	1,424						
645,788	50,568							
6,565								
218,267								
6,676,356	414,223	230,264	1,555	823				

令和6年度 決算状況総括表

1 決算収支の状況

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
歳入総額 A	14,073,273	13,630,549	13,338,972
歳出総額 B	13,163,613	12,417,950	12,479,521
歳入歳出差引額 (A - B) C	909,660	1,212,599	859,451
翌年度へ繰越すべき財源 D	159,283	337,377	100,927
実質収支 (C - D) E	750,377	875,222	758,524
単年度収支 F	△ 124,845	116,698	△ 261,966
財政調整基金積立金額 G	438,854	379,719	510,747
繰上償還額 H	0	0	0
積立金取崩額 I	507,779	523,157	398,104
実質単年度収支 (F + G + H - I)	△ 193,770	△ 26,740	△ 149,323

2 基金の現在高

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
財政調整基金	1,200,315	1,269,240	1,412,678
(主な増減理由) 不足する財源を補填するための取り崩し			
減債基金	69,066	39,858	3,521
(主な増減理由) 次年度以降の地方債償還費の財源不足に備えた積み立て			
公共施設整備基金	875,532	990,701	916,378
(主な増減理由) 久喜市新ごみ処理施設整備負担金の財源としての取り崩し			
公設宮代福祉医療センター施設整備基金	73	73	2,472
増減なし			
宮代まちづくり基金	35,219	25,920	25,648
(主な増減理由) ふるさと納税の積み立て			
森林環境譲与税積立基金	20,708	16,307	12,299
(主な増減理由) 森林環境譲与税の積み立て			
土地開発基金	329,320	329,126	329,061
(主な増減理由) 基金利子の積み立て			
育英基金	11,638	13,691	15,141
(主な増減理由) 小中学校教育備品等の整備のための取り崩し			
合 計	2,541,871	2,684,916	2,717,198

3 財政指標

	6年度	5年度	4年度
実 質 公 債 費 比 率	5.5%	5.8%	6.1%
将 来 負 担 比 率	指標なし	指標なし	指標なし
財 政 力 指 数	0.589	0.583	0.596
経 常 収 支 比 率	92.6%	93.0%	92.4%
実 質 収 支 比 率	9.8%	11.8%	10.4%
標 準 財 政 規 模	7,671,519千円	7,439,979千円	7,313,403千円

※将来負担比率「指標なし」は、充当可能財源が将来負担額を超えている状態です。

※財政力指数、実質公債費比率の数値は、過去3カ年の平均値です。

(財政力指数の各年度数値は15ページを参照ください)

4 人口

(単位 人)

	6年度	5年度	4年度
住 民 基 本 台 帳	33,343	33,340	33,346

5 国勢調査

(単位 人)

	2年国勢調査	27年国勢調査	22年国勢調査
人 口	34,147	33,705	33,641
第 1 次 就 業 人 口	298	315	353
第 2 次 就 業 人 口	3,331	3,551	3,499
第 3 次 就 業 人 口	11,545	10,861	11,221
(分 類 不 能)	595	854	606

6 職員数等の状況

	6年度	5年度	4年度
(一般職員) 職員数	203人	197人	195人
(一般職員) 平均年齢	44.00歳	43.06歳	43.02歳
(一般職員) 一人当たりの給料月額	317,904円	311,582円	310,340円
ラスパイレス指数	95.0	94.8	95.3

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与額を100とした場合の地方公共団体（市町村など）の給与水準を指数で示したもので、ここでは、4月1日現在の指数を記載しています。

1 款 町

税

決算書 P11

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
3,947,205,000	4,116,792,410	△22,886,417	4,139,678,827	3,879,616,314

現年度課税分では、主に定額減税の実施により前年度に比べ 0.5% の減、滞納繰越分では、滞納額全体の縮小に伴い前年度に比べ 17.4% の減、町税全体では、0.6% の減となりました。

税目別では、個人町民税は定額減税等の影響により前年度に比べ 4.2% の減となり、法人町民税は法人税割の増加により前年度に比べ 23.7% の増となりました。

固定資産税は、新增築家屋の評価増等により前年度に比べ 1.3% の増、都市計画税は固定資産税同様に前年度に比べ 1.4% の増となりました。

軽自動車税は、軽四輪乗用等の増加により前年度に比べ 5.2% の増、町たばこ税は、前年度に比べ 0.8% の増となりました。

(単位 円)

		6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
現年度課税分	町 民 税	1,837,691,642	△51,154,767	1,888,846,409	1,861,157,869
	個人町民税	1,715,326,342	△74,582,117	1,789,908,459	1,760,379,389
	法人町民税	122,365,300	23,427,350	98,937,950	100,778,480
	固定資産税	1,798,811,471	23,872,717	1,774,938,754	1,571,759,811
	軽自動車税	84,378,100	4,147,200	80,230,900	78,005,400
	町たばこ税	189,801,196	1,518,067	188,283,129	191,450,550
	都市計画税	187,369,880	2,674,032	184,695,848	157,371,080
	計	4,098,052,289	△18,942,751	4,116,995,040	3,859,744,710
滞納繰越分	町 民 税	11,831,548	△1,608,624	13,440,172	11,107,516
	個人町民税	11,666,848	△1,576,524	13,243,372	11,107,516
	法人町民税	164,700	△32,100	196,800	0
	固定資産税	5,741,637	△2,068,769	7,810,406	7,389,455
	軽自動車税	461,000	△143,300	604,300	542,690
	都市計画税	705,936	△122,973	828,909	831,943
	計	18,740,121	△3,943,666	22,683,787	19,871,604
合 計		4,116,792,410	△22,886,417	4,139,678,827	3,879,616,314

※ 国有資産等所在市町村交付金 480,500 円は固定資産税（現年度課税分）に含む

※ 軽自動車税（現年度課税分）は種別割及び環境性能割の合計

(単位 千円)

都市計画税充当事業	充当額	主 な 内 容
都市計画道路整備事業	22,318	(都)春日部久喜線の整備
東武動物公園駅東口周辺整備事業	7,315	駅前広場の整備
都市計画事業公債費	100,847	都市計画事業に係る元金償還金
公共下水道事業会計負担事業	57,596	公共下水道事業に係る元金償還金
充 当 額 合 計	188,076	

2 款 地 方 譲 与 税

決算書 P13

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
96,800,000	93,198,000	645,000	92,553,000	91,768,000

自動車重量譲与税の譲与割合の増及び森林環境譲与税の交付原資拡大により増額しました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
地方揮発油譲与税	21,873,000	△182,000	22,055,000	21,978,000
自動車重量譲与税	66,939,000	445,000	66,494,000	65,786,000
森 林 環 境 譲 与 税	4,386,000	382,000	4,004,000	4,004,000
合 計	93,198,000	645,000	92,553,000	91,768,000

3 款 利 子 割 交 付 金

決算書 P15

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
1,300,000	2,033,000	522,000	1,511,000	1,677,000

県民税利子割額に原資を拠っていますが、景気の動向等により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

4 款 配 当 割 交 付 金

決算書 P15

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
22,000,000	38,669,000	11,042,000	27,627,000	24,276,000

県民税配当割額に原資を拠っていますが、景気の動向等により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

5 款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金

決算書 P15

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
20,000,000	55,494,000	23,371,000	32,123,000	18,938,000

県民税株式等譲渡割額に原資を拠っていますが、景気の動向等により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

6 款 法 人 事 業 税 交 付 金

決算書 P15

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
36,000,000	39,140,000	4,408,000	34,732,000	30,896,000

法人事業税（県税）に原資を拠っていますが、景気の動向等により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

7 款 地 方 消 費 税 交 付 金

決算書 P15

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
690, 000, 000	747, 883, 000	33, 721, 000	714, 162, 000	725, 563, 000

地方消費税（県税）に原資を拠っていますが、景気の動向等により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

(単位:円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
従 来 分	296, 632, 000	11, 937, 000	284, 695, 000	293, 357, 000
社 会 保 障 財 源 化 分	451, 251, 000	21, 784, 000	429, 467, 000	432, 206, 000
合 計	747, 883, 000	33, 721, 000	714, 162, 000	725, 563, 000

※ 社会保障財源化分は平成 26 年 4 月及び令和元年 10 月から引き上げられた地方消費税相当分で、この収入は社会保障施策に要する経費に活用するものとされ、以下の事業に活用しました。

【社会保障財源化分（引上げ分）を活用した社会保障施策に要した経費】 (単位:千円)

事業名		事業費	特定財源	一般財源	引上げ分	その他
社会福祉	社会福祉	569, 144	3, 550	565, 594	70, 794	494, 804
	障がい者福祉	1, 137, 205	780, 641	356, 564	44, 630	311, 936
	高齢者福祉	41, 472	165	41, 307	5, 171	36, 137
	児童福祉	2, 095, 825	1, 111, 351	984, 474	123, 224	861, 257
	小計	3, 843, 646	1, 895, 707	1, 947, 939	243, 819	1, 704, 134
社会保険	国民健康保険	271, 375	94, 466	176, 909	22, 143	154, 767
	後期高齢者医療	521, 301	78, 498	442, 803	55, 425	387, 382
	介護保険	578, 180	21, 292	556, 888	69, 704	487, 188
	小計	1, 370, 856	194, 256	1, 176, 600	147, 272	1, 029, 337
保健衛生	疾病予防対策	507, 003	26, 370	480, 633	60, 160	420, 477
	小計	507, 003	26, 370	480, 633	60, 160	420, 477
合 計		5, 721, 505	2, 116, 333	3, 605, 172	451, 251	3, 153, 948

8 款 環 境 性 能 割 交 付 金

決算書 P17

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
22, 000, 000	20, 085, 916	3, 340, 916	16, 745, 000	15, 510, 000

自動車の環境性能に応じた割合で課税される環境性能割を原資として交付されるもので、自動車の取得状況により交付原資が拡大し、交付額は増額しました。

9 款 地 方 特 例 交 付 金

決算書 P17

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
191, 951, 000	192, 204, 000	151, 937, 000	40, 267, 000	44, 234, 000

令和 6 年度に実施された定額減税による減収を補填する特例交付金が増加しました。

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
住宅借入金等特別税額控除 減収補填特例交付金	39, 393, 000	△518, 000	39, 911, 000	44, 234, 000
新型コロナウイルス感染症対応 地方税減収補填特別交付金	253, 000	△103, 000	356, 000	-
定額減税減収補填特例交付金	152, 558, 000	皆増	-	-
合 計	192, 204, 000	151, 937, 000	40, 267, 000	44, 234, 000

10 款 地 方 交 付 税

決算書 P17

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
2, 791, 127, 000	2, 836, 783, 000	60, 622, 000	2, 776, 161, 000	2, 708, 706, 000

普通交付税においてこども子育て費や高齢者保健福祉費、給与改定費などの需要額が増したことに伴い増額となりました。

- ◆普通交付税の額 = 基準財政需要額 - 基準財政収入額
- ◆特別交付税の額 = 普通交付税では措置されない特別な財政需要に対応するもので、
地方交付税総額の 6 % 相当額

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
普 通 交 付 税	2, 701, 127, 000	59, 783, 000	2, 641, 344, 000	2, 591, 274, 000
特 別 交 付 税	135, 656, 000	896, 000	134, 760, 000	117, 319, 000
震災復興特別交付税	-	皆減	57, 000	113, 000
合 計	2, 836, 783, 000	60, 622, 000	2, 776, 161, 000	2, 708, 706, 000

■普通交付税の算出基礎

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
基準財政需要額 a	6, 635, 104, 000	213, 981, 000	6, 421, 123, 000	6, 233, 358, 000
基準財政収入額 b	3, 933, 977, 000	154, 198, 000	3, 779, 779, 000	3, 642, 084, 000
調 整 額 c	0	0	0	0
交 付 額 a-b+c	2, 701, 127, 000	59, 783, 000	2, 641, 344, 000	2, 591, 274, 000
単年度財政力指数 b/a	0. 593	0. 004	0. 589	0. 584

※3 ヲ年の単年度財政力指数を平均したものが、11 ページの「財政力指数」となります。

11 款 交通安全対策特別交付金

決算書 P17

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
3,000,000	3,241,000	△184,000	3,425,000	3,770,000

交通違反反則金を原資としていますが、交付原資が縮小し、交付額は減額しました。

12 款 分担金及び負担金

決算書 P17

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
96,164,000	93,644,148	4,461,065	89,183,083	156,628,752

保育所及び学童保育所の保護者負担金は利用者の増に伴い増額しました。

(単位 円)

主 な も の	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
保 育 所 保 護 者 負 担 金	51,580,600	645,000	50,935,600	44,506,770
学 童 保 育 所 保 護 者 負 担 金	41,203,840	3,972,480	37,231,360	30,944,640
埼葛北地区管内広域事業分担金	-	-	-	80,272,462

※保護者負担金は滞納繰越分を含む金額です。

13 款 使用料及び手数料

決算書 P19

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
40,912,000	39,496,406	4,411,709	35,084,697	35,795,486

■使用料

主に公共施設の利用者に負担いただく使用料です。駐輪場使用料及び道路使用料の増に伴い使用料収入は増額となりました。

(単位 円)

主 な も の	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
駐 輪 場 使 用 料	5,892,170	304,050	5,588,120	5,782,470
道 路 占 用 料	10,743,523	77,148	10,666,375	10,599,704
公 民 館 使 用 料	2,349,300	18,200	2,331,100	2,466,300

■手数料

各種行政サービスに伴う役務の対価として負担いただくものです。久喜宮代衛生組合からの業務移管に伴いし尿処理手数料が皆増し、手数料収入は増額となりました。

(単位 円)

主 な も の	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
税 務 手 数 料	1,873,700	△58,500	1,932,200	1,956,400
戸 籍 住 民 手 数 料	12,036,350	1,132,970	10,903,380	10,658,850
犬 の 登 録 手 数 料	1,008,790	159,870	848,920	1,013,230
し 尿 処 理 手 数 料	2,582,756	皆増	-	-
都 市 計 画 手 数 料	1,678,580	283,290	1,395,290	2,181,230

14 款 国 庫 支 出 金

決算書 P21

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
2,054,355,000	1,938,898,400	△648,469,321	2,587,367,721	2,336,395,121

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
国 庫 負 担 金	1,232,293,524	△130,733,321	1,363,026,845	1,117,709,373
国 庫 補 助 金	695,777,422	△517,055,628	1,212,833,050	1,206,974,534
国 庫 委 託 金	10,827,454	△680,372	11,507,826	11,711,214
合 計	1,938,898,400	△648,469,321	2,587,367,721	2,336,395,121

※繰越分も含む金額です (以下、同じ)。

■国庫負担金

障がい福祉サービス利用者増に伴い障害者自立支援給付費等負担が増額した一方、新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種の終了に伴い負担金全体では減額となりました。(単位 円)

主なもの (負担率)	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
障害者自立支援給付費等負担金 (1/2)	477,967,858	53,323,531	424,644,327	388,638,324
子どものための教育・保育給付費負担金 (1/2)	282,286,187	△14,839,295	297,125,482	230,372,840
子育てのための施設等利用給付費交付金 (1/2)	64,821,252	149,176	64,672,076	69,373,985
児童手当国庫負担金 (37/45, 2/3)	344,025,663	61,592,665	282,432,998	290,513,666
新型コロナウイルスワクチン接種対策費国庫負担金 (10/10)	1,565,000	△222,306,754	223,871,754	72,207,000

■国庫補助金

新型コロナウイルスワクチン特例臨時接種の終了や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が皆減となったこと等により、補助金全体では減額となりました。(単位 円)

主なもの (補助率)	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
デジタル田園都市国家構想交付金 (1/2)	5,879,422	△31,543,078	37,422,500	-
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 (10/10)	-	皆減	188,896,000	370,753,000
物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 (10/10)	400,524,000	△51,179,000	451,703,000	-
子ども・子育て支援事業交付金 (1/3)	86,426,000	18,820,000	67,606,000	64,019,000
出産・子育て応援交付金事業補助金 (10/10)	13,206,000	△11,427,000	24,633,000	3,432,000
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 (10/10)	200,000	△269,908,000	270,108,000	253,641,000
社会資本整備総合交付金 (50/100, 55/100)	124,656,000	47,109,450	77,546,550	45,674,300
学校施設環境改善交付金 (1/3)	15,350,000	△26,544,000	41,894,000	15,696,000

■国庫委託金

国民年金事務取扱件数の減などにより、委託金全体では減額となりました。(単位 円)

主 な も の	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
基 礎 年 金 等 事 務 費 交 付 金	7,023,610	△1,094,173	8,117,783	7,975,622
協 力 ・ 連 携 交 付 金	3,096,860	402,727	2,694,133	3,060,767

15 款 県 支 出 金

決算書 P25

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
973,634,000	907,071,841	67,380,893	839,690,948	802,452,524

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
県 負 担 金	614,373,636	24,374,186	589,999,450	548,467,259
県 補 助 金	218,090,856	42,812,010	175,278,846	178,886,450
県 委 託 金	74,607,349	194,697	74,412,652	75,098,815
合 計	907,071,841	67,380,893	839,690,948	802,452,524

■県負担金

障がい福祉サービスの利用者増に伴う障害者自立支援給付費等負担金の増により、全体で増額となりました。

(単位 円)

主なもの（負担率）	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
障害者自立支援給付費等負担金（1/4）	239,883,927	26,283,764	213,600,163	195,705,162
子どものための教育・保育給付費負担金（1/4）	112,645,673	△6,263,459	118,909,132	92,974,856
保険基盤安定負担金（1/4, 3/4）	142,608,269	222,875	142,385,394	137,631,210
児童手当県負担金（1/9, 1/15）	59,182,165	△2,891,333	62,073,498	63,645,666

■県補助金

埼玉県ふるさと創造資金や子ども・子育て支援事業補助金の増に伴い、全体で増額となりました。

(単位 円)

主なもの（補助率）	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
埼玉県ふるさと創造資金（1/2）	15,565,000	12,478,000	3,087,000	-
埼玉版スーパー・シティプロジェクト推進補助金（1/2）	13,075,000	10,665,000	2,410,000	-
重度心身障害者医療費補助金（1/2）	27,419,623	2,530	27,417,093	26,895,359
乳児医療費補助金（1/2）	23,736,788	7,693,837	16,042,951	12,803,100
子ども・子育て支援事業補助金（1/3）	74,362,000	12,383,000	61,979,000	59,302,000
県費単独土地改良事業費補助金（1/3）	6,600,000	3,188,000	3,412,000	6,600,000

■県委託金

衆議院議員総選挙委託金の増などにより、県委託金は増額となりました。

(単位 円)

主 な も の	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
個人県民税徴収取扱費	58,301,624	2,532,401	55,769,223	57,561,340
衆議院議員総選挙委託金	14,546,626	皆増	-	-
県知事選挙委託金	-	皆減	10,579,614	-

16 款 財 産 収 入

決算書 P31

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
18,602,000	21,028,672	△11,055,595	32,084,267	86,413,319

普通財産売払収入の減により、全体では減額となりました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
財 産 貸 付 収 入	4,558,358	29,583	4,528,775	4,742,177
利 子 及 び 配 当 金	2,480,839	1,644,227	836,612	842,090
財 産 売 払 収 入	13,989,475	△12,729,405	26,718,880	80,829,052

17 款 寄 附 金

決算書 P33

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
23,000,000	24,404,866	6,125,816	18,279,050	22,530,700

全国の方から、農のあるまちづくり、市民活動支援、にぎわい創出など宮代らしいまちづくりのための寄附金（ふるさと納税）をいただきました。

18 款 繰 入 金

決算書 P33

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
781,698,000	781,493,028	180,201,071	601,291,957	531,724,666

■他会計繰入金

各特別会計における前年度決算剰余金を一般会計へ繰り入れたものです。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
国民健康保険特別会計繰入金	59,839,399	55,907,790	3,931,609	57,379,311
介護保険特別会計繰入金	36,989,779	△9,246,420	46,236,199	44,552,044
後期高齢者医療特別会計繰入金	2,570,880	△4,190,269	6,761,149	3,298,311

■基金繰入金

当該年度の財源として、基金を取り崩して一般会計へ繰り入れたものです。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
財 政 調 整 基 金 繰 入 金	507,779,000	△15,378,000	523,157,000	398,104,000
宮代まちづくり基金繰入金	13,799,970	△3,551,030	17,351,000	23,917,000
育 英 基 金 繰 入 金	2,066,000	611,000	1,455,000	1,774,000
公 共 施 設 整 備 基 金 繰 入 金	140,280,000	皆増	-	-
減 債 基 金 繰 入 金	18,168,000	皆増	-	-
公設宮代福祉医療センター施設整備基金繰入金	-	皆減	2,400,000	2,700,000

19 款 繰 越 金

決算書 P35

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
1, 212, 598, 950	1, 212, 599, 177	353, 147, 922	859, 451, 255	1, 203, 687, 610

■前年度繰越金

875, 222, 227 円

令和 5 年度決算剰余金として、令和 6 年度へ繰り越されたものです。

■繰越明許費繰越金

327, 121, 950 円

完了が次年度になる事業の財源の一部として、令和 6 年度へ繰り越したものです。

《繰越事業》 町民税事業ほか 11 事業

■事故繰越繰越金

10, 255, 000 円

不測の事態により年度中に完了しなかった事業の財源として、令和 6 年度へ繰り越したものです。

《繰越事業》 福祉医療センター運営事業ほか 3 事業

20 款 諸 収 入

決算書 P35

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
290, 499, 000	276, 982, 706	31, 702, 369	245, 280, 337	264, 993, 659

新型コロナ定期接種ワクチン確保事業補助金の皆増などにより、全体で増額となりました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
延滞金、加算金及び過料	3, 222, 769	△1, 762, 331	4, 985, 100	4, 653, 727
町 預 金 利 子	788, 769	773, 310	15, 459	17, 024
受 託 事 業 収 入	28, 414, 343	6, 308, 977	22, 105, 366	22, 667, 824
雑 入	244, 556, 825	26, 382, 413	218, 174, 412	237, 655, 084

21 款 町

債

決算書 P41

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
1,709,930,000	632,130,000	189,226,000	442,904,000	353,161,000

町債の現在高は約 7 3 億 2, 3 2 2 万円となっています。

(単位 円)

借 入 内 容 ・ 条 件		借 入 額
総務債	庁用自動車更新事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 30%（脱炭素化推進事業債）	4,600,000
	避難所設備整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：15 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の約 70%（緊急防災・減災事業債）	120,100,000
	本庁舎設備整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：15 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の約 50%（脱炭素化推進事業債）	34,600,000
	防災設備整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 70%（緊急防災・減災事業債）	5,400,000
衛生債	福祉医療センター改修事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の約 30～50%（公共施設等適正管理推進事業）	24,400,000
農林水産業債	河川浚渫等事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 70%（緊急浚渫推進事業債）	14,600,000
	農業用施設改修事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の 28.5～57%（防災対策事業債）	33,800,000
	農業生産基盤整備事業 借入先：財務省、償還期間：17 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の約 20%（一般補助施設整備等事業）	12,300,000
土木債	都市計画道路整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	9,900,000
	都市計画道路整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：なし（地方道路等整備事業債）	62,300,000
	【R5 繰越明許】都市計画道路整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	3,610,000
	橋りょう維持管理事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	7,600,000

	【R5 繰越明許】橋りょう整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：なし（地方道路等整備事業債）	19,800,000
	東武動物公園駅東口整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	2,800,000
	東武動物公園駅東口整備事業（県負担金） 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	8,800,000
	東武動物公園駅東口整備事業（県負担金） 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：なし（地方道路等整備事業債）	25,500,000
	【R5 繰越明許】東武動物公園駅東口整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：1.3% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	68,800,000
	【R5 繰越明許】東武動物公園駅東口整備事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：なし（公共用地先行取得等事業債）	24,400,000
	道路維持管理事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 20%（公共事業等債）	1,600,000
	地区生活道路整備事業、主要町道整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：なし（地方道路等整備事業債）	8,300,000
教育債	小学校非構造部材改修事業 借入先：財務省、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：1.7% 交付税措置：元利償還金の約 60%（学校教育施設等事業債）	12,800,000
	小学校施設改修事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 30～50%（公共施設等適正管理事業）	8,100,000
	中学校非構造部材改修事業 借入先：財務省、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：1.7% 交付税措置：元利償還金の約 60%（学校教育施設等事業債）	14,500,000
	中学校施設改修事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 30～50%（公共施設等適正管理事業） 元利償還金の約 50%（学校教育施設等管理事業）	7,800,000
	須賀小学校再整備事業 借入先：地方公共団体金融機構、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：0.9% 交付税措置：元利償還金の約 50%（公共施設等適正管理事業）	64,900,000
	【R5 事故繰越】総合運動公園管理事業 借入先：埼玉縣信用金庫、償還期間：10 年（据置 0 年）、利率：0.934% 交付税措置：元利償還金の約 30%（防災対策事業債）	1,900,000

臨時財政対策債	臨時財政対策債（地方交付税の補てん措置としての地方債） 借入先：財務省、償還期間：20 年（据置 0 年）、利率：1.1％ 交付税措置：元利償還金の 100％	28,920,000
---------	---	------------

※交付税措置とは、地方債の種類に応じて、財政力に応じた元利償還金相当額の一定割合が後年度の地方交付税基準財政需要額に算入されるものです。

（単位 円）

	6年度 A	増 減 A－B	5年度 B	4年度
臨時財政対策債	28,920,000	△34,494,000	63,414,000	146,661,000

第5次宮代町総合計画 前期実行計画

宮代町が10年間のまちづくりの目標として掲げている「首都圏でいちばん人が輝く町」を実現するために、令和3年度から令和7年度に取り組む事業を前期実行計画としてまとめています。

■令和6年度 前期実行計画

進捗状況

西原自然の森活用事業（里山体験事業編）	-----	26	完了
西原自然の森活用事業（移築民家活用編）	-----	27	完了
新しい村魅力アップ事業	-----	28	完了
集落で支えあう営農事業	-----	29	完了
宮代農業人材育成事業	-----	30	完了
東武動物公園駅西口わくわくロード事業	-----	31	完了
まちなかどこでもミュージアム事業	-----	31	完了
みやしろズームアッププロジェクト	-----	32	完了
遊休資源活用プロデュース事業	-----	33	一部未完了
岸辺遊歩道整備事業	-----	34	完了
地域のオリジナルパークをつくろう！	-----	34	完了
宮代型デマンド交通事業	-----	35	完了
広域道路ネットワークの整備	-----	36	完了
東武動物公園駅東口にぎわいロード事業	-----	37	完了
和戸駅周辺活性化事業	-----	37	完了
姫宮駅西側周辺活性化事業	-----	37	完了
地域の力となる地区コミュニティセンター事業	-----	38	完了
小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業	-----	38	完了
身近な場所で子育てサロン事業	-----	39	完了
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業①	-----	40	完了
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業②	-----	41	完了
進修館オープンカレッジ	-----	41	完了
おかえりなさい！地域デビュー事業	-----	42	完了
西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編）	-----	43	完了
若い世代の健康づくり促進事業	-----	44	完了
人権・平和推進事業	-----	45	完了
チームみやしろ会議	-----	48	完了
みんなで備える防災力強化促進事業	-----	48	完了
高齢者困りごとサポート隊事業	-----	50	完了
日工大サイエンスプロジェクト	-----	51	完了
公共施設マネジメント計画 2.0	-----	掲載なし	完了
宮代町立小中学校適正配置事業	-----	52	完了

第5次総合計画



総合計画進捗状況



西原自然の森活用事業（里山体験事業編）

【みやしろの魅力推進事業 決算書 P72】

環境資源課

環境推進担当

内線 293、294

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
480,000	27,717	0	0	0	0	27,717

◎ 令和 6 年度の事業実績（成果）

関係他課との協働により「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」(11月16日)を開催し、竹あそびを体験していただきました。また、学生ボランティアと協働し、西原自然の森の今後の活用につながる新たな活用事例をつくることができました。

<実施内容>

■協力者確保

西原自然の森フェスタ&すてっぷまつりにおいて、社会福祉協議会のボランティア登録制度を活用し、大学生ボランティアとの協働により事業を行うことができました。

■イベント実施

協力者との協働により「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」を開催し、約 600 人が参加しました。そのうち約 50 人が、竹を活用したあそび（竹水鉄砲、竹はしご、竹ぼっくり、竹ドラム・竹マラカス製作）を体験しました。

▼西原自然の森フェスタ&すてっぷまつりの様子



西原自然の森活用事業（移築民家活用編）

【資料館管理運営事業 決算書 P188】

教育推進課

文化財保護担当

TEL 34-8882

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
80,000	50,000	0	0	0	0	50,000

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

西原自然の森の魅力を高めるため、町指定文化財である「旧加藤家」「旧齋藤家」を活用したイベントとして、旧加藤家住宅を舞台に、ひとりがたり「村の寶」を、また、他課との共催で「西原自然の森フェスタ2024&すてっぷまつり」を開催しました。

イベントを通じ、指定文化財である移築民家などの活用の際の課題の整理を行い、マニュアルの見直しを行いました。

<実施内容>

■ひとりがたり「村の寶」 参加者 21人

▼島村盛助生誕140年を記念し、身体一つで作品を語んじて表現する「ひとりがたり」という手法で、島村菱三（盛助）唯一の童話である『村の寶』を上演しました。語り手には北原久仁香さんを招へいしました。作品が豊かな表現で語られる様子に、思わず引き込まれながらの鑑賞となりました。

■西原自然の森フェスタ 2024&すてっぷまつり 実施日：11月16日（土）

▼「加藤家音楽会」を開催しました。当日はハーモニカクラブ、三味線ユニット天龍姫の2団体による演奏が行われました。旧加藤家前には鑑賞席を設けたことにより、古民家の雰囲気味わいながらの音楽鑑賞となりました。昨年に引き続き、活用策を広げる試みを行うことができました。

また、本館との間のスペースでは「かやぶきバザール」が実施されたことから、多くの来場者に楽しんでいただくことができました。

参加者 約100人

▼旧齋藤家住宅では、土間を利用して「縄文マグネットづくり」を開催しました。マグネット付きの粘土に、縄文人と同じ手法として縄や貝殻を使って好きな文様を付けました。

参加者 32人

▼大型の文化財保管庫として活用してきた町指定文化財旧進修館の内部について、特別公開を行いました。午前・午後2回にわたり、それぞれ1時間の公開時間でした。大型民具が置かれた間に設けられた見学ルートを通りながら、時にはそれらの民具について学芸員からの説明を受けながら、普段は見ることのできない昔の学校の教室の様子や、大きな民具、額などを見学していただきました。

参加者 延べ20人



西原自然の森フェスタ 2024→
加藤家音楽会(旧加藤家住宅)

←ひとりがたり「村の寶」



新しい村魅力アップ事業

【新しい村管理運営事業 決算書 P138】

産業観光課
農業振興担当
内線 266

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
47,585,000	47,394,755	0	4,866,000	0	4,100,800	38,427,955

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

「新しい村魅力アッププラン」に位置づけた魅力アップ方針や機能強化の考え方等に基づき、既存施設の改修・増築に向けた概略設計を行いました。また、新たな機能を追加するために必要となる土地所有者の利用意向調査を行いました。

<実施内容>

■新しい村魅力アッププランに基づく既存施設等改修概略設計 9,733,900 円

■ほっつけ水路木製橋改修工事 1,562,000 円

■育苗施設シャッター修繕工事 1,478,481 円

■指定管理者による事業及び管理運営 34,354,000 円

指定管理者による各施設の管理運営及び事業運営を行いました。

- ・指定管理者 株式会社新しい村
- ・指定期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 10 年 3 月 31 日

■地産地消モデル事業

地場農産物の確保と販売強化に努めました。

- ・販売農産物（野菜、果物）の地場産割合 51.70%
- ・年間営業日数：320 日、年間来客者数（レジ通過者数）：168,644 人
- ・高齢化や労働力不足により出荷困難となった生産者への集荷及び買い物が困難な方への配達事業を実施しました。

■農家支援・農業サービス事業

- ・水稻苗の生産販売 自社利用分を含めて 31,373 枚の苗を生産販売しました。
- ・コシヒカリ（特別栽培米含む）、ミルキークイーン、彩のきずな、満月もち、ほしじるし（JA 契約栽培米）の 5 銘柄を栽培し、合計 2,831 袋（約 84,930 kg）の収穫となりました。

■農体験・農園交流事業

- ・ほっつけ等での田植え、稲刈り体験を合計 35 回実施しました（参加者延べ 2,051 人）。
- ・じゃがいも収穫体験（参加者延べ 61 人）、さつまいもの収穫体験（参加者延べ 409 人）、ブルーベリー摘み取り体験（参加者延べ 306 人）、畑で婚カツ（1 回、参加者 15 人）を実施しました。
- ・農のあるまちづくり講座（ほっつけ農遊塾、ハーブの寄せ植え、料理教室等）を合計 32 回実施しました（参加者延べ 517 人）。

集落で支えあう営農事業

【農業生産基盤整備推進事業 決算書 P142】

産業観光課
農地調整担当
内線 267

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
69,143,000	59,434,340	0	7,623,300	12,300,000	0	39,511,040

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

宮東・中島地区圃場整備事業において、円滑に事業推進を図るために設立された地元組織となる宮東・中島土地改良組合、埼玉県及び町で役員会を定期的に行いました。令和7年度から施工開始となる圃場整備工事に向けて、埼玉県と調整の上、用地測量及び詳細設計が行われました。

また、営農環境の改善を図るため、字山崎地内の水路整備工事を実施し、地元が行う多面的機能支払交付金に係る共同活動に対し、補助金を交付しました。

<実施内容>

■宮東・中島地区圃場整備事業

宮東・中島土地改良組合役員会を6回開催し、農地の貸し付け条件等を検討し、令和7年3月15日に開催した通常総会に諮り可決しました。また、地権者の協力の下、境界立会を実施して用地取得面積等を確定するとともに、圃場整備工事に伴う実施設計を埼玉県において実施しました。

■第 60004 号他水路整備工事

県補助事業を活用し、字山崎地内の用排水路（総延 303.3m）を、土水路からコンクリートフリーム（B500×H500）への改修工事を実施しました。

整備前



整備後



■小規模農地基盤整備事業の推進

農業者自らが実施する営農環境の改善への取組を支援するための補助金を交付しました。

補助事業	件数	補助額
水田区画拡大事業（コンクリート畦畔除去を伴う）	3 件	218,370 円
畑作利用ほ場区画拡大事業（コンクリート畦畔除去を伴う）	1 件	301,340 円

■多面的機能支払交付金の交付

「多面的機能支払交付金制度」を活用し、共同活動（浚渫・藻刈り・除草等の作業）に取り組む活動組織（4 組織）に対して、「宮代町多面的機能支払支援事業補助金」を交付しました。

* 若宮地区陸田管理組合	: 28 名	活動区域面積 10.52 ha	293,500 円
* 中地区水田管理組合	: 25 名	活動区域面積 15.88 ha	476,400 円
* 内野地区農地管理組合	: 22 名	活動区域面積 9.31 ha	239,200 円
* 沖の山地区水田管理組合	: 38 名	活動区域面積 12.32 ha	355,300 円

宮代農業人材育成事業

【明日の農業担い手支援事業 決算書 P140】

産業観光課
農業振興担当
内線 262

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
11,323,000	10,951,630	0	2,075,000	0	230,520	8,657,110

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

農業担い手塾において、研修期間の満了に伴う塾生の研修修了審査を行い、令和 7 年 3 月から独立営農を開始しました。また、新たな入塾希望者を受け入れるため、引き続き、町公式ホームページ等で周知を行いました。また、「明日の農業担い手支援対策事業補助金」の活用を促進し、担い手農家による農作業の効率化・省力化や農作物の安定生産・高品質化に必要な農業投資への支援を行いました。

<実施内容>

■農業担い手塾での研修生の受入れ及び実践研修の実施

研修期間（3 年間）の満了を迎えた 9 期生（1 名）が研修修了審査を経て、町農業委員会において新規就農者として認定され、令和 7 年 3 月から独立営農を開始しました。

■新規就農里親制度の実施

農業担い手塾の塾生（2 名）の実践研修では、引き続き 4 名の里親農家（農業技術支援農家及び生産基盤支援農家）の協力の下、栽培技術等のアドバイスや農業機械の貸出等の支援を行いました。

■宮代町農業次世代人材投資資金（経営開始型）の交付

経営の不安定な就農後間もない青年就農者に対し、宮代町農業次世代人材投資資金（経営開始型）を交付しました。 交付対象者 1 名 交付額 1,500,000 円

■農業講座の実施

稲作農家の後継者の方やこれから専業で米づくりを行っていく方で栽培経験の少ない方等を対象に「稲作講座」を開催し、必修編と自由参加編合わせて 16 名が受講しました。講座では、水管理や病害虫（イネカメムシ等）・雑草防除のポイントを学ぶとともに、受講者の圃場を巡回し稲の生育状況を確認しました。

また、町内の農家や新規就農者などを対象に、トラクターの点検・整備を行う方法について学ぶ「農業機械メンテナンス講座」を開催し、13 名が受講しました。

■「農」のあるまちづくり担い手支援対策事業補助金（農業機械及び栽培施設等に関する補助）の交付

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| ①水田農業担い手支援事業（農業機械） | 3 件（耙耨機：2 件 トラクター：1 件） |
| ②園芸・果樹生産担い手支援事業（栽培施設） | 1 件（パイプハウス 2 棟及び灌漑設備） |
| ③園芸・果樹生産担い手支援事業（農業機械） | 1 件（ラビットモア） |
| ④営農環境保全担い手支援事業（農業機械） | 1 件（ハンマーナイフ） |

■農商工連携による農業の 6 次産業化の推進

宮代産農産物等を積極的に取り扱う飲食店や食品加工所等を募集し、「宮代町地産地消推進の店」として、新たに 4 店舗を認定しました。

■地産地消レシピ動画の作成・配信

宮代町インターネット放送局に協力いただき、レシピ動画（蛇腹きゅうりの黄身酢和え、さつまいもとひき肉の中華炒め、カリフラワーのクリームシチュー）を 3 本製作し、インターネットで公開しました。作成した動画は、町公式 LINE や Instagram で PR したほか、QR コード付きレシピを新しい村森の市場結や町内公共施設で配付し、宮代産の野菜の活用方法を提案しました。

東武動物公園駅西口わくわくロード事業

【東武動物公園駅西口周辺整備事業 決算書 P152】

まちづくり建設課
道路担当
内線 331

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
7,537,000	4,105,685	0	0	0	100,000	4,005,685

※令和5年度からの繰越分を含みます。

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

歩きたくなるまちなかを目指す将来像の共有に向け、まちづくりアイデアや歩いて楽しいわくわくするみちの絵の募集を行いました。東武動物公園駅西口駅前広場からスキップ広場までの街路樹にイルミネーションを設置し賑わいを創出しました。また、デザインマンホール蓋の作成や市民活動の備品倉庫の設置を行いました。

<実施内容>

■東武動物公園駅西口周辺のまちづくり

アイデア募集支援業務及びデザインマンホール蓋の作成業務

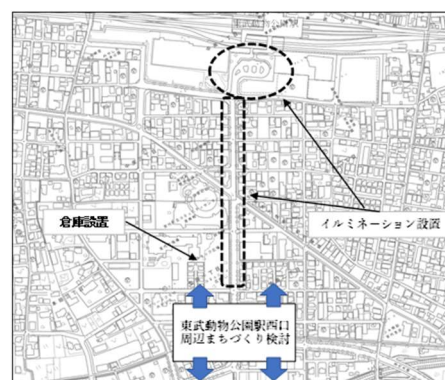
委託費 785,312 円

イルミネーション設置及び市民活動備品倉庫の設置

工事費 3,130,600 円

消耗品や電気代など

その他 189,773 円



まちなかどこでもミュージアム事業

【社会教育活動事業 決算書 P182】

教育推進課
生涯学習・スポーツ振興担当
内線 433

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,438,000	603,944	0	0	0	0	603,944

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

町公式ホームページや SNS を利用して、町内外のアート関連情報を発信しました。また、広場等で開催される作品展や演奏会において、展示ボードや舞台演出のための機材を貸し出し、アート活動の場づくりをサポートしました。また、町の文化芸術の祭典である「みやしろ芸術祭」では、昨年度使用できなかった進修館大ホールでの発表会を復活させ、コロナ禍以前の演目を実施することができました。

<実施内容>

- ・町内の公共施設や飲食店をはじめ、町外のギャラリー等で開催される町に所縁のあるアーティストによる作品展などの開催情報を発信しました（40件）。
- ・文化芸術活動を場づくりの面から支援するため、スキップ広場や進修館等で開催される演奏会や作品展にイスやテーブルといった集客や雰囲気演出のための物品を貸し出しました。（6件）。
- ・町の文化芸術の祭典となる「みやしろ芸術祭」を開催しました。11月を開催期間とし、町が主催するもののほか、新たな試みとして、各種団体が主催する作品展や制作教室を含むパートナー認証事業やストリートピアノなども行い、延べ約4,800人が参加しました。

みやしろズームアッププロジェクト 【決算書 P58】

総務課
秘書広報担当
内線 207

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
538,000	378,089	0	0	0	218,800	159,289

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

SNSや動画で気軽に情報発信する市民参加「みんなが地域の特派員」制度において13名で活動しました。宮代町インターネット放送局への動画の投稿が58本、広報紙や町公式ホームページへ写真記事が27本掲載されました。また、地元の魅力を再発見し発信するために、月イチまんまるマルシェに出店するほか、町の施設や事業等をイラスト化した「みやしろ缶バッジ」を作成しました。

<実施内容>

■町事業や地域活動の取材

- ・宮代町インターネット放送局の Youtube チャンネル登録者数 1, 0 8 0 名
- ・動画 5 8 本 (上半期 2 5 本、下半期 3 3 本)
- 桜市、地産地消レシピ、スポーツフェスティバル、芸術祭など
- ・「広報みやしろ」への写真記事 2 7 本 宮代風景だより、陽だまりサロンなど
- ・特派員数 1 3 名 (令和 7 年 3 月末時点)



■特派員情報交換会の開催

特派員の情報交換会(月 1 回)を実施し、特派員の知識や技術の向上に努めました。また、有限会社希助の大江直哉氏を講師に招き「コンテンツ作成の心得」をテーマに技術向上を目的とした研修会を開催しました。

宮代町インターネット放送局



YOUTUBEで動画配信中!

■地元の魅力の再発見 (みやしろ缶バッジ)

町の建物や人物、取り組みやメイドインみやしろ推奨品をデザイン化した缶バッジが入ったカプセルトイ専用機械を無印良品と新しい村、各イベント会場に設置しました。

・カプセルトイ専用機械設置イベント

月イチまんまる (5 月～翌 3 月)

町民まつり (8 月 2 4 日、2 5 日)

みやしろ芸術祭 (1 1 月)

ホワイトタイガー住民票交付式 (3 月 9 日) など



■特別住民票の交付

東武動物公園のホワイトタイガーの赤ちゃん「コタ」と「ハク」の一家に特別住民票を交付しました。テレビのニュース番組でも取り上げられるなど、町のPRを行うことができました。



■町制施行70周年記念ロゴマークの募集

町制施行70周年を町内外に広くPRするにあたり、そのシンボルとしてロゴマークを募集しました。41名の方から52点の作品の応募があり、久喜市在住の浦様の作品を採用しました。ロゴマークを使用した缶バッジを作成するなど、PRに使用しています。



遊休資源活用プロデュース事業

企画財政課

管財担当

内線 211・212

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	0	0	0

◎ 令和6年度の事業実績(成果)

関係各課と連携して、庁舎内の遊休スペース活用の実証実験を行いました。

■生涯学習室(まちなかどこでもミュージアム事業)との連携

税務課前スペースを活用し、町内で活動する芸術団体の作品展示や、庁舎階段や正面玄関を活用して、みやしろ芸術祭のポスターを掲示しました。

■総務課・子育て支援課・福祉課との連携

税務課前スペースを活用し、里親制度展示会や児童虐待&DV防止パネル展、こころをつなぐ展示会を実施。また、献血会場として使用することにより、多くの方に献血のご協力をいただきました。

■庁舎内有料広告掲示場所の変更

庁舎内における有料広告掲示場所をより目につきやすい正面入り口風除室壁面へと移設し、新たな広告主の募集に繋げました。



岸辺遊歩道整備事業 【決算書 P150】

まちづくり建設課
道路担当
内線 331

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,207,000	6,181,820	0	0	0	0	6,181,820

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

備前堀川で県が実施する人道橋の整備に支障とならない踏切から下流について、地元の代表者や地域団体との意見交換をもとに整備工事を実施しました。

<実施内容>

■岸辺遊歩道整備の実施

備前堀川右岸側のネットフェンスの整備を行いました。

工事費 6,178,700 円

その他 3,120 円

■既存遊歩道の整備

備前堀川等の遊歩道、健康マッパなどの既存遊歩道の道路パトロールを実施し、危険箇所や老朽箇所の修繕を行いました。

地域のオリジナルパークをつくろう！

【公園等環境管理事業 決算書 P156】

未来のまち整備課
都市計画・土地利用
推進担当 内線 342

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
35,691,000	31,144,288	0	15,565,000	0	0	15,579,288

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

モデル公園ごとに、ワークショップ等で検討した内容を踏まえ、公園の整備を行いました。

<実施内容>

地区・自治会の課題や地域の人々のライフスタイルに合わせた公園をつくりあげるために、宮代台中央公園については、誰もが利用できる公園にするため、遊具や公園施設等の更新及び新規設置等を、学園台けやき公園については、住民が利用する風景を日常化するために、四阿等設置工事や地域住民による版築ベンチ製作等を実施しました。

工事費：29,221,500 円、委託費：1,451,967 円、需用費：452,990 円、役務費：17,831 円



←学園台
けやき公園

宮代台→
中央公園



宮代型デマンド交通事業

【高齢者等タクシー助成事業 決算書 P98】

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,813,000	11,839,712	0	0	0	0	11,839,712

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

主に75歳以上の方等を対象とした「高齢者等タクシー助成制度」は、令和5年度より本格運用をスタートしてから2年目を迎え、日常の移動ニーズに応えています。

町内循環バスにおいては、令和6年度末に契約満了を迎えるため、地域公共交通会議での協議を経て公募型プロポーザルを実施し、令和7年度から3年間の新たな契約を締結しました。またその結果を地域公共交通会議において報告し、情報共有を図りました。

<実施内容>**■高齢者等タクシー助成**

- ・登録者数 2, 9 4 4 名
- ・利用枚数 3 3, 4 4 1 枚
- ・利用目的 買い物 6 %、通院 3 7 %、
その他 5 7 %

75歳以上の方の移動を支援します!**宮代町高齢者等タクシー助成事業****■町内循環バスの令和7年度以降の運行計画協議**

- ・宮代町地域公共交通会議
 - 第1回 令和6年7月29日 (月)
 - 第2回 令和6年11月1日 (金)

広域道路ネットワークの整備

【都市計画道路整備事業 決算書 P150】

まちづくり建設課

道路担当

内線 331

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
308,060,575	173,967,611	15,017,000	0	75,810,000	83,140,000	611

※令和5年度からの繰越分を含みます。

※令和6年度予算のうち、96,420,000円を令和7年度に繰り越しています。

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

（都）春日部久喜線（町道第12号線）は整備工事を進めるとともに、残る用地の取得を目指し、権利者との交渉を進めました。（都）春日部久喜線（町道第252号線）については、地質調査や測量設計を行うとともに、用地買収を進めました。隼人堀川に新設する橋梁の費用負担を春日部市と締結しました。

<実施内容>

■（都）春日部久喜線（町道第12号線）

用地交渉を進め、整備工事を進めました。

委託費：803,665円、工事費：54,854,500円、用地費：3,719,116円、補償費：7,426,375円

■（都）春日部久喜線（町道第252号線）

地質調査や測量設計を行うとともに、用地買収を進めました。

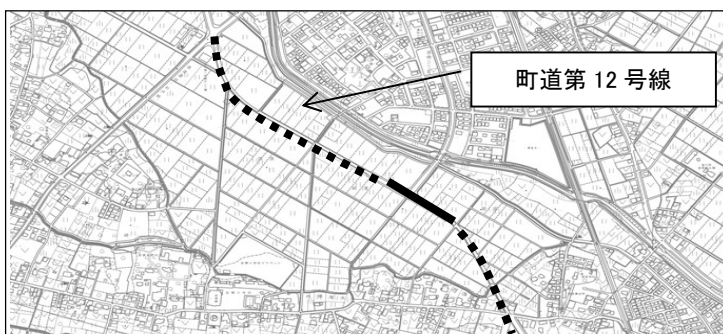
また、春日部市と橋梁整備に向けた年度協定を締結しました。

委託費：31,641,327円、工事費：242,000円、用地費：33,019,340円、補償費：40,419,348円

負担金：362,440円、その他：1,479,500円

■（都）新橋通り線（町道第148号線）

埼玉県に対して更なる事業推進の要望を行うとともに、用地情報等の共有を行いました。



【町道第12号線】



【町道第252号線】



東武動物公園駅東口にぎわいロード事業

【東武動物公園駅東口周辺整備事業 決算書 P154】

まちづくり建設課
道路担当
内線 331

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
338,058,982	242,790,390	97,339,000	0	130,300,000	15,151,000	390

※令和5年度からの繰越分を含みます。

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

（都）東武動物公園駅東口駅前広場整備（宮代町施工）については、用地確保と工事に向けた設計を進めました。（都）東武動物公園駅東口通り線（埼玉県施工）については、整備推進に向け、埼玉県及び杉戸町と連携を図りながら事業を進めました。

<実施内容>

■駅前広場の関係地権者を個別に訪問し、意向を確認しながら用地交渉及び用地買収を進めました。業務委託については、対象物件の補償調査と駅前広場及び無電柱化の詳細設計を実施しました。工事については、買収地の仮舗装工事を実施しました。

用地費：110,146,304 円、補償費：29,234,972 円
委託費：61,834,368 円、工事費：3,395,659 円
その他：35,276 円



駅前広場完成イメージ

■東口通り線の街路事業については、埼玉県が古川橋の側道橋工事を実施しました。

負担金 38,143,811 円

和戸駅周辺活性化事業・姫宮駅西側周辺活性化事業

【都市計画総務事業 決算書 P152】

未来のまち整備課
都市計画・土地利用
推進担当 内線 342

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,158,000	4,158,000	0	0	0	0	4,158,000

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

産業系の土地利用を目指して、関係機関との協議を進めるとともに産業系土地利用及び立地誘導等の検討において出店検討の意向を示した企業と協議・調整を行いました。また、新たに5社と企業ヒアリングを行いました。

<実施内容>

■産業系土地利用検討業務委託

令和5年度に整理した候補地区のうち総合評価の高い地区について、新たな産業系の土地利用転換に向けて、実現性や整備手法等を整理し、今後の土地利用について検討しました。

地域の力となる地区コミュニティセンター事業

【地域コミュニティ活性化事業 決算書 P54】

地域支援課

地域振興担当

内線 241

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
100,000	0	0	0	0	0	0

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

須賀小学校地域拠点施設整備の進捗に合わせて地区コミュニティセンターを開設することが効果的であるため、連携を図りながら開設に向けた検討・準備を行うこととしました。また、地域の現状や課題等を整理するため、町内全ての地区・自治会を訪問し、意見交換や事業参加を実施しました。

<実施内容>

- 須賀小学校地域拠点施設整備の基本設計に向けて、教育推進課、子育て支援課と連携して機能について検討を行いました。また、地域との距離をテーマに3回のワークショップを実施しました。
- 町内全ての地区・自治会の訪問事業を開始し、地域の課題についての意見交換や、地域行事への参加を行いました。

小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業

【まちなか起業創業支援事業 決算書 P144】

産業観光課

商工観光・ふるさと納税担当

内線 265

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,731,000	5,167,940	0	0	0	1,893,000	3,274,940

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

宮代町での起業を促進するため、月3万円ビジネス講座や創業セミナー等の起業志望者を支援する講座を開催しました。また、起業に関心を持つ方の総量の底上げ、地域における未来の起業家の育成という視点から、「働き方」を考えるきっかけの一つとして、中学生向けに事業者の話を聞く会を実施しました。

<実施内容>

■起業創業支援講座の実施

- ・「わたしたちの月3万円ビジネス講座」 2,086,000 円
期間：令和6年12月～令和7年3月の全6回 参加者：12名
- ・シニア起業セミナー 594,600 円
期間：令和7年1月～2月の全5回 参加者：9名
- ・創業塾 171,140 円、期間：令和6年10月～11月の全5回 参加者：8名

■起業創業準備支援

- ・起業創業支援補助金 8件 1,289,000 円、マルシェ開催事業補助金 1件 14,000 円

■事業者の話を聞く会の実施 120,000 円

宮代町外交官である声優の『國府田マリ子』さんを招き、前原中学校において特別編を開催しました。また、須賀中学校、百間中学校においては町内事業者を講師に招き開催しました。

身近な場所で子育てサロン事業

【みんなで子育て！こども未来事業 決算書 P104】

子育て支援課
こども笑顔担当
内線 324

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,040,000	923,474	0	0	0	838,440	85,034

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

補助金制度やSNS等を活用した情報発信を通して、子育て応援隊による自主的な地域子育てサロン開催を促進することができました。また、地域で子育てサロンが気軽に始められるようにすることを目的に補助内容の一部改正を行いました。

子育て情報サイト「みやしろで育てよう」のリニューアルにより、迅速に情報を更新することができるようになりました。

<実施内容>

■地域主体の子育てサロンの運営開始

子育て応援隊による地域子育てサロンが32回開催されました。



■子育て情報サイトのリニューアル

子育て情報サイト「みやしろで育てよう」のリニューアルにより、タイムリーな情報が掲載できるよう機能面の充実を図りました。また、子育て世代に広く情報が伝わるよう、こどもの居場所づくりのページを新たに設けました。



←リニューアルした
「みやしろで育てよう」

地域みんなでこどもたちの居場所づくり事業①

【みんなで子育て！こども未来事業 決算書 P104】

子育て支援課

こども笑顔担当

内線 324

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
260,000	161,560	0	0	0	161,560	0

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

補助金の助成や、学生ボランティアの派遣等を行うことで、地域主体のこどもの居場所づくりの開催を促進することができました。

また、各地区で活動している団体同士で互いの活動を知ってもらうこと、さらには団体同士のつながりを作ることを目的に、「＼集まれこどもたち／こどもの居場所で遊ぼう！」を開催しました。

<実施内容>

■地域主体の居場所づくり活動支援

町内で活動する団体によるこどもの居場所づくりが 27 回開催されました。



■居場所づくり活動のネットワークの構築

社会福祉協議会と共催して「＼集まれこどもたち／こどもの居場所で遊ぼう！」（12月14日）を開催しました。親子約 300 人が来場し、活動紹介や工作・昔遊びなどの体験を楽しみました。イベント終了後、各団体が集まり交流会を実施し意見交換を行いました。



地域のみなでこどもたちの居場所づくり事業②

【教育支援センター運営事業 決算書 P164】

学校教育担当

教育総務担当

内線 423

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,129,000	3,266,315	0	0	0	200,000	3,066,315

◎ 令和6年度の事業実績(成果)

様々な事情で学校に通えていない又は通にくい町内の児童生徒の居場所の一つとして、実態やニーズ等に合った施設にするために、児童生徒や保護者等の状況に応じて、学校や関係他課、諸機関との情報共有や面談を行うなどの支援を適宜行いました。

<実施内容>

■適応指導教室 開室時間 9時～15時(平日のみ)

・令和6年度利用状況 プレ通級10名、本通級18名

■教育相談 実施時間 9時～16時30分

・令和6年度相談件数 715件(令和5年度 642件)

■教育相談の充実 教育相談機能の充実と適応指導教室運営体制の強化のため、令和5年度から専門相談支援員を1名配置し、より教育相談の充実を図ることができました。

■会議室等の貸出 学校に行きにくい、学校生活になじめない等何らかの支援が必要な子供たちの支援を行う市民活動団体に対し、施設休所日に2階会議室等の貸出を行っています。

進修館オープンカレッジ

【進修館管理事業 決算書 P76】

地域支援課

地域振興担当

内線 241

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
0	0	0	0	0	0	0

◎ 令和6年度の事業実績(成果)

前年度に引き続き「スキップ広場に賑わいを!」、「進修館をアートで彩る」、「進修館2階ロビーの空間作り」を実施しました。

<実施内容>

■前年度実施の「進修館をアートで彩る」をテーマに4回開催しました。

5月10日、9月14日 参加者延べ55名

窓を開け 風をよびこむ 11月10日 参加者50名

ひかるふしぎないきものを探そう@進修館 1月25日 参加者21名

■スキップ広場の多様な可能性を話し合う「スキップ広場に賑わいを!」をテーマに開催

6月14日 参加者 8名

■「進修館2階ロビーの空間作り」をテーマに4回開催

9月21日、10月12日 参加者延べ17名

へそ本トークセッション 12月8日、1月11日 参加者延べ32名

おかえりなさい！地域デビュー事業

【介護保険特別会計 生活支援体制整備事業 決算書 P270】

健康介護課

高齢者支援担当

内線 383

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
400,000	400,000	205,760	74,120	0	120,120	0

◎ 令和6年度の事業実績(成果)

令和6年11月と令和7年1～2月に2つのシニアはじめて講座を開催し、活動団体に6名が加入し、地域デビューしています。令和6年9月に縁じょい交流会を行い、参加者と生活支援団体とのつながるきっかけを作りましたが、生活支援サービスの担い手へとつなげることはできませんでした。今後も様々なきっかけから、地域活動への関心を高め、自ら活動を始める一歩となるよう取り組んでいきます。登録者は70～80代が約8割を占めているため、今後も若い世代(40～60代)の登録者を増やせるよう取り組んでいきます。

<実施内容>

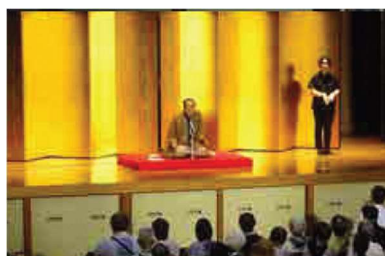
■縁じょい通信の発行

地域活動に関心を持っていただくきっかけとして、縁じょい通信を年3回(6月、11月、2月)発行しました。縁じょい交流会、シニアはじめて講座など、開催後のイベントや講座について掲載しました。



■縁じょい交流会の開催

9月28日に進修館大ホール及び2階ロビーにて、三遊亭楽春氏の落語講演、生活支援や認知症の取組みをPRし、その後、参加者と交流会を開催しました。約250名の方が参加し、誰かのために今、自分ができることを考える良い機会となりました。



■シニアはじめて講座の開催

11月22日に福祉交流館すてっぷ宮代にて「認知症カフェボランティア講座」、1月17日～2月7日までの毎週金曜日に進修館にて「はじめてのプログラミング講座」を開催し、6名が活動団体に加入しました。今後も自分が活動している姿がイメージできる講座を開催していきます。



西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編）

【社会福祉事業 決算書 P88】

福祉課

福祉支援担当

内線 328

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
570,000	550,510	0	0	0	0	550,510

◎ 令和 6 年度の事業実績（成果）

宮代町社会福祉協議会と連携し、新たな福祉の拠点づくりとして、地域福祉における社会課題に対応したセミナーやイベントを開催し、地域の見守り体制の充実を図りました。また、福祉団体同士が連携するきっかけとなるプラットフォームづくりに向けたイベント等を実施しました。

<実施内容>

■社会課題に対応したセミナーやイベントを開催

●みまもりの「わ」事業

地域で誰もが安心した生活が送れるよう、さりげない見守りをする見守りサポーターを募集し、地域のゆるやかな見守りを行い、町や社協へつなぐ見守りサポーターを確保しました。
3月に「みまもり通信」を発行しサポーターの意識向上を図りました。

【個人登録】みまもりさん140人 【団体登録】32団体(710人)
【協力店】36店舗 【相談実績】4件



▲みまもりの「わ」事業
(協力店ステッカー
・みまもりさんサコッシュ)

●ボランティアの育成・確保

○地域支援大学生ボランティア

令和5年度から学生ボランティアと地域活動をつなぐ「地域支援学生ボランティア」事業を開始し、学生ボランティアが地区・自治会をはじめ、子どもの居場所づくり等で活躍しました。

【LINE登録者】61人 【依頼件数】18件

【主な依頼】自治会イベント・町イベント(子どもの居場所づくり・西原自然の森フェスタ等)

○ボランティア養成講座・体験プログラム

- ・福祉教育サポートボランティア講座の実施 【参加者】5人
- ・ボランティア体験プログラムの実施 【参加者】80人

■福祉団体同士が連携をするきっかけとなるプラットフォームづくり

●「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり2024」の開催

福祉・学び・環境をテーマに、様々な地域団体が連携し、11月16日に西原自然の森でイベントを開催しました。誰もが気軽にボランティアや地域活動に参加するきっかけづくりや、団体同士の交流を目的としたすてっぷまつりを同時開催しました。

【参加者】約600人

【内 容】ボランティア団体の活動報告、竹楽器・竹の昔あそび、加藤家音楽会、モルック体験、縄文土器マグネットづくり、かやぶきバザール、更生保護ゆるキャラ、スタンプラリーなど



若い世代の健康づくり促進事業

【健康教育事業 決算書 P124】

健康介護課

健康増進担当

TEL 32-1122

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1, 220, 000	574, 866	0	0	0	0	574, 866

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

令和3年度に実施した若い世代(20代～40代)を対象としたアンケート調査結果に基づき、様々なライフスタイルを考慮した健康づくり事業に取り組みました。

市民参加型の食生活改善事業「野菜フォトレシピ」を実施し、より多くの方に健康づくりの関心を高めていただく機会としました。

<実施内容>

■「野菜フォトレシピ」の開催

野菜をテーマとした料理写真を募集し、町内外から45点の応募がありました。応募作品は町公式ホームページや広報紙等で公開し、作品を通じて食の普及・啓発を行いました。



■「お家でFit! 運動オンデマンドレッスン」の実施

6月～10月にレッスン動画を提供し、在宅での運動による健康づくりを促しました。196人(うち20代～40代は101人)が受講し、動画の総視聴回数は2,724回でした。受講中、月に3回メール配信を行い、継続的な取り組みをサポートしました。

■「夏休み親子運動教室～親子でダンスとかけっこを楽しもう～」の開催

7月31日(水)にぐるる宮代にて、年長児～小学校3年生とその保護者を対象にした夏休み親子運動教室を開催しました。25名(保護者11名、子ども14名)の親子が受講し、働き世代の運動習慣の形成を促しました。

■「スッキリ運動教室」の開催

9月～10月に18歳～49歳の方を対象とした運動教室を開催しました。筋力トレーニングやヨガ等を取り入れた5日間コースで、延べ68人が参加しました。



■ホームページ記事「こどもクッキング」の掲載

アンケート調査にて、食事の悩み・困りごとに挙げられていた「メニューのマンネリ化」や「栄養バランス」の支援として、幼児向けレシピの公開を行いました。

■「健康マイレージ事業」利用拡大に向けた取り組み

乳幼児健診来所者へ登録周知チラシを配布しました。

人権・平和推進事業

【人権・平和推進事業、男女共同参画社会推進事業、教職員研修奨励事業、
小学校管理運営事業、人権教育推進事業 決算書 P54、64、168、182】

人権推進室 内線 210
学校教育担当 内線 423
生涯学習室 内線 431

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,068,000	2,940,921	37,000	0	0	0	2,903,921

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

人権啓発活動の実施により差別や偏見による認識の誤りを解消するとともに、町民一人ひとりの人権意識を高めることができました。また、平和事業としてヒロシマ・ナガサキ原爆写真展を通じ平和の重要性を伝えました。

男女がお互いの人権を尊重し、個性と能力を十分発揮でき、責任を分かち合う男女共同参画を実現するため、市民参加を軸に普及・啓発活動を行い意識の高揚を図ることができました。

また、宮代町人権施策推進指針の理念に基づき、人権を当たり前の習慣・文化として町民が人権を尊重し合う社会の実現のため、職員・教職員及び町民への研修会を実施しました。

<実施内容>

■人権啓発・教育研修会の実施

正しい人権感覚を養うために、地域住民や教職員を対象とした人権教育研修会を実施しました。

また、各小中学校においても、人権教育に取り組みました。

<主な取り組み>

①教職員人権教育研修会 8 月 23 日

②人権作文発表会と人権教育研修会 12 月 6 日

③人権問題合同研修会 2 月 5 日

■町民法律相談の実施

町民の日常生活における様々な悩み事の法的な解釈や手続き等について、毎月第 2・4 火曜日に弁護士による法律相談を実施しました。

実 施 日：毎月第 2・第 4 火曜日

年間相談件数：95 件

■人権教室の開催

人権擁護委員による人権教室を開催しました。

テーマ：人権擁護委員による人権教室

実施日：令和 6 年 12 月 9 日 (月)

内 容：生徒による人権作文発表

DVD 視聴『リスペクトアザース』・ワーク

人権擁護委員による講話

参加者：百間中学校全校生徒と教職員 415 人

■第 3 次男女共同参画プランの推進

令和 4 年度からスタートした「第 3 次男女共同参画プラン」に基づき、男女共同参画に関する研修会の開催や啓発活動に取り組みました。

■男女共同参画研修の実施（みやしろ大学と連携）

テーマ：人生100年時代自分の人生は自分で選ぶ！創る！

講師：竹野 通子氏 明治安田生命保険相互会社

実施日：令和7年1月21日（火）

参加者：93名（みやしろ大学受講生）

■女性活躍研修の実施

テーマ：女性職員キャリアデザイン研修

講師：豊島 ゆり 氏 株式会社インソース

実施日：令和7年1月29日（水）

参加者：37名（町職員）

■男女共同参画社会推進会議の運営（3回開催）

5人の市民メンバーで男女共同参画セミナーの企画・実施及び情報誌の作成を行いました。

①男女共同参画情報誌「ふらふーぶ」の発行（広報2月号特別付録）

（特集記事）

- ・埼玉県多様な働き方実践企業 in みやしろ「宮代町社会福祉協議会」
- ・みやしろ輝き人 千把 道雄 氏

②男女共同参画セミナーの実施

テーマ：健康の秘訣は『食』にあり 〜いつまでも若々しく！老化を防いで身体の中から健康に〜

講師：明治安田生命保険相互会社 青木 恵理 氏

（埼玉東支社 杉戸宮代営業所 営業所長）

実施日：令和7年3月22日（土）

参加者：61名



■女性相談の実施

女性が生活の中で直面している様々な悩みを打ち明けられる場として、女性相談員による相談を実施しました。

実施日：毎月第3月曜日、年2回休日相談

年間相談件数：24件

■男女共同参画パネル展の開催

(1) 男女共同参画週間パネル展

テ ー マ：「多様な性知っていますか？」

開催期間：①令和6年6月24日（月）～7月8日（月）

②令和7年1月17日（金）～1月23日（木）

場 所：①役場庁舎税務課前ロビー

②町立図書館展示ホール

(2) 女性に対する暴力をなくす運動実施週間のパネル展 ※子育て支援課と連携して開催

テ ー マ：「STOP!!児童虐待&STOP!!DV」

開催期間：令和6年10月21日（月）～29日（火）

場 所：役場庁舎税務課前ロビー

■性的少数者（LGBT等）に対する取り組み

人権・男女共同参画研修の実施

テ ー マ：性の多様性／LGBTについて

講 師：小泉 涼 氏（ダイバーシティ信州会長）

実 施 日：令和7年1月17日（金）

参 加 者：宮代町新規採用職員・未受講者 16名

宮代町商工業者 3名

■平和啓発事業の実施

平和の大切さの啓発及び平和教育の一環として、「ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真展」及び戦争・平和に関する資料展示、読み聞かせを行いました。

①ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展

実 施 日：令和6年7月19日（金）～8月10日（土）

場 所：町立図書館展示ホール

②【資料展示】絵本からみる戦争のおそろしさ～ちいちゃんのかげおくり～

実 施 日：令和6年7月19日（金）～8月10日（土）

場 所：町立図書館展示ホール

④戦争・平和に関する絵本の読み聞かせ

実 施 日：令和6年7月25日（木）、27日（土）、8月1日（木）

3日（土）、8日（木）10日（土）

場 所：町立図書館おはなしコーナー



チームみやしろ会議 【決算書 P68】

企画財政課
政策調整担当
内線 214

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
96,000	43,111	0	0	0	0	43,111

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

宮代町で暮らす人や働く人など、官民さまざまな人たちが集まり、新たな活動につながるプラットフォーム(※)としてチームみやしろ会議を運営しました。参加者同士の意見交換や交流を通して、13件の新たな活動が誕生しました。

※プラットフォーム: 共感のテーマとゆるいつながりをもった自由参加の意見交換の場

<実施内容>

■チームみやしろ会議の運営

地域で活動している様々な人たちが集い、新たな活動が生まれるきっかけづくりの場として、「この人の話が聞きたい」(合計 4 回・5 月、8 月、11 月、2 月 参加者延べ 113 人)を開催しました。



■Web ページの制作

チームみやしろ会議の取り組みを発信するため、Facebook や LINE を活用し、開催通知や参加者の募集、開催内容の報告等を行いました。

みんなで備える防災力強化促進事業

【防災コミュニティ促進事業 決算書 P76】

くらし安全課
危機管理担当
内線 276

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,090,000	3,229,398	0	0	0	2,000,000	1,229,398

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

防災への関心・意識向上を図るため、町内の各地区や地域で防災活動に取り組む自主防災組織に対し、宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金交付要綱に基づき、防災資機材の購入や防災訓練に係る経費など、対象となる取り組みに補助金を交付し活動を支援しました。

また、防災・防犯等に関する情報を発信する手段として新たに町公式 LINE を加え、メールやX等を通じて適宜発信するとともに、自主防災組織が開催する防災訓練や防災研修に出向き、情報受信ツールである防災無線フリーダイヤルやメール配信サービスの活用と、我が家の避難計画「マイ・タイムライン」の作成について一層の普及を目指した啓発活動を行いました。

<実施内容>

■自主防災組織活動に対する支援（組織の活動に対する補助及び研修指導）

「宮代町安心安全まちづくり推進事業補助金交付要綱」により、申請のあった自主防災会延べ24団体に補助金を交付しました。また、自主防災組織の要望に応じて研修会へ講師を派遣する支援を行いました。今後も、各地区の自主防災組織活動の実情に合わせた支援を継続していきます。

支援内容	支援数（団体）	補助金額（円）
防災資機材購入	9	362,300
防災拠点整備	5	345,000
地区防災訓練実施	9	298,600
地区防災研修会実施	0	0
防災士資格取得	1	63,800



■防災・防犯マスター講座の実施

防災・防犯力の向上を目指し、密接な関係にある防災と防犯を総合的に学べるよう、防災・防犯マスター講座を実施し、7名が受講しました。

開催日	内容
7月18日	自主防災組織リーダー養成講座「イツモ防災講座、救護訓練」
8月9日	自主防災組織リーダー養成講座「自主防災活動の事例紹介、災害図上訓練D I G」
9月5日	防災研修「マイタイムラインの作成について」
10月25日	防災体験学習「防災学習センターの見学」
11月7日	「泥棒と割れ窓理論」「防犯に関する普及啓発」
12月19日	「犯罪の発生傾向と対策について」「防火防災について」



防災・防犯マスター講座



地区の防災訓練

高齢者困りごとサポート隊事業

【介護保険特別会計 生活支援体制整備事業 決算書 P270】

健康介護課

高齢者支援担当

内線 383

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,277,000	4,029,000	2,072,518	746,574	0	1,209,909	0

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

4月から姫宮南団地地区で、ちょっとした生活の困りごとを解決していくための「小さなお困りごとサポート隊」の活動がスタートし、10件の困りごとを解消しました。

3月に「小さなお困りごとサポート隊」の活動支援として、「助け合い・困りごとサービス事業補助金」を創設し、令和7年度より実施します。

活動につなげることを目的に「地域支え合い講座」「認知症カフェボランティア講座」を開催し、それぞれの講座に20名以上の方が参加しましたが、参加者の受け皿となる活動（生活支援サービス提供団体、認知症カフェ）につなげることができませんでした。

<実施内容>

■助け合いグループの支援

4月から姫宮南団地内で「小さなお困りごとサポート隊」の活動がスタートし、6月に移動販売先である「にじ広場（姫宮南団地）」での活動PR、12月に隊員募集のチラシを地元住民に配布しました。10件の困りごと依頼があり、解消しました。

9月の縁じょい交流会にて、生活支援サービス提供団体（きらりびとみやしろ・シルバー人材センター・(株)御用聞き・宮代町社協）が参加者に向けてPRを行い、その後の交流会で参加者が活動内容やサービス利用方法等を直接聞くことができる機会を設けました。

3月に「高齢者困りごとサポート」冊子の改訂版の発行を行い、「小さな困りごとサポート隊」の活動支援として、「助け合い・困りごとサービス事業補助金」を創設し、令和7年度より実施します。



■生活支援の担い手発掘

地域支え合い講座を8月17日に開催し、33名が参加しました。11月22日に認知症カフェボランティア講座を開催し、22名が参加しました。各講座とも講師や企画内容については、生活支援サービス提供団体や認知症カフェ運営者と準備し、参加者を自分たちの活動につなげる目的で開催しましたが、活動につなげることができませんでした。



日工大サイエンスプロジェクト

【日工大サイエンスプロジェクト事業 決算書 P168】

教育推進課
学校教育担当
内線 423

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
617,000	418,000	0	0	0	0	418,000

◎ 令和 6 年度の事業実績 (成果)

昨年度のモデル授業等をもとに、本年度は、町内小学校 6 年生と中学校 2 年生を対象に、日本工業大学において大学教授や大学生による講義及び観察等を実施しました。さらに、夏季休業期間中に小中学校の教職員を対象に、日本工業大学において研修会を実施しました。実施後、児童生徒、教職員それぞれを対象に振り返りアンケートを行いました。今後も、プロジェクトをさらに充実させていけるよう検討を行っていきます。

<実施内容>

■日工大サイエンスプロジェクトの実施①

夏季休業期間中の 8 月 26 日 (月) に、小中学校の先生を対象とした研修会を日本工業大学で実施しました。2 学期以降の学習内容を中心とした研修を実施しました。町内の 21 名の先生が参加しました。

■日工大サイエンスプロジェクトの実施②

小学校は、令和 7 年 2 月 26 日 (水) に須賀小学校、百間小学校、東小学校、27 日 (木) に笠原小学校の 6 年生を対象に、中学校は、令和 7 年 3 月 6 日 (木) に百間中学校、7 日 (金) に須賀中学校、前原中学校の 2 年生を対象に日工大サイエンスプロジェクトを実施しました。

宮代町立小中学校適正配置事業

【小中学校適正配置事業 決算書 P160】

教育推進課

教育総務担当

内線 425

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
261,845,000	95,784,341	0	0	64,900,000	0	30,884,341

※令和5年度からの繰越分を含みます。

※令和6年度予算のうち、157,592,400円を令和7年度に繰り越しています。

◎ 令和6年度の事業実績（成果）

令和4年度から検討を進めている須賀小学校の再整備において、令和6年3月に策定した基本計画を基に須賀小学校の設計コンセプトや構造の基本的な設計を行う基本設計を実施しました。基本設計では、地域ワークショップのほか、町議員、整備推進委員会、教職員、児童、学童とのワークショップや国納保育園でのヒアリングを実施し、設計者の提案について多くの意見やアイデア等をいただきました。

また、須賀歩道橋において、須賀小学校地域拠点施設整備に係る先行工事を実施しました。

<実施内容>

■議員ワークショップ（9月10日） 参加者：12名

町議員から新しい須賀小学校の配置案3案について、良いところ・心配なところについて意見を伺うワークショップを開催しました。

■地域ワークショップ（全3回）

- ・基本設計にあたり、地域住民や関係者等に事業への理解や関心を深めてもらうとともに、地域拠点施設に関するアイデアや意見等の話し合いを行いました。
- ・第1回 須賀小と地域が一緒「どんなの？どんなの？」（10月26日） 参加者：44名
- ・第2回 須賀小と地域の交流「どうする？どうする？」（11月24日） 参加者：35名
- ・第3回 須賀小と地域の未来図を語ろう。（12月14日） 参加者：38名

■国納保育園ヒアリング（11月14日） 参加者：5名

- ・新しい施設ができることで、保育園の園児や支援センターの利用者が抱くやりたいこと・不安なこと・疑問なこと等の意見を伺いました。

■教職員ワークショップ（12月3日） 参加者：14名

- ・須賀小学校教職員を対象に、基本設計案について意見交換を行い、教職員の視点から多様な意見を伺いました。

■児童ワークショップ（1月23日） 参加者：約50名

- ・須賀小学校の5・6年生を対象に、再整備後の須賀小に新たにできるメディアセンターについて、先進事例等を紹介しながら、そこでやりたいことや、須賀小学校の児童ならではのアイデアや意見を伺いました。

■学童ワークショップ（１月２３日） 参加者：約５０名

- ・かえで児童クラブの子どもたちを対象に、現在、学童保育所の子どもたちのお気に入りの場所や、そこで何をするのが好きなのかを聞くことで、新しい学童保育所でもどのような活動が行われているかを想像するヒントを伺いました。

■須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会の会議（９月１０日、１１月１４日、１月９日）

- ・地域住民、学校関係者、有識者など１４名からなる須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会の会議において、基本設計の作成に向けて、意見交換やアイデア出し等を行いました。

■須賀小学校地域拠点施設基本設計の作成（２月）

- ・上記の結果を踏まえ、須賀小学校地域拠点施設基本設計を作成しました。

■須賀小学校地域拠点施設パース図



議 会 事 務 局

■ 本年度の成果

議会は、町長の招集により、定例会を年４回（３月、６月、９月及び１２月）開催し、この他、必要がある場合において、特定の付議事件を審議するために招集される臨時会を開催します。本年度は、定例会を４回、臨時会を１回開催しました。

議員研修については、議会改革や行政課題解決に向けた調査・研究をするため、様々な研修を実施し、議員の資質向上と議会活動の活性化を図りました。

また、議会改革を進めるため、議会改革アドバイザーとして、他議会でも実績のある茨城県取手市総務部情報管理課長岩崎弘宜氏に議会改革アドバイザーの委嘱を１０月に行い、岩崎アドバイザーの助言をいただきながら議長を除く議員全員による「宮代町議会ハラスメント防止条例策定特別委員会」を開催し、１２月に宮代町議会ハラスメント根絶条例を制定しました。

「町民と議員との議会懇談会」については、５月は対面方式で実施し、１１月では「サロン・ド・ギカイ」と称し、区長・自治会長の皆様とワールドカフェ形式で「各地域で抱える課題について」、また「課題を解決するためのアイデアについて」をテーマにグループディスカッションを行いました。

■ 本年度の主要事業

議会総務事業	-----	56
議会運営事業	-----	56
議員研修事業	-----	57
会議録調製事業	-----	57

議会総務事業

〔議会事務局〕

決算書 P46

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,039,000	1,939,468	0	0	0	0	1,939,468

[主な実施内容]

■議会だよりの発行

発行回数：年 4 回（5 月、8 月、11 月、令和 7 年 2 月） 1,508,007 円

発行部数：毎回 11,300 部

■その他の経費

431,461 円

[成 果]

議会の活動を広く町民の皆様にお知らせするため、「みやしろ議会だより」を議会広報委員会委員が編集・発行をしました。編集を行う際は、表や写真、QRコードを取り入れるなど工夫をし、見やすい紙面づくりに努めました。

また、各世帯をはじめ、主要な公共施設、駅等に配架するとともに、町公式ホームページでも公開し、閲覧しやすい環境を整えました。

議会運営事業

〔議会事務局〕

決算書 P46

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
66,485,000	66,277,226	0	0	0	0	66,277,226

[主な実施内容]

■会議の運営

定 例 会：4 回（6 月、9 月、12 月、令和 7 年 3 月）

臨 時 会：1 回（令和 7 年 1 月）

常 任 委 員 会：総務文教委員会 3 回（3 日間）、議会広報委員会 5 回（21 日間）

議会運営委員会：17 回

特 別 委 員 会：決算特別委員会 1 回（5 日間）、予算特別委員会 1 回（6 日間）、
宮代町議会ハラスメント防止条例策定特別委員会 1 回（3 日間）

■審議案件

予算 26 件、条例 23 件（うち議員提出 3 件）、決算 6 件、人事案件 21 件、専決処分 5 件、意見書 1 件、請願 6 件、決議 2 件、その他 16 件

[成 果]

定例会の一般質問のほか、議案質疑により、町の予算や施策について積極的に疑問点を問い質しました。

また、予算・決算特別委員会では、私たちの予算書など様々な資料を活用しながら質問することで、個々の事業や取り組みについて理解を深めることができました。

議員研修事業

〔議会事務局〕

決算書 P48

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,576,000	1,399,198	0	0	0	0	1,399,198

〔主な実施内容〕

■議員全体研修会講師謝金	55,685 円
■研修旅費	387,875 円
■バス借上料及び有料道路等使用料	883,653 円
■その他の経費	71,985 円

〔成 果〕

議員全体研修では、7月に茨城県取手市総務部情報管理課長岩崎弘宜氏を講師としてお招きし、「議会ハラスメント防止条例の制定について」をテーマに研修会を実施しました。

議員視察研修については、合同で実施し、議会運営委員会では栃木県高根沢町において「カフェ・ド・ギカイについて」をテーマに、また、茨城県水戸市において「水戸市議会ハラスメントの根絶に関する条例について」をテーマに研修を行いました。議会広報委員会では議会運営委員会と同じく栃木県高根沢町において「議会だより たかねざわの編集等について」をテーマに、また、同県那須町において「議会広報紙の編集について」をテーマに親しみやすく読みやすい広報づくりについて研修を行いました。総務文教委員会では、愛知県新城市において「公立小学校と地域文化施設との複合施設の事例」をテーマに、福祉産業委員会では静岡県小山町において「移住・定住促進事業について」をテーマに、先進地の事例をもとに行政課題の解決に向け、情報収集に努めました。

会議録調製事業

〔議会事務局〕

決算書 P48

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
8,240,000	7,901,148	0	0	0	0	7,901,148

〔主な実施内容〕

■会議録作成	
定例会	1,535,820 円
臨時会	34,320 円
予算特別委員会	489,060 円
決算特別委員会	454,740 円
■会議録検索システム委託料	264,000 円
■録画配信委託料	1,016,400 円
■議場用映像音響設備機器保守点検業務委託料	594,000 円
■議場用映像音響設備機器使用料	3,512,808 円

〔成 果〕

全ての本会議及び特別委員会について、会議録を調製し、議会の活動について広く周知を図りました。また、議場の映像音響設備機器及び映像・音響制御システムを活用し、本会議でのすべての映像を配信しました。

総務課

■ 本年度の成果

広報の分野では、町広報紙「広報みやしろ」や町公式ホームページに加え、町公式Xでハッシュタグ「#みやしろまち」を付けて情報発信し、町公式LINEではプッシュ型の情報を町民に届けています。様々な媒体を通じ、町が取り組んでいる政策をはじめ、身近な話題や出来事を町民の皆様に対して速やかに、かつ、わかりやすく情報提供するよう努めました。

第5次総合計画前期実行計画事業のみやしろズームアッププロジェクトでは、町の魅力の情報発信力を向上させるための「みんなが地域の特派員」制度において、13名の特派員で活動しました。さらに、地元の魅力を再発見し、発信するために、「みやしろ缶バッジ」を作成し、PRに努めました。

人権・男女共同参画の分野では、正しい人権感覚を養うため、部落差別をはじめ、LGBTやDV（ドメスティック・バイオレンス）等の様々な人権課題に関する研修会を開催し、町民及び職員一人ひとりの人権意識を高めることができました。

また、平和の分野では、戦争の悲惨さ、平和の尊さを見つめ直し、世界の恒久平和を願う心を次世代に伝えるため、「ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真展」を開催しました。

職員研修の分野では、各種研修を通じて職員の意識向上を図るとともに、より高いレベルを目指した業務遂行能力の向上に努めました。

また、職員の出退勤、各種届出等を管理する庶務管理システムを導入し、令和7年度からの運用開始に向けてシステムの構築を行いました。

文書事務の分野では、情報公開制度の手続きの簡素化を図るとともに、デジタル技術を活用し、電子決裁機能等を備えた文書管理システムの運用を開始したことで、行政文書の適正かつ効率的な管理を図り、ペーパーレス化を推進しました。

■ 令和6年度前期実行計画

みやしろズームアッププロジェクト-----	32
人権・平和推進事業-----	45

■ 本年度の主要事業

職員研修事業-----	60
文書管理事業-----	60
広聴・広報事業-----	61

職員研修事業

〔庶務職員担当〕

決算書 P52

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	5 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,460,000	1,179,071	0	0	0	0	1,179,071

【主な実施内容】

■内部研修 町独自の研修として以下の研修を実施しました。

新規採用職員研修：前期 11 科目 16 名、後期 11 科目 15 名

接遇研修：主査・主任・主事級職員 127 名

カスタマーハラスメント対応研修：管理職職員 60 名

■共同研修 近隣 3 市（久喜市・蓮田市・白岡市）と共同で階層別、科目別研修を実施しました。

階層別研修：初級職員研修・上級職員研修・係長実践研修・管理職研修

科目別研修：政策形成能力養成研修・法制執務研修・マネジメント研修、保育士情報交換会
受講者数：42 名

■派遣研修 彩の国さいたま人づくり広域連合やその他研修機関の実施する階層別、科目別研修へ職員を派遣しました。

彩の国さいたま人づくり広域連合主催研修：24 科目延べ 31 名

全国市町村国際文化研究所：1 科目 1 名、市町村職員中央研修所：1 科目 1 名

【成 果】

各種研修を通じて、宮代町職員としての意識の向上を図るとともに、各専門分野における技術向上によって、より高いレベルへの業務遂行能力向上に努めました。

また、昨今の多様化する住民ニーズや社会課題となっているハラスメントに対応するため、接遇研修及びカスタマーハラスメント対応研修を実施し、現在の自治体に求められる窓口等の対応能力向上を図りました。

文書管理事業

〔文書法規担当〕

決算書 P54

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,656,000	3,092,557	0	0	0	0	3,092,557

【主な実施内容】

■文書管理システム利用料

2,758,800 円

電子決裁機能等を備えた文書管理システムの運用を開始しました。

・電子決裁率

	全起案数 (件)	電子決裁 (件)	電子決裁率 (%)
6 年度	17,095	8,698	50.88

※ 6 年度の 4 月は試行期間のため、集計期間から除外しています。

【成 果】

電子決裁機能等を備えた文書管理システムを導入したことで、紙文書での起案を減らしペーパーレス化を推進しました。

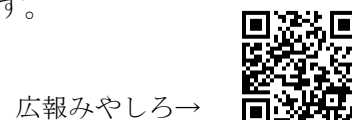
6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
9,840,000	9,443,504	0	0	0	1,101,000	8,342,504

[主な実施内容]

■町広報紙「広報みやしろ」の編集発行 毎月発行（年間12回）

・発行部数 12,500部／月

幅広い世代の方に手に取り読んでもらうために、タブロイド判・フルカラーで親しみやすい紙面作成を目指しました。今後も読みやすい紙面作成に努めていきます。



広報みやしろ→

■SNS等の活用による最新情報の発信

行政トピックスや身近な話題などの最新情報を随時発信しました。また、町公式Xではハッシュタグ「#みやしろまち」を付けて発信することで町のPRを効果的に行うとともに、町公式LINEからはプッシュ型での情報発信を行いました。



町公式X→

町公式

LINE→

■「町長への手紙」

35件の提案やご意見をいただき、回答しました。

■有料広告制度の運用

「広報みやしろ」及び「町公式ホームページ」の有料広告制度により、110万1千円の広告収入がありました。

[成果]

町が取り組んでいる施策をはじめ、身近な話題や出来事を町民に対して速やかにかつ、わかりやすく情報提供するため、「広報みやしろ」や「町公式ホームページ」の作成・更新をしました。

町公式ホームページにおいては、令和6年度のアクセス件数が約210万件、累計約1,800万件に達し、町公式Xのフォロワーは4,687人、町公式LINEの友だち数は14,785人となっています。SNS等を「広報みやしろ」や「町公式ホームページ」と併せて活用することで、より充実した情報発信が行えました。

町民の声を町政に反映させる「町長への手紙」においては、いただいた提案やご意見をもとに速やかに事務や事業の改善を図りました。

企 画 財 政 課

■ 本年度の成果

町の政策、財政、情報、管財各分野を通して、関係各課との連携・調整を図りつつ、住民福祉の向上につながるよう取り組んでまいりました。

地域住民の日常の移動手段として定着した町内循環バスは、令和6年度末に契約満了を迎えるため、公募型プロポーザルを実施し、令和7年度から3年間の新たな契約を締結しました。また、高齢者運転免許自主返納者への支援として、循環バス回数券を交付しました。

庁舎管理では、宮代町役場庁舎屋上に太陽光発電設備を設置し、消費電気量と経費の削減、温室効果ガスの排出抑制に取り組みました。

宮代町のまちづくりの道しるべでもある、第5次宮代町総合計画では、令和3～7年度を計画期間とする前期実行計画事業を着実に推進するため、取り組み状況の確認と検証を行いながら、その進捗について町公式ホームページ等を通じて町民の皆様にお知らせしています。また、令和8～12年度を計画期間とする後期実行計画の策定に向けて、住民意識調査の結果や総合計画審議会での議論等を踏まえ、関係各課とともに事業の検討を進めました。

公共施設の運営に民間企業のノウハウを導入しサービス向上を目指す指定管理者制度では、令和7～11年度の学童保育所（百間小、東小、笠原小）の指定管理者候補者を選定しました。

地域経済の振興と歳入確保を目的とした「ふるさと納税」では、町の事業をPRするとともに巨峰など町の特産品をお礼の品とし、多くの方々から寄附をいただき、特色あるまちづくりを進めることができました。また、企業版ふるさと納税制度を活用し複数の企業から寄附をいただき、賛同いただいた事業に活用しました。

情報政策分野では、職員端末の更改に合わせネットワーク接続を無線化することで会議資料等のペーパーレス化をはじめとしたコスト削減や業務負担の軽減を図りました。また、宮代町公式LINEを活用した各種手続きの電子申請サービスを開始し、町民の利便性向上および職員の事務負担軽減を図りました。

■ 令和6年度前期実行計画

遊休資源活用プロデュース事業	33
宮代型デマンド交通事業	35
チームみやしろ会議	48

■ 本年度の主要事業

便利バスが走る事業	64
庁舎等管理事業	65
政策調整事業	65
みやしろ定住促進作戦	66
ふるさと納税管理事業	67
OA管理事業	69
統計調査事業	70

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
46,116,000	43,252,548	0	0	0	72,000	43,180,548

【主な実施内容】

■循環バスの運行 運行日：年末年始を除く毎日

高齢者をはじめとした交通弱者の方々が安心して移動できる交通手段として、住宅地と駅、公共施設、医療施設、商業施設等を結ぶ町内循環バスを運行しました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度 B
乗車人数	56,586	5,678	50,908	63,248

■循環バス運行委託料

運行等の業務に要した費用として、次のとおり委託料を支払いました。

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
契 約 額a	45,182,984	0	45,182,984	30,250,008
運 賃 収 入 等b	4,004,481	153,732	3,850,749	3,424,100
両 替 立 替 分c	0	0	0	110,000
設 備 工 事 費d (バスロケーションシステム設置費等)	979,000	△1,163,638	2,142,638 (バスロケーションシステム設置費等)	0
バスロケーションシステム利用料金e	341,748	0	341,748	135,168
臨 時 増 便 f	0	△47,520	47,520	149,600
委 託 料	42,499,251	△1,364,890	43,864,141	27,220,676

(a-b+c+d+e+f=委託料)

※臨時増便…10月13日(費用は教育推進課で計上)

町民スポーツフェスティバルにあわせ、同一路線に便数を追加。利用者数は23人。

■高齢者運転免許自主返納者への支援

高齢者の交通事故防止と便利バスの利用促進を目的に、満65歳以上の方で自動車運転免許証を返納した申請者の方に循環バスの回数券(70枚/人)を交付しました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
申請者	86	13	73	90

【成 果】

循環バスは、令和5年4月からの委託契約が令和7年3月をもって満了を迎えるため、令和7年4月から令和10年3月までの3年間の運行契約を結び、高齢者をはじめとした交通弱者の移動手段のひとつとして、生活の利便性を確保しました。

庁舎等管理事業

〔管財担当〕

決算書 P60

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
133,407,000	131,393,920	0	0	34,600,000	922,079	95,871,841

〔主な実施内容〕

■ 庁舎管理

役場庁舎総合管理業務委託：32,560,000 円、太陽光発電設備設置工事：38,500,000 円

■ 光熱水費

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
電 気 料	10,530,306	478,881	10,051,425	12,204,866
上 下 水 道 使 用 料	982,668	△191,444	1,174,112	1,084,755

〔成 果〕

二酸化炭素の排出量削減を目指し、太陽光発電設備を設置しました。年間想定発電量は、庁舎の年間使用電気量の 1 / 4 に相当する約 85,000 kWh で、庁舎 1 階ロビーに設置したモニターで発電量を確認いただけます。引き続き、庁舎を適切に管理し、来庁者の安全かつ快適な利用、職員の効率的な業務環境の確保に努めながら、地球環境にも配慮した管理を推進していきます。

政策調整事業

〔政策調整担当〕

決算書 P64

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,161,000	2,368,005	0	0	0	0	2,368,005

〔主な実施内容〕

■ 第 5 次宮代町総合計画前期実行計画の進行管理

各事業の調整及び進捗確認を実施し、その達成状況を半年ごとに公表しました。

■ 第 5 次宮代町総合計画後期実行計画の策定準備

2,253,437 円

後期実行計画策定の基礎資料とするため、住民意識調査を実施し行政ニーズ等の把握を行いました。また、公募市民や有識者等で構成される総合計画審議会（合計 2 回・2 月、3 月）を開催し、意見交換を行いました。

■ 指定管理者制度の推進

35,000 円

宮代町学童保育所（百間小、東小、笠原小）の指定管理者の更新を行うため、公募市民や有識者等で構成される指定管理者候補者選定委員会（合計 2 回・10 月）を開催し、次のとおり候補者を選定しました。

・宮代町学童保育所：シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社 北関東支店 埼玉営業所

〔成 果〕

第 5 次宮代町総合計画前期実行計画の進行管理により、各事業を着実に推進し、その達成状況を町民の皆様と共有しました。また、住民意識調査の結果や総合計画審議会での議論等を踏まえ、関係各課とともに前期実行計画の評価検証や後期実行計画の方向性の検討を行いました。

指定管理者の更新にあたっては、指定管理者候補者選定委員会を開催し、指定手続における公正性の確保や制度導入効果の向上を図りました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,652,000	1,623,753	0	0	0	0	1,623,753

[主な実施内容]

■宮代町定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」の運営

1,529,000 円

移住者へのインタビューや町の魅力を伝える記事等を制作し、宮代町定住促進サイト「みやしろで暮らそっ」で発信しました。



みやしろで暮らそっ→

■定住促進チラシの作成・配布

84,765 円

定住促進チラシを作成し、町外のイベント参加者やふるさと納税者などに配布しました。



■みやしろ初めてツアーの実施

9,988 円

「みやしろで暮らそっ」経由で申し込みのあった町外在住者を対象に、町内の公共施設や商業施設等を案内する「みやしろ初めてツアー」を実施しました。

[成果]

「みやしろで暮らそっ」では、移住者インタビューや歴史まんが、イベント情報記事等を制作し、町のさまざまな情報を発信しました（年間ページビュー数 98,571回）。

また、定住促進チラシを作成し、町外のイベントでの配布や移住サポートセンターへの配架を通して、町のPRを図りました。

「みやしろ初めてツアー」では、9世帯（東京都4、千葉県1、神奈川県1、長野県1、静岡県1、上尾市1）に対してツアーを実施し、町の魅力を伝えました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
12,912,000	12,234,749	0	0	0	0	12,234,749

〔主な実施内容〕

■宮代のまちづくりをみんなで応援する寄附制度（ふるさと納税）

寄附制度を通じ、農のあるまちづくりや子育て支援、桜並木の景観など宮代らしいまちづくりや町の特産品を広くPRするとともに、まちづくりのための歳入確保に努めました。



分野別寄附の状況

(単位 円)

分	野	寄附金額
農のあるまちづくりに関する事業		3,602,000
子どもたちの未来に関する事業		7,545,200
市民活動支援に関する事業		210,000
宮代の桜を大きく育てていく事業		632,200
宮代の歴史文化を伝承する事業		225,800
観光や町のPRに関する事業		458,800
みやしろにぎわいづくりプロジェクト		278,000
令和6年能登半島地震		1,391,800
須賀小学校と地域コミュニティ施設整備プロジェクト		1,010,000
その他まちづくり全般		8,551,066
企業版ふるさと納税のよる寄附		500,000
合	計	24,404,866

・ふるさと特産品（上位10件）

(単位 件、円)

特産品	生産（提供）者	件数	寄附金額
巨 峰	中村農園、門井農園、齋藤農園、島村農園、福田農園 野口農園、矢部（真）農園、矢部（豊）農園	488	5,829,000
東武動物公園チケット	東武動物公園	205	4,307,000
コシヒカリ「村そだち」	株式会社新しい村	181	5,280,000
梨	深井梨園、関永果樹園、秋間梨園 小島（隆）梨園、小島（久）梨園	153	1,989,000
ドイツパン、シュトレン	ドイツパンのお店 アムフルス	86	1,589,000
玄米餅と切り餅セット	シマムラ園芸	53	424,000
シャインマスカット	川面農園、島村農園、野口農園、矢部（真）農園	29	348,000
米粉パン、ロスパンセット	アル・ヴェッキオ・コンヴェント	44	301,000
茶 マ ン	八宝堂	11	77,000
純米吟醸「宮代そだち」	春日部小売酒販組合宮代支部	10	120,000

寄付件数と額の推移

※企業版ふるさと納税や団体等からの寄附も含んでいます。

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
寄 附 人 数 （ 名 ）	1,299	240	1,059	1,435
特産品送付件数（件）	1,384	294	1,090	1,526
寄 附 金 額 （ 円 ）	24,404,866	6,125,816	18,279,050	22,530,700

■企業版ふるさと納税

宮代町の地域再生計画に基づく事業に賛同いただき、下記のとおり寄附をいただきました。

寄 附 企 業 名	寄付金額（円）	寄 附 対 象 事 業
株 式 会 社 鹿 島 印 刷 所	200,000	安心して出産・子育てできる環境をつくる事業
タレントスクエア株式会社	100,000	町の魅力を高め、新しい人の流れをつくる事業
アオイ土地建物株式会社	100,000	町の魅力を高め、新しい人の流れをつくる事業
株式会社サウスエージェンシー	非公開	地域資源を活かし雇用を生み出す事業

[成 果]

前年度までに寄せられた寄附金を以下の事業に活用しました。

(単位 円)

寄 附 金 活 用 事 業	取 組 内 容	充当額	説明書掲載ページ
農のあるまちづくりに関する事業	新 し い 村 の 運 営	4,000,000	P28
子どもたちの未来に関する事業	保 育 所 の 運 営	2,000,000	P139、P140
	こどもの居場所づくり、子育てサロン	1,000,000	P39、P40
	少人数指導・習熟度別指導 によるきめ細かな指導	2,000,000	-
	小中学校でのきめ細やかな英語指導	2,000,000	P181
市民活動支援に関する事業	コミュニティセンター進修館の運営	150,000	P88
宮代の桜を大きく育てていく事業	宮代の桜の保全、環境整備	800,000	-
宮代の歴史文化を伝承する事業	文化財案内板の設置	299,970	P190
観光や町のPRに関する事業	地域の資源PR情報誌等の作成	200,000	P165
みやしろにぎわいづくりプロジェクト	企 業 創 業 支 援	850,000	P38、164
	桜 市 の 開 催	500,000	
令和6年能登半島地震	石川県七尾市への寄附（代理受付分）	1,391,800	P67
その他まちづくり全般への活用		500,000	
合 計		15,691,770	

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
130,483,000	120,793,212	3,876,000	0	0	0	116,917,212

〔主な実施内容〕

■ ○ A 機器のリース等

(単位 円)

リ ー ス 等 内 容	主 な 内 容	金 額
基幹系システム機器	住基、税務、福祉等基幹系業務情報の一元管理	51,652,920
財務会計システム機器	歳入歳出予算及び会計事務の一元管理	3,403,488
庁内ネットワーク機器	庁内ネットワークを構成する通信機器	1,592,580
統合仮想基盤システム機器	データセンターでのシステム、機器の一元管理	16,820,870
情報系パソコン及びオフィスソフト	パソコン及び文書作成、表計算ソフト等オフィスソフト	8,122,430

■ 職員用端末更改関係

(単位 円)

主 な 内 容	金 額
宮代町職員用端末賃貸借（長期継続契約）	1,045,800

■ 情報系ネットワーク無線化関係

(単位 円)

主 な 内 容	金 額
情報系ネットワーク無線環境構築に係る賃貸借契約（長期継続契約）	163,130

■ LINE を活用した申請手続き関係

(単位 円)

主 な 内 容	金 額
LINE アカウント連携システムサービス利用料	2,090,000

〔成 果〕

情報通信機器を適切に管理し、システムの安定稼働を図りました。

職員が日常業務に使用する P C 端末のリース期間が満了となることから、端末の更改作業を行いました。合わせて庁内ネットワークの無線環境を整備したことで、ワイヤレスでのネットワーク接続を実現し、会議資料等のペーパーレスを促進しました。

また、宮代町公式 LINE を活用し、各種行政手続きに係る申請や一時保育、各種イベント・教室の申込等の電子申請サービスを開始しました。令和 7 年度はマイナンバーカードによる本人認証を可能とし、電子申請手続きが可能な手続きを拡充させ、町民の利便性向上を図ります。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,774,000	1,374,194	0	1,365,000	0	0	9,194

〔主な実施内容〕

(単位 円)

調査名	主な内容	金額
学校基本調査	在学者数や教職員などの学校に関する基本的事項の調査。 <u>毎年実施</u> 【調査対象】 小学校 4 校 中学校 3 校 幼稚園 4 園	11,000
2025 年農林業センサス	一定規模以上の農林業従事者を対象に、世帯の状況や耕作面積、収入、経営の多角化の状況等を調査。 <u>5 年ごとに実施</u> 【対象件数】 754 件 【統計従事者】 指導員 2 名、調査員 34 名	1,148,000
令和 7 年国勢調査調査区設定	和戸横町地区の住居表示の実施及びマンションの新設により、国勢調査の調査区及び基本単位区の一部を修正。 <u>5 年ごとに実施</u>	206,000

〔成 果〕

例年行っている調査に加え、令和 6 年度は農家世帯の状況や耕作面積、収入、経営の多角化の状況等を調査し、生産構造、就業構造及び農山村等の農林業をとりまく実態を明らかにする 2025 年農林業センサスを実施しました。調査結果は、国・都道府県・市町村等が行う各種農林業施策の推進のために活用されます。

また、和戸横町地区の住居表示の実施及びマンションの新設により、国勢調査の調査区及び基本単位区の修正を行いました。

住 民 課

■ 本年度の成果

戸籍住民基本台帳管理事業では、関係法令に基づく戸籍簿及び住民基本台帳を適正に管理するとともに、正確かつ迅速に各種証明書を発行しました。

後期高齢者医療では、被保険者の健康増進及び疾病の早期発見を促進するため、後期高齢者健康診査や人間ドック受診費用の助成を実施しました。被保険者数の増加等の理由により、前年度と比較し、健康診査受診者数、人間ドック受診費用の助成対象者ともに増加しました。

また、本年度からの事業として、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業を開始しました。これまで住民課（医療）と健康介護課（介護）でそれぞれ実施していた高齢者に対する保健事業・介護予防事業を連携して行うことにより、高齢者の疾病予防・健康づくりに効果的に取り組みました。健康課題がある高齢者には保健師による保健指導、健康な高齢者にはフレイル予防や認知症予防についての教室を開催し、健康づくりを支援しました。

■ 本年度の主要事業

戸籍住民基本台帳管理事業	72
旅券事務事業	74
後期高齢者健康診査事業	74
後期高齢者疾病予防事業	75
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	75

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
38,805,000	36,654,141	8,977,000	2,861,858	0	12,036,350	12,778,933

※令和5年度の繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

■戸籍・住民基本台帳等の取扱件数

(1) 戸籍届出件数

(単位 件)

種 類	届 出		他市町村 から送付	計
	本籍人届出	非本籍人届出		
出 生	84	90	76	250
養 子 縁 組	14	1	17	32
養 子 離 縁	5	1	4	10
婚 姻	72	29	166	267
離 婚	37	16	33	86
死 亡	298	140	83	521
入 籍	25	8	10	43
転 籍	91	2	44	137
そ の 他	50	10	21	81
不 受 理 申 出	6	3	3	12
合 計	682	300	457	1439

(2) 住民異動状況

(単位 人)

年 度	増 加 人 口				減 少 人 口			
	種 類	男	女	計	種 類	男	女	計
6 年 度	転 入	796	722	1,518	転 出	668	568	1,236
	出 生	95	84	179	死 亡	251	212	463
	そ の 他	17	12	29	そ の 他	16	9	25
	計	908	818	1,726	計	935	789	1,724
比 較	転 入	54	32	86	転 出	33	44	77
	出 生	7	△8	△1	死 亡	10	4	14
	そ の 他	10	6	16	そ の 他	△2	△2	△4
	計	71	30	101	計	41	46	87
5 年 度	転 入	742	690	1,432	転 出	635	524	1,159
	出 生	88	92	180	死 亡	241	208	449
	そ の 他	7	6	13	そ の 他	18	11	29
	計	837	788	1,625	計	894	743	1,637

■戸籍・住民基本台帳等の証明発行件数

(1) 証明種類別発行件数

(単位 件)

内 訳	有 料	無 料	計
戸 籍 謄 抄 本	7,899	2,161	10,060
戸 籍 証 明	117	219	336
戸 籍 の 附 票	561	593	1,154
住 民 票 の 写 し	10,447	749	11,196
住 民 票 記 載 事 項 証 明	330	0	330
住 民 台 帳 の 閲 覧	3	6	9
印 鑑 登 録 証 明 書	5,451	10	5,461
諸 証 明	864	617	1,481
臨 時 運 行 許 可 証	272	0	272
合 計	25,944	4,355	30,299

※住民票の写し、印鑑登録証明書の発行件数には、コンビニエンスストアにおける交付件数も含んでいます。

(2) コンビニエンスストアにおける交付件数

(単位 件)

内 訳	宮代町内	宮代町外	計
住 民 票 の 写 し	1,938	1,445	3,383
印鑑登録証明書	1,330	682	2,012
合 計	3,268	2,127	5,395

■マイナンバーカード保有枚数

(各年度末現在)

	6 年 度 A	比 較 A-B	5 年 度 B	4 年 度
保 有 枚 数	30,078	2,985	27,093	23,768
保 有 率 (%)	90.2	9.4	80.8	70.6

※表記を交付枚数から保有枚数へ変更 (国の統計に準拠)

[成 果]

戸籍法、住民基本台帳法、その他関係法令に基づき、戸籍簿及び住民基本台帳を適正に管理するとともに、印鑑登録、住居表示、臨時運行許可、諸証明の発行などの各種業務を適正に行いました。

また、導入したナンバーカード交付管理システムを効率的に運用することで、マイナンバーカードの管理をより一層推進しました。

旅券事務事業

〔戸籍住民担当〕

決算書 P84

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
452,000	365,939	0	365,939	0	0	0

〔主な実施内容〕

■旅券の取扱件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
10年用	273	19	254	113
5年用	213	38	175	92

〔成 果〕

旅券法に基づくパスポートの申請受付、交付などの業務を適正に行いました。

後期高齢者健康診査事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P126

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
32,921,000	26,406,092	0	0	0	22,150,938	4,255,154

〔主な実施内容〕

後期高齢者医療加入者を対象として、無料で受診できる健康診査を個別健診及び集団健診により実施しました。

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
健康診査受診者	2,420	9	2,411	2,175

〔成 果〕

健康診査を実施することで、後期高齢者医療加入者の健康保持及び増進、疾病の早期発見を図りました。令和6年度の受診者数は前年度と比較して9人増加しました。

後期高齢者疾病予防事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P126

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,006,000	5,364,705	0	0	0	2,576,097	2,788,608

【主な実施内容】

総合健診（人間ドック等）を受診した後期高齢者医療加入者を対象に 1 件あたり 27,000 円を助成しました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
総合健診受診者	179	34	145	141

【成 果】

後期高齢者医療加入者の人間ドック等の受診費用を助成し、受診者の経済的負担の軽減を図りました。

令和 6 年度の受診者数は、前年度と比較して 34 人増加しました。

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P126

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
901,000	463,406	0	0	0	463,406	0

【主な実施内容】

住民課（医療）と健康介護課（介護）でそれぞれ実施していた高齢者に対する保健事業・介護予防事業を連携して行うことにより、高齢者の疾病予防・健康づくりに効果的に取り組みました。（令和 6 年度から開始）

健康な高齢者には、フレイル予防の普及啓発のため、町内 3 か所の地域交流サロン等で健康教育の講座を実施しました。健康課題がある高齢者には、生活習慣病重症化予防のための保健指導や健康状態を把握するための訪問事業を実施しました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
生活習慣病重症化予防（面談者数）	16	—	—	—
健康状態不明者対策（訪問数）	30	—	—	—

【成 果】

健康な高齢者にはフレイル予防の教室を開催し、健康課題がある高齢者には医療専門職による保健指導や訪問事業を実施し、高齢者の健康づくりを支援しました。

税 務 課

■ 本年度の成果

町税は、まちづくりの根幹を担う重要な財源であることから、事務処理にあたり地方税法及び税制改正等を踏まえ、公平かつ適正な賦課徴収に努めました。

町民税事業では、デジタル化・オンライン化などのデジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みを進めるため、国税情報をはじめ個人町県民税、法人町民税、軽自動車税及びたばこ税にかかる各種申請届出等の電子連携を推進するとともに、所得税確定申告の電子申告を促進するためスマートフォン申告会を実施しました。

また、個人町県民税にかかる定額減税に対応するため基幹システム等の改修を実施し、税額決定等を滞りなく進めました。

固定資産税事業では、次期評価替えに向けた作業を進めるとともに、法務局からの登記済通知書に基づく異動処理、新增築家屋等の調査及び償却資産申告により、正確な課税客体の把握を行い、公平かつ適正な賦課に努めました。

徴収対策事業では、引き続き現下の情勢に応じたきめ細かな納税相談を実施するとともに、新規滞納の発生を防止するため、SNS等を利用した納期内納付の広報や効果的な文書催告を行うことに努めました。

また、滞納者に対しては、財産や納付能力の各種調査を実施して給与や預金等の債権差押を実施する一方で、生活の困窮や財産なしなどの要件に該当する場合は滞納処分の執行停止に取り組ましました。

納税推進事業では、安全で確実な「口座振替」及び身近で便利な「コンビニエンスストア収納」の利用推奨を行うとともに、eLTAX(エルタックス)の「地方税共通納税システム(電子納付)」における地方税統一QRコード(eL-QR)を活用した納付の促進に努めました。

また、町公式ホームページや窓口サービスにおける税務手続きの案内については、わかりやすい表示に努めるとともに、窓口や電話での各種の問合せにおいては、的確な対応を心がけることにより住民サービスの向上に努めました。

税務行政の使命は、納税者の皆様の自発的な納税の履行を適正かつ円滑に実現することであり、納税者の皆様から理解と信頼を得ることが何よりも重要です。そのため、税務行政に対して信頼を損なうことのないよう、引き続き関係法令に基づき適正かつ公平な税務行政を推進します。

■ 本年度の主要事業

町民税事業	-----	78
固定資産税事業	-----	80
徴収対策事業	-----	81
納税推進事業	-----	82

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
17,657,000	15,295,176	0	0	0	1,500	15,293,676

※令和5年度からの繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

■個人町民税の賦課の状況

町内に居住している個人に対して、個人町民税の賦課を行いました。(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
納 税 義 務 者 数	17,943	82	17,861	17,794
所 得 割 (特別徴収)	10,632	△395	11,027	10,966
(普通徴収)	4,591	△577	5,168	5,167
(退職所得)	55	△2	57	67
均 等 割 の み	2,665	1,056	1,609	1,594

■法人町民税の申告の状況

町内に事業所等がある法人から、法人町民税の申告を受付けました。(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
納 税 義 務 者 数	579	19	560	543

■軽自動車税の賦課の状況

軽自動車等の所有者に対して、軽自動車税の賦課を行いました。(単位 台)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
軽 自 動 車 登 録 数	10,517	103	10,414	10,281
第一種 (50cc 以下)	808	△14	822	857
第二種 (90cc 以下)	74	△1	75	77
第二種 (125cc 以下)	346	18	328	301
ミ ニ カ ー	28	7	21	20
軽 二 輪	370	4	366	350
軽四輪乗用 (営業用)	2	2	0	0
軽四輪乗用 (自家用)	6,257	86	6,171	6,069
軽四輪貨物 (営業用)	79	△2	81	82
軽四輪貨物 (自家用)	1,326	△1	1,327	1,292
小型特殊 (農耕用)	783	5	778	792
小型特殊 (その他)	29	2	27	23
二輪の小型自動車	403	△5	408	406
ボートトレーラー	10	0	10	12
特定小型原動機付自転車	2	2	0	0
新 規 登 録	1,433	△65	1,498	1,671
廃 車	1,342	△54	1,396	1,478
移 転 変 更	317	31	286	292

■町たばこ税の申告の状況

町内で売り渡された紙巻たばこ等について、町たばこ税の申告を受付けました。（単位 本）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
売 渡 し 本 数	28,968,437	231,695	28,736,742	29,220,170
日本たばこ産業(株)	12,671,301	△391,249	13,062,550	13,216,237
TSネットワーク(株)	16,295,976	625,384	15,670,592	15,999,113
太 豊 通 商 (株)	1,160	△2,440	3,600	4,820

■町県民税申告受付等の実施

適正な課税を行うために町県民税申告や所得税確定申告等の受付を実施しました。

（単位 件）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
町県民税・確定申告受付数	3,530	50	3,480	3,179
うち休日申告受付数	40	△14	54	52
農業収支内訳書作成相談受付数	100	△21	121	122

■電子申告等による受付状況

町税手続きについてe L T A X（エルタックス）を利用した電子申告の受付を行いました。

（単位 件）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
電 子 申 告 等 件 数	33,385	955	32,430	31,599
給 与 支 払 報 告	15,694	884	14,810	13,810
公的年金等支払報告	16,780	23	16,757	16,963
法 人 町 民 税 申 告	592	42	550	546
償 却 資 産 申 告	319	6	313	280

[成 果]

e L T A X（エルタックス）を利用した地方税電子申告・納税や国税とのデータ連携により、安全かつ効率的な賦課事務を推進し、適正かつ公平な賦課徴収を行いました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,362,000	4,663,677	0	0	0	0	4,663,677

〔主な実施内容〕

■固定資産税の賦課の状況

町内に固定資産を所有する者に対して固定資産税を賦課しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
納 税 義 務 者 数 (人)	14,981	111	14,870	14,830
土 地 評 価 総 筆 数 (筆)	37,387	102	37,285	37,093
土 地 評 価 総 地 積 (千㎡)	11,810	△5	11,815	11,857
家 屋 評 価 総 棟 数 (棟)	17,469	67	17,402	17,328
家 屋 評 価 総 床 面 積 (千㎡)	1,956	17	1,939	1,760

■都市計画税の賦課の状況

都市計画事業等に要する費用に充てるため都市計画税を賦課しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
納 税 義 務 者 数 (人)	10,752	131	10,621	10,606
土 地 評 価 総 筆 数 (筆)	15,225	90	15,135	15,024
土 地 評 価 総 地 積 (千㎡)	2,655	△1	2,656	2,671
家 屋 評 価 総 棟 数 (棟)	9,900	176	9,724	9,569
家 屋 評 価 総 床 面 積 (千㎡)	1,363	16	1,347	1,172

■縦覧制度等

納税義務者の求めに対して固定資産課税台帳の閲覧等を行いました。(単位 件)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧件数	0	0	0	0
固定資産課税台帳の閲覧件数	117	16	101	84
審 査 申 出 の 件 数	0	0	0	0
審 査 請 求 の 件 数	0	0	0	0

縦覧期間：令和6年4月1日から令和6年5月31日まで

〔成 果〕

土地、家屋及び償却資産について現況調査や航空写真等を活用し、課税客体の正確な把握に努め、電算システムによる効率的な評価を行うとともに、適正かつ公平な賦課を行いました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,860,000	1,475,493	0	0	0	0	1,475,493

【主な実施内容】

事案に即した納税相談、文書や電話による催告等を早期に実施するとともに、納税誠意に欠ける滞納者に対しては給与・預金等の債権の差押を中心に滞納処分を行いました。

■収納率の状況

(単位 %)

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
現 年 度 課 税 分	個 人 町 民 税	99.1	0.0	99.1	99.1
	特 別 徴 収 分	99.8	△0.1	99.9	99.8
	普 通 徴 収 分	96.8	0.1	96.7	96.9
	法 人 町 民 税	99.8	△0.2	100.0	99.8
	固 定 資 産 税	99.5	△0.1	99.6	99.6
	軽 自 動 車 税	98.9	△0.3	99.2	99.0
	町 た ば こ 税	100.0	0.0	100.0	100.0
	都 市 計 画 税	99.4	△0.1	99.5	99.5
	町 税 計	99.4	0.0	99.4	99.3
	国民健康保険税	95.5	0.4	95.1	95.5
	現年度課税分計	98.9	0.1	98.8	98.8
滞 納 繰 越 分	個 人 町 民 税	33.1	△4.0	37.1	34.0
	特 別 徴 収 分	34.2	7.5	26.7	29.1
	普 通 徴 収 分	32.9	△5.6	38.5	34.4
	法 人 町 民 税	21.6	△20.0	41.6	0.0
	固 定 資 産 税	35.7	△8.1	43.8	38.8
	軽 自 動 車 税	28.4	△3.7	32.1	29.4
	都 市 計 画 税	38.6	△7.7	46.3	44.1
	町 税 計	33.7	△5.6	39.3	35.4
	国民健康保険税	23.9	2.0	21.9	24.7
	滞納繰越分計	27.8	△1.1	28.9	29.1
合 計		96.8	0.0	96.8	96.7

【成 果】

効果的な催告や財産調査等を早期に実施するとともに、納税誠意に欠ける滞納者に対しては債権の差押を中心に実効的な徴収対策に取り組みました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,750,000	3,373,539	0	0	0	0	3,373,539

【主な実施内容】

■口座振替

安全で確実な口座振替により、納税者の負担軽減に寄与しました。

【利用状況】

(単位 件)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
町 県 民 税 (普通徴収)	2,451	△627	3,078	3,205
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	21,652	△327	21,979	22,412
軽 自 動 車 税	1,063	△2	1,065	1,104
合 計	25,166	△956	26,122	26,721

■コンビニエンスストア収納

24時間いつでも便利に納税できるコンビニエンスストア収納により、納税者の利便を図りました。

【利用状況】

(単位 件)

	区分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
町 県 民 税 (普通徴収)	現年度分	4,596	△754	5,350	5,413
	滞 繰 分	450	△116	566	769
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	現年度分	13,966	69	13,897	14,048
	滞 繰 分	209	△47	256	352
軽 自 動 車 税	現年度分	4,833	△203	5,036	5,098
	滞 繰 分	12	△23	35	33
国民健康保険税	現年度分	8,116	△211	8,327	8,701
	滞 繰 分	716	△151	867	954
合 計		32,898	△1,436	34,334	35,368

■ P a y B（ペイビー）収納

スマホのアプリで口座を登録し納付書のバーコードを読み取ることでいつでもどこでも簡単に納税が可能な P a y B（ペイビー）収納を継続しました。

【利用状況】

（単位 件）

	6 年度 A	増減 A－B	5 年度 B	4 年度
町 県 民 税 （普通徴収）	363	△84	447	507
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	839	△201	1,040	1,337
軽 自 動 車 税	123	△45	168	146
国民健康保険税	443	△30	473	571
合 計	1,768	△360	2,128	2,561

■ 地方税共通納税システム（電子納付）

e L T A X（エルタックス）による電子納税の円滑な運用を行うことで、複数団体・複数税目の一括納付を推進して納税者の負担を軽減するとともに、収納事務の効率化を図りました。

【利用状況】

（単位 件）

	6 年度 A	増減 A－B	5 年度 B	4 年度
町 県 民 税 （特別徴収）	9,249	1,758	7,491	5,953
町 県 民 税 （普通徴収）	925	419	506	
法 人 町 民 税	192	42	150	112
固 定 資 産 税 都 市 計 画 税	4,010	2,721	1,289	
軽 自 動 車 税	1,296	923	373	
国民健康保険税	1,049	564	485	
合 計	16,721	6,427	10,294	6,065

【成 果】

口座振替、コンビニエンスストア収納及び P a y B（ペイビー）収納のほか、地方税統一 Q R コード（e L－Q R）を活用したクレジットカードやスマートフォン決済アプリによる納付など、収納手段の多様化を図ることで、納税しやすい環境整備による納税者の利便性や安全性の向上に努めました。

地 域 支 援 課

■ 本年度の成果

地域支援課では、町民の皆様の地域コミュニティ・市民活動の推進を目標に、以下の事業に取り組みました。

地域の力となる地区コミュニティセンター事業（地域コミュニティ活性化事業）では、第5次総合計画に基づき、地域コミュニティや地区・自治会のサポートを行うための地区コミュニティセンター開設に向け、すべての地区自治会を訪ねる、訪問事業を行い地域の課題や区長・自治会長の困りごとなどの情報収集を行いました。また、進修館オープンカレッジ事業（進修館管理事業）では、第5次総合計画の前期実行計画に基づき、指定管理者との連携のもと、地域づくりを担う人材やグループを生み出すためのきっかけづくりに取り組みました。「進修館をアートで彩る」や「進修館2階ロビーの空間作り」をテーマに、地域の課題や、やりたいことなどを語り合うなかで、参加者同士が触発され、学び合いや、進修館を活かした活動などが実験的に行われました。

■ 令和6年度後期実行計画

地域の力となる地区コミュニティセンター事業	38
進修館オープンカレッジ	41

■ 本年度の主要事業

地域コミュニティ活性化事業	86
市民活動推進事業	87
進修館管理事業	88

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
22,750,000	22,295,040	0	0	0	0	22,295,040

[主な実施内容]

■豊かな地域づくり推進事業費補助金の交付

地域コミュニティの活性化を図り、住みよい豊かなまちづくりを推進するために地区・自治会に対して補助金を交付しました。

(単位 円)

事業名	内容	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
コミュニティ活動支援事業	各地区、自治会のコミュニティ活動	5,684,000	△109,400	5,793,400	5,835,100
	地域敬老会開催活動	4,002,598	650,598	3,352,000	2,628,825
	コミュニティ掲示板の維持管理運営	415,792	219,506	196,286	427,355
地域カステッパアップ事業	地域の問題解決につながる活動	74,412	74,412	0	0
	花いっぱい活動	45,000	0	45,000	45,000
	地区連絡会活動	0	0	0	0
合 計		10,221,802	835,116	9,386,686	8,936,280

■集会所の修繕・維持管理経費の補助

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
修 繕 補 助 金	3,089,000 19 集会所	136,000 9 集会所	2,953,000 10 集会所	1,627,000 7 集会所
集 会 所 借 地 料 固定資産税部分等の補助金	761,375 14 集会所	△3,956 0 集会所	765,331 14 集会所	768,072 14 集会所

■自治会長等報償金の交付

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
交 付 地 区 数	76	0	76	76
交 付 額	8,152,800	△236,000	8,388,800	8,508,000

■地区連絡会の開催

区長・自治会長同士で情報の共有や意見交換を行うため、町内4か所で地区連絡会を開催しました。各課からの連絡事項及び資料配布、区長・自治会長間での情報交換を行いました。

[成 果]

地域コミュニティの活性化のため、令和6年度は76の地区・自治会に対してさまざまな補助金を交付しました。

豊かな地域づくり推進事業費補助金については、地域コミュニティの活性化を図る事業や地域敬老会の開催運営費、地区・自治会活動の連絡手段であるコミュニティ掲示板の維持管理等に活用され、各地区自治会のコミュニティ活動の推進に寄与しました。

集会所の修繕・維持管理経費については、エアコン交換工事など、集会所の快適性を向上させるとともに、光熱費コスト削減や環境面の負荷軽減にも貢献することができました。

市民活動推進事業

[地域振興担当]

決算書 P68

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,417,000	3,416,842	0	0	0	0	3,416,842

[主な実施内容]

■町民まつりの開催

宮代町民まつりを開催しました。

2日間で14,000人の来場者がありました。

事業名	期 日	場 所
第41回宮代町民まつり	8月24日(土) 8月25日(日)	進修館周辺

■クリーン古利根の実施

郷土の豊かな自然を守り、美しく住みよい環境を作る活動の一環として、クリーン古利根を実施しました。

事業名	期 日
クリーン古利根	3月2日(日)

[成 果]

多くの町民が事業に参加することで、自分達が住む地域を自分達で美しくしていくとともに、地域コミュニティの活性化にもつながりました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
82, 250, 000	63, 938, 000	0	7, 965, 000	0	178, 070	55, 794, 930

※令和 6 年度予算のうち、18, 299, 864 円を令和 7 年度に繰り越しています。

〔主な実施内容〕

- 進修館駐車場敷地内樹木伐採伐根工事の実施
- 樹木伐採伐根に伴う給水管布設替工事の実施
- 進修館駐車場拡張工事の実施
- 進修館の利用状況

・進修館 開館日数：3 5 9 日

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
大ホール	利 用 件 数	619	152	467	351
	利 用 人 数	16, 062	△5, 533	21, 595	24, 014
小ホール	利 用 件 数	308	4	304	389
	利 用 人 数	7, 707	276	7, 431	6, 730
集 会 室	利 用 件 数	464	△11	475	524
	利 用 人 数	3, 553	71	3, 482	3, 209
研 修 室	利 用 件 数	529	41	488	411
	利 用 人 数	6, 328	769	5, 559	4, 954
食 堂	利 用 件 数	356	△21	377	332
	利 用 人 数	3, 612	△978	4, 590	3, 799
和 室	利 用 件 数	560	△22	582	532
	利 用 人 数	3, 385	△270	3, 655	3, 259
茶 室	利 用 件 数	291	△1	292	222
	利 用 人 数	1, 098	△187	1, 285	861
談 話 室	利 用 件 数	538	△20	558	465
	利 用 人 数	3, 318	△239	3, 557	2, 485
2階ロビー	利 用 件 数	80	△66	146	174
	利 用 人 数	3, 550	△285	3, 835	1, 213
芝 生 広 場	利 用 件 数	36	△4	40	63
	利 用 人 数	2, 985	1, 243	1, 742	813
合 計	利 用 件 数	3, 781	52	3, 729	3, 463
	利 用 人 数	51, 598	△5, 133	56, 731	51, 337

・スキップ広場

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
スキップ広場	利 用 件 数	138	5	133	197

[成 果]

施設の貸出では、地域住民や町内外の市民活動団体等の活動拠点として、集会、各種学習、市民活動等に利用され、地域住民の交流や各種団体による市民活動の推進に寄与しました。

また、進修館駐車場拡張工事に伴う樹木の伐採伐根工事や側溝布設工事を実施しました。

くらし安全課

■ 本年度の成果

くらし安全課では、町民の皆様の安心安全の確保と地域コミュニティ・市民活動の推進を目標に、以下の事業に取り組みました。

交通安全対策事業では、交通安全関係団体の皆様と各季に啓発活動を行い交通事故防止と交通安全意識の向上に努めるとともに、通学路を中心に道路の危険な箇所への路面標示や注意喚起看板を設置、また危険な交差点に道路反射鏡を設置することで安全の確保に努めました。

自転車対策事業では、駐輪場利用者が安心して利用できるよう適切に管理するとともに、和戸駐輪場の老朽化した看板の修繕を行ったほか、姫宮駅西口駐輪場の区画線を塗り直し、利用者の利便性の向上に努めました。さらに、職員によるパトロールや町民の皆様からの情報提供により発見された放置自転車を適宜撤去することにより、公共空間の美観と安全を確保しました。

防犯活動事業では、和戸と百間の両地下道に設置された防犯カメラの更新工事を行い、誰もが安心して安全に通行できるようにしたほか、地区の要望をもとに防犯灯を設置するとともに、老朽化した防犯灯の交換修繕を実施しました。さらに、警察との連携により、特殊詐欺被害防止のため、防災行政無線などを通じ防犯情報を町民の皆様へお届けしました。さらに職員による防犯パトロールについても継続して実施しました。

防災活動事業では、防災行政無線システムの維持管理とシステムに連携したサービスの維持に努め、新たな防災情報のツールとして町公式 LINE を利用した情報発信を開始しました。また、備蓄品などの適正な管理を実施するとともに、備蓄食料の更新時期には、自主防災組織、社会福祉協議会などに配布することで有効活用を図り、併せて備蓄品の保管場所等を見直し、災害時に活用しやすい環境を整えました。

みんなで備える防災力強化促進事業（防災コミュニティ促進事業）では、第5次総合計画前期実行計画に基づき、自主防災組織が行う防災資機材の購入や自主防災訓練実施にあたっての費用等について補助金を交付し、自主防災組織の支援に努めました。

避難所設備整備事業では、避難所となる小中学校体育館（須賀小学校除く）及び総合運動公園へ空調設備を設置するための設計を行いました。

消防総務事業では、埼玉東部消防組合を円滑に共同運営するための必要経費を負担しました。また、消防団活動に必要な経費を負担することで、円滑に運営を支援することができました。

■ 令和6年度後期実行計画

みんなで備える防災力強化促進事業 ----- 48

■ 本年度の主要事業

交通安全対策事業 -----	92
自転車対策事業 -----	94
防犯活動事業 -----	95
防災活動事業 -----	96
災害に強いまちづくり啓発事業 -----	97
避難所設備整備事業 -----	98
消防総務事業 -----	98

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
9,139,000	8,871,565	0	0	0	0	8,871,565

〔主な実施内容〕

■交通安全運動の実施

44,863 円

春・夏・秋・冬の交通安全運動期間中、広報車巡回による広報活動を実施しました。

春の全国交通安全運動	夏の交通事故防止運動	秋の全国交通安全運動	冬の交通事故防止運動
4月6日～15日	7月15日～24日	9月21日～30日	12月1日～14日

・交通安全運動出陣式

開催日	4月6日	9月21日
開催場所	杉戸町役場駐車場	宮代町スキップ広場
内 容	春の全国交通安全運動	秋の全国交通安全運動

・街頭キャンペーン

開催日	4月8日	7月16日	9月24日	12月3日
開催場所	東武動物公園駅西口	ピアシティ宮代	東武動物公園駅西口	ピアシティ宮代
内 容	春の全国交通安全運動	夏の交通事故防止運動	秋の全国交通安全運動	冬の交通事故防止運動

■交通指導員による交通指導等

354,421 円

通学時における児童等への交通指導を実施しました。

◇児童等への通学時における交差点での交通安全指導

◇交通安全運動（年4回）期間中の広報車両による広報活動 2人×44日 計88名

◇各小学校における交通安全教室 13名

◇登校指導連絡会議（笠原小学校、百間小学校） 13名

■交通安全母の会による啓発活動

116,000 円

◇高齢者世帯に対するお達者訪問を行い地域における交通安全の啓発活動を実施しました。

実施日	訪問地区	訪問軒数	参加者数	備 考
5月14日	姫宮南団地	50	4名	啓発チラシ等ポスティング
6月4日	姫宮南団地	83	7名	啓発チラシ等ポスティング
10月22日	姫宮南団地	56	4名	啓発チラシ等ポスティング
11月19日	姫宮南団地	56	5名	啓発チラシ等ポスティング
計		245	20名	

◇街頭キャンペーン

春の全国交通安全運動	4月8日	3名参加
夏の交通事故防止運動	7月16日	3名参加
秋の全国交通安全運動	9月24日	3名参加
冬の交通事故防止運動	12月3日	3名参加

■交通安全施設の新設・修繕

路面標示、道路照明灯、道路反射鏡等交通安全施設の新設及び修繕を行いました。

項目	工事数		金額（円）
	新設	修繕	
道路標示等工事	0カ所	8カ所	3,082,200
道路照明灯等整備工事	0基	11基	437,800
道路反射鏡設置及び修理工	6基	21基	2,088,900

■道路標示等工事の実施

	実施箇所 (交差点名称等)	対策内容
修 繕	字山崎	実線、破線、路面標示「減速マーク」
	中央1丁目	実線、路面標示「カーブ注意」「止まれ」
	字宮東	路面標示「カーブ注意」「減速マーク」
	字西原	グリーンベルト、路面標示「スクールゾーン」
	和戸2丁目	グリーンベルト
	大字須賀	路面標示「止まれ」
	百間5丁目	路面標示「スクールゾーン」「止まれ」

[成 果]

交通指導員による児童等への交通指導や交通安全母の会による広報活動により、交通ルールへの遵守と交通マナーに関する意識の向上を図ることができました。

また、道路反射鏡や路面標示といった交通安全施設の設置や修繕を進めたことで、道路の安全が確保され、交通事故が発生しにくい環境を整備することができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,742,000	6,499,054	0	0	0	6,499,054	0

【主な実施内容】

■放置自転車の撤去

安全な道路環境を確保するため、通行に支障となる放置自転車の撤去を行いました。

放置自転車撤去台数

(単位 台)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
放置自転車撤去台数	96	22	74	90

放置自転車の場所別の撤去台数

(単位 台)

	放置禁止区域			放置禁止 区域以外	合計
	和戸駅周辺	東武動物公園駅周辺	姫宮駅周辺		
放置自転車撤去台数	2	11	4	79	96

■放置自転車の有効活用（リユース）

引き取り手のない放置自転車を宮代町自転車再利用促進会へリユース販売しました。

販売台数 6 台 (収入 5,100 円)

■町営駐輪場の維持管理

5,619,413 円

業務委託先	シルバー人材センター
-------	------------

使用料収入

(単位 円)

施設名	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
和戸駅第 1 駐輪場	2,691,600	285,650	2,405,950	2,449,250
和戸駅第 2 駐輪場	803,200	△40,850	844,050	938,200
姫宮駅西口駐輪場	2,396,200	59,250	2,336,950	2,393,850
計	5,891,000	304,050	5,586,950	5,781,300

■駐輪場整備工事

工 事 名	金 額
姫宮西口駐輪場区画線修繕工事	288,200 円
和戸駅駐輪場案内看板更新工事	99,000 円

【成 果】

放置された自転車を撤去・保管するとともに町営駐輪場に盗難防止ポスターを掲示する等、適正な管理運営を行い、利用者が安全に利用できる環境づくりの推進を図りました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
15,727,000	14,426,894	0	0	0	0	14,426,894

〔主な実施内容〕

■防犯パトロールの実施

職員による青色回転灯を装備する自動車を使用した防犯パトロールを実施しました。

- ・パトロール106回(週2回、但し、12月・1月は週3回実施)

令和6年4月9日～令和7年3月25日

■防犯灯の新設

99,000円

- ・防犯灯設置工事 5ヵ所(地区要望4、町1)

■防犯灯の維持管理

(単位:円)

維持管理内容	金額
防犯灯電気料	9,480,230
器具交換(旧型LED→一体型LED)	592,900
その他(器具の撤去、移設、点検等)	254,100

■防災・防犯マスター講座の実施

防災・防犯の両分野における住民一人ひとりの力を高めることで、各自主防災会、さらに町全体の防災・防犯力を向上させることを目的として防災・防犯マスター講座を実施しました。

参加者数	実施日
7名	7月18日、8月9日、9月5日
	10月25日、11月7日、12月19日

〔成 果〕

防犯灯を新設または修繕することにより、危険な道路を明るく安心して通行できるようになりました。老朽化した防犯灯も最新型のものに交換しました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
21, 800, 000	20, 532, 498	0	0	5, 400, 000	0	15, 132, 498

[主な実施内容]

■ 防災行政無線の維持管理

維 持 管 理 内 容	金 額 (単位 : 円)
防災行政無線電波使用料	76, 500
防災行政無線固定局電気料	528, 177
防災行政無線テレホンサービス 5 回線 (利用件数 1, 816 件)	306, 479
防災行政無線遠隔制御器電話料	1, 837, 044
埼玉県防災行政無線専用回線使用料	203, 640

■ 防災行政無線連携システムの維持管理

維 持 管 理 内 容	金 額 (単位 : 円)
防災行政無線連携システム電話回線使用料	105, 996

■ 防災通信機器の維持管理

維 持 管 理 内 容	金 額 (単位 : 円)
災害時優先電話・災害用携帯電話 電話料	120, 332

■ 防災施設維持管理

維 持 管 理 内 容	金 額 (単位 : 円)
浄水機 (2 台)、発電機 (2 台) 保守点検料	74, 800
防災用施設修繕料	531, 300

■ 防災行政無線施設保守業務委託 6, 099, 500 円

■ 防災行政無線 J アラート用受信アンテナ設置工事 2, 310, 000 円

■ 防災倉庫設置工事 4, 521, 000 円

[成 果]

町公式 L I N E を活用した防災行政無線の内容発信を新規に行うことにより、住民に対する多角的な防災情報の発信を行いました。また、防災倉庫の建て直しを行うことで町の備蓄品の管理を適正に行えるようにしました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
231,000	197,108	0	0	0	0	197,108

[主な実施内容]**■地域防災訓練の実施**

自主防災組織、宮代町消防団、赤十字奉仕団などの防災関係団体を構成メンバーとした実行委員会により訓練種目の検討や運営などを行い、市民参加による体験型の訓練を実施しました。

訓練当日は天気にも恵まれ、校庭においては屋外で実施する実働訓練、体育館においては協力企業のブースを設置し、防災に関する普及啓発を行いました。

実施日	令和6年10月20日(日)
場所	宮代町立笠原小学校、体育館
参加人数	約400人
訓練内容	住民避難訓練／要支援者救出・搬送訓練／炊出し訓練／ハイゼックス訓練 ロープ結索訓練／救命講習体験／応急手当訓練 など

■職員向け防災訓練の実施

職員を対象に、勤務時間外に震度6弱の地震が発生したことを想定し、避難所を自動開設するための訓練として、町内の11カ所の避難所を対象に、鍵開け担当者による避難所開設のための防災倉庫の鍵開け確認及び避難所開設セットの確認・運搬訓練、進修館を会場とし避難所運営班と共同による簡易トイレや発電機の資機材訓練、避難所設営を行いながら高齢者や障がい者などの避難者受け入れ訓練を実施しました。さらに同日、課長級以上を対象とした情報処理訓練、全職員を対象とした情報伝達訓練を実施しました。

実施日	令和7年1月25日(土)
場所	進修館
参加人数	57名

[成 果]

地域防災訓練では、地震を想定した避難訓練や応急手当訓練、要支援者救出・搬送訓練などを実施したほか、自主防災組織をはじめとした関係団体との連携を強化しました。また、ペット防災の啓発や防災グッズの展示などの防災啓発を行い、住民の自助意識の高揚を図りました。

避難所開設訓練では、地震による災害発生時により近い状況において、職員がスムーズに避難所を開設するための実践的な訓練を実施したことで、資機材搬入時の課題を見つけることができ、保管場所の改善につなげることができました。また、避難者を様々な配慮が必要な住民に見立てることで、受付から避難場所への誘導や感染症への対応、ペットの配置場所などの多くの課題を見つけることができました。さらに、資機材訓練や避難所運営ゲーム(HUG)を行うことで資機材の使い方や避難所を運営する上での課題などを検討することができました。

避難所設備整備事業

〔危機管理担当〕

決算書 P76

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
839, 025, 000	120, 150, 000	0	0	120, 100, 000	0	50, 000

※令和 6 年度予算のうち、718, 800, 000 円を令和 7 年度に繰り越しています。

〔主な実施内容〕

避難所となる小中学校体育館（須賀小学校除く）、総合運動公園のメインアリーナとサブアリーナへの空調設置工事及び須賀中学校体育館、前原中学校体育館、総合運動公園アリーナ、進修館大ホールへの非常用発電機設置工事の設計業務を実施し一部工事を発注しました。

〔成 果〕

避難所における環境改善を図るため、一部の工事では空調設備の設置を進めております。

消防総務事業

〔交通安全・消防担当〕

決算書 P156

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
561, 438, 000	555, 508, 290	0	0	0	1, 996, 467	553, 511, 823

〔主な実施内容〕

■埼玉東部消防組合負担金

526, 442, 000 円

常備消防を受け持つ埼玉東部消防組合に負担金を支出しました。

町内における火災・緊急の状況（1 月 1 日～1 2 月 3 1 日）	
火災発生状況	1 0 件
救急出動件数	1, 9 3 9 件

■消防団の事業運営

2, 890, 000 円

消防設備の各種点検を実施するとともに、消防団員の知識・技術の向上を図るため各種研修及び訓練活動等については、感染防止対策をしながら実施しました。

・消防団員総数及び入退団状況

	団員数（4 / 1 現在）	男性	女性
令和 4 年度	9 0	8 2	8
令和 5 年度	8 9	8 1	8
令和 6 年度	8 7	7 9	8

・ 団員出動状況

出動種別	回数	延べ人数	備 考
火災	5 回	5 6 人	※うち応援出動4回・46人
訓練等	1 1 3 回	1, 2 8 5 人	
広報・指導	4 回	2 0 人	救命講習指導（女性団員）
警戒	1 4 回	1 6 5 人	

・ 団員研修状況

研 修 名	開 催 日	場 所	参加人数
県消防協会 (消防団員基礎教育研修)	令和7年2月16日	埼玉県消防学校	3名
県消防協会 (消防団員初級幹部科研修)	令和7年1月25日	埼玉県消防学校	1名
県消防協会 (消防団員指揮幹部科・分団指揮課程研修)	令和7年3月1日	埼玉県消防学校	1名

・ 特別点検の実施

令和6年11月17日、前原中学校グラウンドで特別点検を予定していましたが、雨天により、宮代消防署大会議室において表彰式を実施しました。

・ 役員（副分団長以上）会議の実施

令和6年4月7日、7月7日、10月18日、令和7年1月19日 4回実施

■ 消火栓の管理

7,424,259 円

- ・ 消火栓交換及び修繕 4ヵ所

[成 果]

消防組合及び消防団の活動が円滑に推進され、火災発生時や救急要請に対する迅速な対応が図れました。消防団については、年2回の統一訓練を実施することで消防団員の練度の維持に努めました。消防団の火災出動は年間で5回となり、そのうち広域消防による他市町への応援が4回と、例年より多い応援回数となりました。また、救急救命講習会や自主防災組織の防災訓練についても、消防組合職員や消防団員の協力により開催することができました。

環 境 資 源 課

■ 本年度の成果

環境資源課では、町民の皆様の快適な生活環境の保全・向上を図るために、以下の事業に取り組みました。

西原自然の森活用事業（里山体験事業編）では、第5次総合計画の前期実行計画事業として、福祉課、教育推進課など複数課・担当の連携による、福祉、文化及び自然という3つのテーマが融合したイベント「西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり」を開催しました。環境資源課は、会場にある竹を活用したあそび体験を行いました。

公害防止対策事業では、不法投棄対策として、警告看板の設置と投棄物の迅速な処理を行ったほか、野外焼却や騒音・振動などの通報に対し迅速かつ適正な対応に努めました。

空き家対策事業では、宮代町空家等対策協議会を運営し、管理不全空家等の認定及び指導を行った結果、1件の管理不全空家等を解消しました。また、町内における空き家の現状を把握することを目的として、実態調査を実施しました。

環境推進事業では、ゼロカーボンシティ宣言を踏まえた取り組みを着実に進めるため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定しました。計画の策定にあたり、産業・学術・行政による地球温暖化対策の推進体制として、「宮代町ゼロカーボン推進協議会」を設立しました。

狂犬病予防事業では、引き続き飼い犬に対する狂犬病予防注射の実施の促進に努めました。また、飼い犬の登録事務、飼い主のマナー向上と飼い犬の正しいしつけのための、犬のしつけ方教室を開催しました。

合併処理浄化槽設置推進事業では、汲取り便槽及び単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進のための補助金の交付を行いました。

環境衛生事業では、地区・自治会による側溝等の清掃活動の支援や、空き地の適正管理促進のための現地確認と是正指導文書の送付、野良猫の繁殖抑制（TNR）やえさ・トイレの適正管理促進などを行いました。また、アライグマやツヤハダゴマダラカミキリをはじめとする特定外来生物の駆除・防除を行い、被害拡大の防止に努めました。

廃棄物行政では、久喜宮代衛生組合が令和8年度末をもって解散するため、先行して令和6年4月から、町においてごみ（粗大ごみを除く）収集及びし尿収集を実施しました。また北本地区衛生組合に加入し、し尿処理を実施しました。

久喜市新ごみ処理施設整備に係る費用及び運営にかかる町の費用負担については基本協定に基づき、当該整備費用の町負担分の一部について、久喜市に支払いを行いました。

減量推進事業では、減量化・資源化を推進するための啓発や、補助金の交付を行いました。

■ 令和6年度前期実行計画

西原自然の森活用事業（里山体験事業編）	26
---------------------	----

■ 本年度の主要事業

公害防止対策事業	103
環境推進事業	103
空き家対策事業	104
狂犬病予防事業	104
合併処理浄化槽設置推進事業	105
環境衛生事業	106
広域利根斎場組合負担金事業	107
清掃総務事業	108
減量推進事業	109
塵芥収集事業	111
し尿収集処分事業	113

公害防止対策事業

〔環境推進担当〕

決算書 P70

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
995,000	829,472	0	76,000	0	0	753,472

[主な実施内容]

■公害防止対策の実施

不法投棄処理状況			家電 4 品目の不法投棄状況 (宮代町対応分)			
家庭ごみ	粗大ごみ	その他	テレビ	洗濯機・乾燥機	冷蔵庫	エアコン
25 件	3 件	1 件	3 台	0 台	0 台	0 台
合計	29 件		合計	3 台		

■普通騒音計・振動レベル計の更新

793,100 円

[成 果]

野外焼却や不法投棄などによる環境汚染を防止するため、通報等への迅速な対応、パトロール及び不法投棄が心配される場所に対する警告看板の設置を実施し、環境美化に努めました。また、公害防止対策を図るため、騒音計・振動計の更新を行いました。

環境推進事業

〔環境推進担当〕

決算書 P70

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
10,140,000	6,602,600	4,400,000	0	0	0	2,202,600

※令和 6 年度予算のうち、3,040,000 円を令和 7 年度に繰り越しています。

[主な実施内容]

■宮代町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の策定

6,600,000 円

ゼロカーボンシティの実現に向けて、地球温暖化の原因である CO₂（二酸化炭素）の排出を町全体で削減していくとともに、気候変動に対応しながらよりよいまちづくりを実現するため、町民、事業者、行政の役割と行動を整理しました。

[成 果]

計画の策定にあたっては、本町の地域脱炭素の取り組みを加速するため、産業・学術・行政による官民連携の推進体制として、令和 6 年 10 月 3 日に「宮代町ゼロカーボン推進協議会」を設立しました。

空き家対策事業

〔環境推進担当〕

決算書 P72

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,355,000	4,727,557	2,183,000	0	0	0	2,544,557

[主な実施内容]

■空家等対策協議会の開催

会 議	期 日	主 要 内 容
第4回協議会	令和6年 4月23日	特定空家等・管理不全空家等の認定基準の検討
第5回協議会	令和6年 6月26日	個別案件の認定
第6回協議会	令和6年 9月19日	個別案件の認定、緊急安全措置実施の報告
第7回協議会	令和6年 11月27日	個別案件の認定
第8回協議会	令和7年 2月14日	認定済管理不全空家等への対応状況及び空家等実態調査アンケート回収状況の報告

■空家等実態調査の実施

4,367,000 円

町内全域の空家件数及び分布状況等を把握するため、対象の建築物に対し実態調査を実施し、計画的な適正管理や利活用、並びに空家等対策計画策定のために必要となる総合的な空家対策の基礎資料とすることを目的とし、空家等実態調査を実施しました。

[成 果]

協議会において、管理不全空家等として5件を認定し、継続した指導を行った結果、その内1件が解消されました。実態調査では、空き家の可能性が高いと思われる所有者等513名（物件数483件）を対象にアンケートを送付し、284名から回答があり、そのうち、空き家所有者等197名（物件数196件）の意向等を把握しました。

狂犬病予防事業

〔環境推進担当〕

決算書 P122

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
312,000	214,866	0	0	0	214,866	0

[主な実施内容]

■犬の登録事務

(単位 頭数)

内 容	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
犬の新規登録	164	47	117	115
狂犬病予防注射済票の交付	1,193	55	1,138	1,205
犬の鑑札の再交付	5	1	4	3
狂犬病予防注射済票の再交付	1	△2	3	2
登録総頭数(年度末)	1,628	25	1,603	1,623

■狂犬病予防集合注射の実施

(単位 頭数)

会 場	6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
宮 代 町 保 健 セ ン タ ー	65	△5	70	74
す て っ ぷ 宮 代 駐 車 場	29	△8	37	36
川 端 公 民 館	58	0	58	70
和 戸 公 民 館	61	3	58	49
ぐるる宮代第一駐車場	41	△11	52	58
宮 代 消 防 署 駐 車 場	18	△9	27	19
計	272	△30	302	306

■犬のしつけ方教室

	6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
参 加 人 数	14	△9	23	-

※令和4年度は使用会場の都合により、開催を見合わせました。

[成 果]

狂犬病予防集合注射を6会場で実施し、狂犬病発生の防止と公衆衛生の向上に努めるとともに、狂犬病予防注射未実施者に対しては再通知を行い、接種率の向上に努めました。

合併処理浄化槽設置推進事業

[環境推進担当]

決算書 P128

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,568,000	2,764,000	1,382,000	1,000,000	0	0	382,000

[主な実施内容]

■合併処理浄化槽設置整備補助金の交付

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換した住宅等に対し、設置費用の一部を補助しました。

		6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
転 換 補 助	件 数 (件)	5	1	4	6
	補助金額 (円)	2,764,000	598,000	2,166,000	3,342,000

[成 果]

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換した住宅等に補助金を交付しました。これにより、公共用水域における水質汚濁防止を推進しました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
10,618,000	9,615,798	1,144,000	332,020	0	0	8,139,778

[主な実施内容]

■側溝等清掃たい積物の適正処分

地域の方々に実施していただいた春季及び秋季地区清掃（側溝等清掃）活動に伴い、カマス袋を配布し、汚泥の回収処分を実施しました。

カマス袋の配布	約2,100枚
側溝等清掃汚泥運搬業務委託	21.70 t × 42,000 円 × 1.10 = 1,002,540 円

■あき地環境保全

快適な生活環境の保全及び火災予防・防犯のため、雑草等が繁茂している土地所有者に対し適切な管理を促す指導・助言を行いました。

			地権者数	筆数
令和6年度	把握面積	220,528 m ²	257	502
	要是正面積	130,735 m ²	163	316
令和5年度	把握面積	208,103 m ²	241	475
	要是正面積	140,167 m ²	156	301
令和4年度	把握面積	215,863 m ²	258	486
	要是正面積	159,071 m ²	189	354

■町道上の死骸処理状況

町道上における動物等の死骸を処理し、環境衛生の向上に努めました。

	猫	たぬき	カラス	アライグマ	その他	計
処理件数	12件	8件	5件	4件	21件	50件

※その他⇒ハト・ハクビシン・ネズミ等

■野良猫の繁殖抑制等の実施

猫対策（地域猫活動）の一環である野良猫の繁殖抑制（TNR）を進めるため、埼玉県飼い主のいない猫の不妊・去勢手術推進事業補助金等を活用してボランティア団体への支援等を行い、165匹の野良猫の不妊手術を行いました。

■環境問題処理状況

住民からの苦情により現地調査等を行い、対応可能な範囲で環境問題解決に努めました。

空き家	雑草・樹木	不法投棄	猫相談	野外焼却	騒音・振動	その他	計
66件	87件	54件	33件	26件	14件	45件	325件

※その他⇒水質、悪臭、害虫対応等

■特定外来生物（ツヤハダゴマダラカミキリ）による被害樹木の伐採

7,260,000 円

公共施設におけるツヤハダゴマダラカミキリによる樹木の被害を点検したところ、6ヵ所、計118本確認できたため、国庫補助金を活用し、倒木の危険性のある樹木の伐採を実施しました。

[成 果]

側溝等清掃たい積物（汚泥）の処分を行ったほか、土地所有者等に対するあき地の適正な管理について指導を行いました。それにより、側溝からの害虫の発生抑制や、空き地における火災や犯罪を防止し、安心安全な地域の住環境の確保に貢献しました。

地域猫活動により、野良猫の繁殖抑制（TNR）や、えさ・トイレの適正な管理のための啓発を行うことによって、猫を起因とする地域の環境問題の解決につなげることができました。

また、公共施設において、ツヤハダゴマダラカミキリの被害が確認された樹木を伐採し、倒木を未然に防ぎました。

広域利根斎場組合負担金事業

〔環境推進担当〕

決算書 P128

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,083,000	13,083,000	0	0	0	0	13,083,000

[主な実施内容]

■広域利根斎場組合負担金

■メモリアルトネの使用状況

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
人	死 亡 件 数	437	30	407	454
	利 用 件 数	316	50	266	288
小 動 物	利 用 件 数	129	△6	135	172

[成 果]

広域利根斎場組合が管理運営する火葬場及び葬祭場において、316件の利用がありました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
540,501,000	540,342,883	0	0	0	139,000,000	401,342,883

[主な実施内容]

■久喜宮代衛生組合負担金

401,279,000 円

塵芥の収集（粗大ごみ）、処理を受け持つ久喜宮代衛生組合に負担金を支出しました。

・資源物処理状況（宮代町分）

（単位 t）

種 別	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
可 燃 系	1,078	△35	1,113	1,340
不 燃 系	462	△8	470	576
プラスチック系	806	35	771	999
計	2,346	△8	2,354	2,915

・ごみ搬入量（宮代町分）

（単位 t）

種 別	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
燃 や せ る ご み	6,307	37	6,270	6,219
燃 や せ ない ご み	225	△9	234	308
粗 大 ご み	158	18	140	152
有 害 ご み	29	△1	30	36
計	6,719	45	6,674	6,715

■久喜市新ごみ処理施設整備負担金

139,000,000 円

令和 9 年度から本稼働予定の久喜市新ごみ処理施設整備費用のうち、宮代町が負担する費用の一部について、久喜市に負担金を支出しました。

[成 果]

ごみを適正に処理することにより、町内の清潔な環境を維持し、また、腐敗物等による悪臭等の防止を図ることで地域の環境衛生が向上しました。

また、令和 9 年度以降、町内のごみを処理する久喜市新ごみ処理施設の整備費用の一部を負担し、計画通りごみの受け入れができるよう対応しました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,055,000	3,576,357	0	0	0	0	3,576,357

[主な実施内容]

■宮代町廃棄物減量等推進員の任命

1,380,000 円

ごみの減量及び資源化のため、地域と町とを結ぶパイプ役として、廃棄物減量等推進員を任命しました。

内 容	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
推進員数 (年度末時点) (人)	116	1	115	120

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合での委嘱人数 (宮代町分)

■燃やせるごみ湿ベース組成分類業務委託

602,348 円

ごみの分別状況を把握し、減量化及び資源化の啓発のため、燃やせるごみとして出された内容物の分類調査を行いました。

(単位 %)

内 容 物	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
燃 や せ る ご み	97.9	△0.2	98.1	98.1
プラスチック製容器包装	0.3	△0.2	0.5	0.5
新 聞	0.3	0.3	0	0.2
雑 誌 ・ ざ つ が み	0.8	△0.1	0.9	0.7
布 ・ 衣 類	0.1	0.1	0	0.1
そ の 他	0.5	0.1	0.4	0.5
計	99.9	0.0	99.9	100.1

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合での調査結果 (宮代町分)

※端数処理により、合計値は必ずしも 100%とならない場合あり

■家庭用生ごみ処理容器等購入費補助金の交付

生ごみの減量を図るとともに、町民の方のリサイクルの促進に対する認識を高めることを目的に、生ごみ処理容器等を購入した世帯に対し、補助金を交付しました。

・補助基数

(単位 基)

種 別	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
電 気 式	19	1	18	16
コ ン ポ ス ト	4	1	3	6
E M 処 理 容 器	1	0	1	5
計	24	2	22	27
補 助 金 額 合 計	471,300 円	53,400 円	417,900 円	357,300 円

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合での実績数 (宮代町分)

■宮代町資源集団回収事業報償金の交付

資源の再利用の推進、ごみの減量及び生活環境の保全を図ることを目的に、一般家庭から排出される資源物を自主的に回収する町内団体に対し、報償金を交付しました。

・回収実績

(単位 kg)

回 収 品 目	6 年 度 A	増 減 A－B	5 年 度 B	4 年 度
新 聞	54,140	△11,330	65,470	71,740
雑誌・ざつがみ	41,890	△4,630	46,520	48,330
段 ボ ー ル	55,930	△1,790	57,720	67,140
飲料用紙パック	460	△40	500	680
布 ・ 衣 類	3,100	230	2,870	3,280
計	155,520	△17,560	173,080	191,170
補 助 金 額 合 計	1,119,090 円	△92,470 円	1,211,560 円	1,338,190 円
申 請 団 体 数	14 団体	△1 団体	15 団体	15 団体

※令和4年度、5年度は、久喜宮代衛生組合の実績数（宮代町分）

[成 果]

廃棄物減量等推進員とごみ集積所及びごみの減量化・資源化に関する情報を共有し、地域の環境衛生の向上に取り組みました。

また、燃やせるごみ湿ベース組成分類調査の実施や、減量化・資源化を目的とした補助制度により、減量化及び資源化を推進しました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
151,785,000	150,973,011	0	0	0	207,700	150,765,311

【主な実施内容】

ごみ・資源物の分別及び収集日等の周知を行うカレンダー等の作成及びごみ収集・資源物回収を行いました。

また、ごみ集積所の維持管理をする地域の活動を支援するため、維持管理に必要な経費の一部を補助しました。

■家庭ごみ・資源物収集カレンダー等の作成

1,245,832 円

- ・家庭ごみ・資源物収集カレンダー 19,500部
(1ブロック5,500部、2ブロック14,000部)
- ・家庭ごみ・資源物収集表外国語版 1,200部
(英語、中国語300部ずつ、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語150部ずつ)

■ごみ分別アプリ保守業務委託

264,000 円

- ・宮代町ごみ分別アプリの保守
- ・ダウンロード数 3,997件 (R6.4.1～R7.3.31)

■分別指導シールの作成

206,250 円

- ・90,000枚 (5種類)

■ごみ収集・資源物回収業務委託

・燃やせるごみ

内 容	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
収 集 量 (kg)	4,875,430	64,260	4,811,170	5,184,310
委託金額 (円)	61,777,320	—	181,698,000	176,424,600

※令和4年度、5年度は、久喜宮代衛生組合の公共収集量（宮代町分）及び委託金額（久喜宮代清掃センター管内分）

・燃やせないごみ

内 容	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
収 集 量 (kg)	211,840	△7,680	219,520	257,370
委託金額 (円)	7,331,896	—	21,564,400	21,140,900

※令和4年度、5年度は、久喜宮代衛生組合の公共収集量（宮代町分）及び委託金額（久喜宮代清掃センター管内分）

・有害ごみ

内 容	6 年度 A	増減 A―B	5 年度 B	4 年度
収 集 量 (kg)	28, 330	△920	29, 250	30, 150
委 託 金 額 (円)	3, 701, 478	―	10, 886, 700	10, 672, 200

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合の公共収集量（宮代町分）及び委託金額（久喜宮代清掃センター管内分）

・資源類（資源プラスチック類以外）

内 容	6 年度 A	増減 A―B	5 年度 B	4 年度
紙類、布・衣類 回収量 (kg)	887, 480	△16, 330	903, 810	957, 600
びん・缶・ペットボトル 回収量 (kg)	450, 490	△9, 000	459, 490	479, 790
回収量合計 (kg)	1, 337, 970	△25, 330	1, 363, 300	1, 437, 390
委 託 金 額 (円)	50, 600, 000	―	149, 424, 000	144, 262, 800

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合の公共収集量（宮代町分）及び委託金額（久喜宮代清掃センター管内分）

・資源プラスチック類

内 容	6 年度 A	増減 A―B	5 年度 B	4 年度
回 収 量 (kg)	782, 630	32, 530	750, 100	832, 830
委 託 金 額 (円)	25, 089, 416	―	73, 792, 400	71, 641, 900

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合の公共収集量（宮代町分）及び委託金額（久喜宮代清掃センター管内分）

■ごみ業務備品保管用倉庫の設置

528, 000 円

■ごみ集積所環境整備補助金

(単位 箇所)

内 容	6 年度 A	増減 A―B	5 年度 B	4 年度
集 積 所 数	73	△12	85	60
補 助 金 額 合 計	154, 300 円	△25, 800 円	180, 100 円	119, 200 円

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合での実績数（宮代町分）

■有料広告主の募集

・家庭ごみ・資源物収集カレンダーへの有料広告申込数 9 社（18 枠）

[成 果]

ごみ・資源物の分別方法及び収集日の周知等やごみ集積所の維持管理のための費用の補助を行い、住民の方のごみ出しと委託業者によるごみ収集、資源物回収に支障が出ないよう対応しました。
また、家庭ごみ・資源物収集カレンダーへの有料広告の掲載を行い、財源確保に努めました。

し尿収集処分事業

[資源循環担当]

決算書 P134

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
52,956,000	50,674,063	0	0	0	2,582,756	48,091,307

[主な実施内容]

■し尿収集業務委託

項 目	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
収 集 量 (k ℓ)	306	△27	333	692
収集件数 (のべ) (件)	2,642	△187	2,829	3,386
委 託 金 額 (円)	6,538,950	930,979	5,607,971	6,566,469

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合の収集量 (宮代町分) 及び委託金額 (宮代町分)

■し尿処理手数料徴収業務委託

項 目	6 年度
徴収件数 (のべ) (件)	527
委 託 金 額 (円)	143,184

■北本地区衛生組合負担金

43,957,000 円

し尿等の処理を受け持つ北本地区衛生組合に負担金を支出しました。

・し尿等搬入量 (宮代町分)

(単位 kℓ)

種 別	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
し 尿	306	△27	333	692
浄 化 槽 汚 泥	3,520	△22	3,542	3,523
農業集落排水汚泥	403	13	390	380
合 計	4,229	△36	4,265	4,595

※令和 4 年度、5 年度は、久喜宮代衛生組合の搬入量 (宮代町分)

[成 果]

し尿等を適正に処理することにより、町内の清潔な環境を維持し、また、悪臭等の防止を図ることとで地域の環境衛生が向上しました。

福 祉 課

■ 本年度の成果

令和6年度におきましても、宮代町にお住まいの皆様が、住みなれた地域で、生涯にわたって安心して自立した生活が送れるよう、社会福祉関係団体への支援や各事業を実施し、住民福祉の向上に努めました。

社会福祉関係では、社会福祉協議会及び民生委員・児童委員協議会に補助金を交付するとともに、地域福祉を支える団体やその活動を支援し、誰もが安心して暮らせる地域社会づくりに寄与しました。また、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を踏まえて実施した「低所得者支援及び定額減税を補足する給付」について、対象となる方に速やかに給付をしました。

障がい者福祉関係では、障がいのある方が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、第6期障がい者基本計画、第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画に基づき、各種障がい福祉事業を実施することにより、障がいのある方の身体的・経済的負担及びその介護者の負担の軽減を図りました。

特に、聴覚障がい関係では、令和5年10月に制定した「宮代町手話言語条例」を踏まえ、県事業である「県民向け手話講座」を町内で実施するなど手話への理解、手話の普及及び手話に関する施策の推進に努めました。

■ 令和6年度前期実行計画

西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編） ----- 43

■ 本年度の主要事業

社会福祉事業 -----	116
重度心身障害者医療費支給事業 -----	116
重度心身障害者手当支給事業 -----	117
障害者総合支援事業 -----	118
福祉交流センター運営事業 -----	119
宮代町生活サポート事業 -----	119
介護給付費等支給審査会運営事業 -----	120
障害者地域生活支援事業 -----	120
障害者更生援護事業 -----	122
福祉タクシー等利用料金助成事業 -----	123
物価高騰対策支援金追加給付事業 -----	123
物価高騰対策支援金調整給付事業 -----	124
物価高騰対策支援金給付事業 -----	124

社会福祉事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P88

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
33,138,000	32,191,322	0	3,031,840	0	0	29,159,482

[主な実施内容]

■社会福祉関連補助金の交付

社会福祉の向上を図るため、各団体の活動等を支援しました。

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
社会福祉推進事業補助金	27,338,750	2,598,500	24,740,250	24,735,000
民生委員・児童委員活動費等補助金	4,169,540	△88,460	4,258,000	4,302,230

[成 果]

社会福祉推進事業においては、社会福祉協議会等に補助金を交付しました。

社会福祉協議会では、地域福祉の充実を図るため、福祉ボランティアとの連携やひとり暮らし高齢者宅への歳末訪問活動などの事業を展開しました。これらの活動を継続的に実施することで安心・安全な地域福祉の実現に寄与しました。

民生委員・児童委員活動については、主にひとり暮らしの高齢世帯を対象とした訪問活動により、生活状況の把握をすることや介護保険制度等の情報提供など、安心して暮らせる地域社会づくりに寄与しました。

重度心身障害者医療費支給事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P90

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
62,621,000	56,014,106	0	27,419,623	0	0	28,594,483

[主な実施内容]

■重度心身障害者医療費の支給

重度の心身障がいのある方の医療費の自己負担分に対して助成しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
登 録 者 数 (名)	572	△10	582	608
支 給 件 数 (件)	15,511	111	15,400	15,598
支 給 総 額 (円)	55,118,611	25,120	55,093,491	54,552,615
登録者一人あたりの支給額 (円)	96,361	1,699	94,662	89,724
一 件 あ た り の 支 給 額 (円)	3,553	△24	3,577	3,497

※小数点以下、切り捨て

[成 果]

重度の心身障がいのある方に対して、医療費助成を行い、受給者の経済的負担軽減を図ることができました。

重度心身障害者手当支給事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P90

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
26,436,000	24,572,500	0	7,711,000	0	0	16,861,500

【主な実施内容】

在宅の重度の障がいのある方の経済的な負担を軽減するため、重度心身障害者手当の支給を実施しました。

■ 重度心身障害者手当の支給

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
身体 1・2 級 療 育 (A)・ A 精 神 1 級	延べ支給人数(人)	4,061	59	4,002	4,090
	支 給 額(円)	20,305,000	295,000	20,010,000	20,440,500
身 体 3 級	延べ支給人数(人)	1,100	△16	1,116	1,133
	支 給 額(円)	2,200,000	△32,000	2,232,000	2,266,000
療 育 B	延べ支給人数(人)	827	25	802	812
	支 給 額(円)	2,067,500	62,500	2,005,000	2,030,000
合 計	延べ支給人数(人)	5,988	68	5,920	6,035
	支 給 額(円)	24,572,500	325,500	24,247,000	24,736,500

【成 果】

在宅の重度の障がいのある方に対して、重度心身障害者手当を支給したことにより、受給者の経済的支援を図ることができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,039,593,000	1,017,104,120	496,894,768	248,447,383	0	0	271,761,969

【主な実施内容】

障がいのある方に対し、地域で自立した日常生活・社会活動を営むための各種福祉サービスに係る費用（介護給付費・訓練等給付費）、自立支援医療費（更生医療・育成医療）、補装具費を給付し、障がいのある方の生活の支援を実施しました。

■介護給付費・訓練等給付費・療養介護医療費

事業名称		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
介護給付費・ 訓練等給付費	利用者数(人)	402	31	371	354
	支出総額(円)	960,307,502	115,269,731	845,037,771	745,007,692
療養介護医療費	利用者数(人)	4	△1	5	5
	支出総額(円)	2,679,116	△127,442	2,806,558	3,704,198

■自立支援医療費

事業名称		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
更生医療	利用者数(人)	71	7	64	55
	支出総額(円)	28,646,696	△3,254,267	31,900,963	27,662,705
育成医療	利用者数(人)	6	△2	8	9
	支出総額(円)	322,177	△219,373	541,550	512,423

■補装具費

事業名称		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
補装具費	延べ交付者(人)	48	19	29	36
	延べ修理者数(人)	19	△7	26	20
	支出総額(円)	11,536,142	6,008,300	5,527,842	4,685,479

■補装具の種類及び交付・修理延べ件数（児童含む。）

種 類	延べ件数	種 類	延べ件数	種 類	延べ件数
義 肢	3 件	車 い す	11 件	補 聴 器	17 件
装 具	18 件	電 動 車 い す	3 件	眼 鏡	2 件
視覚障害者安全つえ	4 件	姿勢保持装置	6 件	座位保持椅子	2 件
意思伝達装置	1 件				
合 計					67 件

【成 果】

障害福祉サービスの利用者に対し、介護給付費等を給付し、障がいのある方の日常生活や社会生活に必要な支援や訓練の提供に寄与しました。

また、病院等の医療施設で障害福祉サービスを利用している方の医療費を給付する療養介護医療の実施や、身体の機能障がいを軽減・改善するための自立支援医療（更生医療・育成医療）の実施、身体機能を補完するための補装具の購入・修理の費用の給付を行い、利用者の経済的負担および介護者の負担軽減を図ることができました。

福祉交流センター運営事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P92

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,988,000	3,987,700	0	0	0	0	3,987,700

【主な実施内容】

高齢者や障がいのある方、児童などが気軽に集える交流事業を福祉交流センター陽だまりサロンで実施しました。

■利用状況

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
一 般	765	56	709	668
障 が い 者	4	△17	21	18
高 齢 者	2,867	271	2,596	3,166
小 中 高 生	5,398	2,626	2,772	324
乳 幼 児	36	△65	101	57
合 計	9,070	2,871	6,199	4,233

【成 果】

福祉交流センターにおいて、定期事業（健康体操、さをり織り体験等）のほか、イベントを96回実施し、高齢者や児童等の交流の輪が広まりました。また、施設関係者による利用調整会議を毎月1回開催し、イベントの検証や見直しなど適正な事業運営を行いました。

宮代町生活サポート事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P92

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,500,000	1,020,990	0	509,000	0	0	511,990

【主な実施内容】

登録された民間の事業者が実施する、障がいのある方の一時預かりなどの福祉サービスに対して、補助金を交付し、支援しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
登 録 事 業 所 数 (数)	13	0	13	13
利 用 数 (人)	16	2	14	10
利 用 時 間 数 (時間)	536.0	65.5	470.5	319.0
支 給 総 額 (円)	1,020,990	121,670	899,320	606,970

【成 果】

一時預かりや送迎等のサービスを提供し、介護者の負担軽減を図ることができました。

介護給付費等支給審査会運営事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P 92

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,253,000	981,900	0	0	0	0	981,900

【主な実施内容】

審査会を開催し、障害福祉サービスを受けようとする障がいのある方に対し、障害支援区分の審査・判定を行いました。

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
支 給 対 象 者	84	50	34	56
介 護 給 付 費 の み	43	23	20	29
介護給付費＋訓練等給付費	26	17	9	7
訓 練 等 給 付 費 の み	15	10	5	20

【成 果】

障害福祉サービスを受けようとする障がいのある方に対して、障害支援区分の審査・判定及び介護給付費等の支給決定を行い、適切なサービス利用につなげました。

障害者地域生活支援事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P 92

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
45,421,000	39,070,585	7,007,000	3,503,000	0	18,900	28,541,685

【主な実施内容】

障がいのある方が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、各種事業を実施しました。

また、宮代町手話言語条例を制定し、宮代町手話施策推進方針に基づき事業を実施していきます。

■相談支援事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 利 用 者 数 (人)	844	14	830	925
支 給 総 額 (円)	8,366,236	803,132	7,563,104	7,577,064

■基幹相談支援センター

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
支 給 総 額 (円)	2,771,677	266,074	2,505,603	2,510,229

■日常生活用具給付等事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 利 用 者 数 (人)	782	76	706	699
支 給 総 額 (円)	7,998,512	147,956	7,850,556	7,474,330

■日常生活用具の種類及び支給人数（身体障がい者・重度障がい児（者））

種 類	延べ人数	種 類	延べ人数
ストマ用装具	620 人	移動移乗支援用具	1 人
紙おむつ等	143 人	人工喉頭（人工鼻）	12 人
入浴補助用具	1 人	透析液加温器	1 人
特殊寝台	1 人	情報通信支援用	2 人
住宅改修	1 人		
合 計			782 人

■意思疎通支援事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 利 用 者 数 (人)	13	△1	14	14
支 給 総 額 (円)	768,000	0	768,000	816,000

※支給総額 768,000 円のうち、540,000 円は手話通訳者・要約筆記者の派遣を委託している埼玉聴覚障害者情報センターの事務管理費となっています。

■地域活動支援センター事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 利 用 者 数 (人)	1,076	77	999	1,005
支 給 総 額 (円)	4,736,720	1,968,475	2,768,245	2,232,868

■移動支援事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 利 用 者 数 (人)	300	△170	470	469
支 給 総 額 (円)	2,485,531	△865,403	3,350,934	2,966,655

■紙おむつ購入費支給事業

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
登 録 者 数 (人)	44	△2	46	39
延 べ 支 給 件 数 (件)	342	35	307	266
支 給 総 額 (円)	1,514,795	203,318	1,311,477	1,092,993

[成 果]

障がいのある方への相談支援、日常生活用具費用の助成、病院等での受診の際の手話通訳者等の派遣、日中の活動の場の提供、外出介助、紙おむつ購入費の支給等、障がいのある方のニーズに応じた利便性の高いサービスを提供したことで、利用者の経済的負担および介護者の負担軽減を図ることができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,859,000	444,430	0	298,000	0	0	146,430

【主な実施内容】

障がいのある方が地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、各種事業を実施しました。

■在宅重症心身障害児等の家族に対するレスパイトケア事業補助金

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
利用日数(日)	14	△6	20	20
支給総額(円)	140,000	△140,000	280,000	270,000

■小児慢性特定疾患児日常生活用具給付金

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	4	2	2	0
支給総額(円)	304,430	199,630	104,800	0

■難聴児補聴器購入費補助金

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	0	△1	1	0
支給総額(円)	0	△62,000	62,000	0

【成 果】

医療的ケアが必要な在宅の重症心身障害児等を介助する家族の精神的、身体的負担の軽減を図るため、ショートステイ促進事業やデイサービス促進事業を実施する事業者に対し、在宅重症心身障害児等の家族に対するレスパイトケア事業補助金を交付しました。

また、小児慢性特定疾患児日常生活用具給付金の交付により利用者の負担軽減を図ることができました。

福祉タクシー等利用料金助成事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P94

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
9,134,000	7,661,827	0	0	0	0	7,661,827

【主な実施内容】

障がいのある方の日常生活の利便性の向上と経済的負担を軽減し、地域で自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、福祉タクシーを利用した場合の利用料金の一部又は自動車燃料費の一部を助成しました。

■福祉タクシー券・自動車燃料費助成券の利用状況

	タクシー券	自動車燃料費助成券	合 計
利 用 人 数 (人)	462	679	1,141
交 付 枚 数 (枚)	14,550	7,492	22,042
利 用 枚 数 (枚)	5,803	6,280	12,083
支 給 額 (円)	3,456,000	3,768,000	7,224,000
手 数 料 (円)	580,300	-	580,300

タクシー券と自動車燃料助成券の併用を選択している場合、両方にカウントしています。

手数料は支給額の内数です。

【成 果】

障がいのある方1,078人に対して、福祉タクシー券・自動車燃料費助成券を交付し、障がいのある方の外出を容易にするとともに、経済的負担軽減を図ることができました。

物価高騰対策支援金追加給付事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P94

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
170,893,393	74,330,365	74,330,365	0	0	0	0

※令和5年度からの繰越分です。

【主な実施内容】

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯（令和5年度の住民税均等割のみ課税世帯）に対し、物価高騰対策支援金の給付を実施しました。また、令和5年度の住民税非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯のうち、世帯内で扶養されている18歳以下の児童がいる世帯に子ども加算金を給付しました。

【成 果】

令和5年度の住民税均等割のみ課税世帯に対し、一世帯当たり10万円、656件、住民税非課税世帯・住民税均等割のみ課税世帯に対する子ども加算として、一人あたり5万円の加算金を、80人給付し、経済的支援を図ることができました。

物価高騰対策支援金調整給付事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P96

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
296, 415, 000	296, 307, 549	296, 307, 549	0	0	0	0

【主な実施内容】

低所得者支援及び定額減税を補足する給付として、定額減税の実施と併せて以下の一連の給付を実施しました。

給付の種類	件数	金額
新たに住民税非課税等となった世帯	235 件	23, 500, 000 円
新たに個人住民税均等割のみの課税となった世帯	200 件	20, 000, 000 円
こども加算	59 件	2, 950, 000 円
定額減税を補足する調整給付	5, 677 件	242, 600, 000 円

【成 果】

対象者に対し、給付金を支給し、経済的支援を図ることができました。

物価高騰対策支援金給付事業

〔福祉支援担当〕

決算書 P96

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
111, 309, 000	75, 930, 767	75, 930, 767	0	0	0	0

※令和6年度予算のうち、35, 197, 000 円を令和7年度に繰り越しています。

【主な実施内容】

電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい世帯（令和6年度の住民税非課税世帯）に対し、物価高騰対策支援金の給付を実施しました。

【成 果】

住民税非課税世帯等に対して、一世帯当たり3万円、2, 487件給付し、経済的支援を図ることができました。

子 育 て 支 援 課

■本年度の成果

令和6年度におきましては、こども基本法及びこども大綱を勘案し、地域の実情に応じた「宮代町こども計画」を策定しました。「ひろがる輪、こども・若者の夢と笑顔をはぐくむまち」を基本理念に誰一人残さず、健やかな成長を社会全体で後押しする「こどもまんなか社会」を実現するとともに、全ての人にとって社会的価値が創造され、その幸福が高まるまちづくりを推進していきます。

第5次宮代町総合計画前期実行計画事業である「身近な場所で子育てサロン事業」及び「地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業」では、地域主体による活動の支援を行いました。

こども笑顔担当では、次代の社会を担うこどもたちの健やかな成長に資するため、「児童手当」の支給を行うとともに、「こども医療費」、「ひとり親家庭等医療費」及び「未熟児養育医療費」の助成により、子育て家庭の経済的負担の軽減を図りました。このうち、「こども医療費」については、4月より通院に係る医療費の助成対象年齢を18歳年度末まで拡大しました。

また、「児童手当」については、令和6年10月分からの対象年齢の拡大等の制度改正について、十分な周知等を行い、適正な支給に努めました。

「子育てひろば」及び「子育て支援センター」では、子育ての不安や悩みに関する相談や情報発信のほか、保護者向けの子育て講座、三世代交流事業、季節ごとのイベントを開催し、親子や地域住民との交流を図りました。

こども保育担当では、子育て家庭が必要とする教育・保育サービスの相談、申請窓口として、各々の家庭に寄り添った対応を行うとともに、「幼児教育・保育の無償化」に基づく給付の支給認定等を適切に実施しました。

また、学童保育所においては、令和7～11年度の学童保育所（かしの木児童クラブ、いちょうの木児童クラブ、いちょうの木児童クラブ分室、ふじ第一児童クラブ、ふじ第二児童クラブ）の指定管理者候補者を選定しました。さらに、待機児童の解消のためふじ第一児童クラブの支援単位を7月から1増し、住民サービスの向上に努めました。

こども安心担当では、すべての妊産婦、子育て世帯、こどもへ一体的に相談支援を行う機能を有する「こども家庭センター」を設置しました。

こども家庭センターでは、支援が必要な家庭に対して、寄り添いながら個々の家庭の課題を整理し、必要なサービスを提案する「サポートプラン」を保護者と共に作成し、手交しました。

また、ヤングケアラーの啓発として、地域に身近な民生委員・児童委員を対象に研修を開催しました。

さらに、児童虐待防止啓発として、東武動物公園駅構内においてのぼり旗を設置し、啓発品を配布するとともに、役場庁舎内においてはパネル展を行いました。

町立保育園では、家庭との緊密な連携・協力体制のもと、安心、安全な保育環境を確保するとともに、「こどもを尊重する保育」を基本として、一人ひとりの個性や発達過程を踏まえながら、こどもたちの主体性や豊かな感性、表現力を育むことを目標に保育を実施しました。

「病児・病後児保育事業」については、多様化する子育て世帯のニーズに対応するため、事業のあり方を再構築し、杉戸町・幸手市と広域協定を締結し、杉戸町の小児科医院併設の病児保育室で令和7年度から実施できるよう取り組みました。

母子保健では、妊娠から出産、そして育児までの子育てを総合的に支えるために設置した「こども家庭センター」を拠点として、母子健康手帳の交付から妊婦への面接、出産後の赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査、健康相談など、継続した育児支援を行いました。また、産後ケア事業のデイサービス型を開始し母子に対する心身のケア及び育児支援を行いました。

■ 令和6年度前期実行計画

身近な場所で子育てサロン事業	39
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業①	40

■ 本年度の主要事業

学童保育所運営事業	127
ひとり親家庭等の医療費支給事業	128
児童福祉対策事業	128
こども医療費支給事業	129
みんなで子育て！こども未来事業	130
障害児デイサービス事業	132
未熟児養育医療費給付事業	132
私立幼稚園運営支援事業	133
緊急サポート運営事業	133
ファミリーサポートセンター運営事業	134
子育てのための施設等利用給付事業	135
こども家庭センター事業	136
産前産後家事・育児サービス利用支援事業	137
児童手当支給事業	138
みやしろ保育所運営事業	139
国納保育所運営事業	140
保育所管理事業	141
母子保健事業	142
出産・子育て応援給付金事業	146

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
189,721,000	187,375,099	58,435,000	54,455,000	0	41,206,110	33,278,989

[主な実施内容]

小学校に在学する児童のうち、保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者に代わり保育を行いました。

令和2年度からすべての児童クラブにおいて、指定管理者による管理運営を導入しています。

■各学童入所状況

(年間平均・単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
かえで第一児童クラブ	28	△2	30	34
かえで第二児童クラブ	54	1	53	52
かしの木児童クラブ	82	△12	94	81
いちょうの木児童クラブ	68	6	62	59
いちょうの木児童クラブ分室	28	10	18	16
ふじ第一児童クラブ	123	16	107	180
ふじ第二児童クラブ	113	17	96	
合 計	496	36	460	422

■指定管理者

	指定管理者	指定期間
かえで第一児童クラブ かえで第二児童クラブ	特定非営利活動法人 宮代町かえで児童クラブ	R6. 4. 1～R11. 3. 31
かしの木児童クラブ いちょうの木児童クラブ いちょうの木児童クラブ分室 ふじ第一児童クラブ ふじ第二児童クラブ	株式会社 アンフィニ	R2. 4. 1～R7. 3. 31

[成 果]

保護者の就労を支援するために、学童保育所において放課後や学校の長期休暇時に児童の余暇指導等を行いました。さらに、指定管理者による安心・安全、適正な管理運営により、児童の自主性、社会性、創造性を養いながら、健全育成を図ることができました。

ひとり親家庭等の医療費支給事業

〔こども笑顔担当〕

決算書 P102

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
12,627,000	11,221,694	0	4,865,626	0	0	6,356,068

【主な実施内容】

ひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図るため、ひとり親家庭等医療費を助成しました。
 なお、令和6年度末の受給者数は330人でした。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 件 数 (件)	4,328	1,511	2,817	2,533
支 給 総 額 (円)	10,985,749	3,065,883	7,919,866	7,575,172
一件あたりの支給額 (円)	2,538	△273	2,811	2,991

【成 果】

ひとり親家庭等に医療費（一部負担分）を支給することにより、生活の安定と自立を支援し、福祉の増進を図ることができました。

児童福祉対策事業

〔こども保育担当〕

決算書 P102

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
68,386,000	63,312,099	6,627,000	13,627,000	0	0	43,058,099

【主な実施内容】

子ども・子育て支援事業計画に基づき、質の高い幼児期の教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の推進を図りました。あわせて、事業の実施状況等に対する進行管理を行いました。

民間保育所等に入所中の児童の健全育成を図るため、各種特別保育事業に対し補助を行いました。

■民間保育所等補助金（特別保育事業）

30,293,000 円

延長保育事業や低年齢児保育事業など、児童福祉の向上を図る事業について補助金を交付しました。

■民間保育所等給食費補助金

6,880,000 円

児童の発育段階、健康状態及びアレルギー等の体質に配慮した給食を提供する取り組みについて補助金を交付しました。

■副食費の補足給付費補助金

2,953,526 円

幼稚園利用者の給食費（副食費）の一部について補助を行いました。

【成 果】

第2期宮代町子ども・子育て支援事業計画の進行管理を行い、安心して子育てできる環境整備等を進めることができました。

民間保育所等に対して補助を行い、入所児童の受入拡大を図るとともに、延長保育や子育て支援センター、一時預かり事業等の多様な保育を提供することにより、児童の健全育成、仕事と家庭の両立支援を図ることができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
140,514,000	130,597,672	0	23,736,788	0	0	106,860,884

[主な実施内容]

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、こども医療費を助成しました。

なお、令和6年度末の受給者数は4,304人でした。

■入院分

18歳年度末までの入院分に係るこども医療費の一部負担金に対して全額助成しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 件 数 (件)	293	41	252	227
支 給 総 額 (円)	11,484,806	1,068,963	10,415,843	8,948,100
一件あたりの支給額 (円)	39,197	△2,136	41,333	39,419

■通院分

18歳年度末までの通院分に係るこども医療費の一部負担金に対して全額助成しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延 べ 件 数 (件)	63,516	3,461	60,055	37,270
支 給 総 額 (円)	115,366,841	6,570,907	108,795,934	82,395,446
一件あたりの支給額 (円)	1,816	4	1,812	2,211

[成 果]

医療費の一部負担金を助成することによって子育て家庭の経済的負担を軽減し、こどもの保健の向上と福祉の増進を図ることができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,909,000	4,599,358	1,039,000	1,039,000	0	1,000,000	1,521,358

[主な実施内容]

子育てに関する情報提供や各種相談受付などを行うとともに、親子及び保護者間の交流の場の提供、乳幼児等と他世代や地域との交流を図る事業を実施しました。

■子育て支援センターの利用者数

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
子 育 て ひ ろ ば	22,337	5,371	16,966	12,178
こ ど も	13,700	3,103	10,597	7,532
保 護 者	8,637	2,268	6,369	4,646
げ ん き っ 子	2,727	323	2,404	2,468
こ ど も	1,502	187	1,315	1,419
保 護 者	1,225	136	1,089	1,049

■主な実施事業（子育てひろば）

①幼児、児童に健全な遊びの機会を設け、情緒を豊かにすることや親子間での交流を図ることを目的とした事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
年 齢 別 教 室	1～3 歳児を対象とした親子での遊びや友だちづくり	456
工 作 親 子 教 室	幼児、児童、親子向けの工作教室等	742
乳 児 向 け 教 室	親子での遊びや友だちづくり	174
絵 本 の 日	あおむしの皆さんによる乳幼児を対象とした絵本の読み聞かせ	171
誕 生 日 会 他	誕生日会、クリスマス会、こどもまつり他	757

②子育て中の親等を対象にしたリフレッシュ事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
産後ボディケア講座他	産後ボディケア、ベビーマッサージ、ヨガ他	92

③屋外等広い場所で体を動かして遊ぶ事業

(単位 人)

イベント名	内 容	参 加 者 数
親 子 運 動 教 室 他	親子運動遊び、運動会	136

④三世代交流事業

(単位 人)

事 業 名	内 容	参 加 者 数
ま こ も 馬 づ く り	七夕のまこも馬を作り、伝統行事への理解を深める	37
ミ ニ 門 松 づ く り	ミニ門松を作り、正月文化を体験する	26
紙 と ん ぼ づ く り	昔ながらの遊びを体験し、ふれあい親しむ	23

■主な実施事業（げんきっ子）

- ①幼児、児童に健全な遊びの機会を設け、情緒を豊かにすることや親子間での交流を図ることを目的とした事業（単位 人）

事業名	内 容	延べ参加者数
げんきっ子の日	簡単な製作等	575
園庭開放	国納保育園の園庭で遊ぶ	360
幼児向け教室	はみがき教室、水遊び、絵具遊び、リトミック他	249
運動会他	ミニ運動会、ミニ縁日、ハロウィン、クリスマス会	166

- ②子育て中の親等を対象にしたリフレッシュ事業（単位 人）

事業名	内 容	参加者数
ヨガ教室他	ヨガ、ベビーマッサージ、子育て講座	26

■子育て相談の実施

役場内「子育てひろば」にて毎週月・水・木曜日に、また国納保育園内「げんきっ子」にて毎週火・金曜日に、専門の相談員による子育て相談を実施しました。

- ・相談件数（単位 件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
育 児 相 談	118	13	105	75
子 育 て ひ ろ ば	78	18	60	20
げ ん き っ 子	40	△5	45	55
乳 幼 児 健 全 育 成 相 談	92	△26	118	139
こ だ も 家 庭 相 談	49	△3	52	43

[成 果]

■乳幼児、児童向け事業

乳幼児、児童に健全な遊びの機会を設けたことにより、こどもの情緒を豊かにし、親子間での交流を図ることができました。

■屋外等広い場所で体を動かして遊ぶ事業

屋外等広い場所で体を動かし遊ぶ事業を実施し、親子や家族間の交流を図ることができました。

■三世代交流事業

こどもや高齢者との交流の場として、まこも馬づくり、ミニ門松づくり、紙とんぼづくりを開催し、こどもたちの豊かな情操と社会性、協調性を育むとともに、文化や伝統に触れる機会を作りました。

■子育て相談

子育てについての不安や悩みなどを持っている保護者に対する相談、援助を実施し、子育て中の孤独感や不安感などの解消を図ることができました。

障害児デイサービス事業

〔みやしろ保育園〕

決算書 P104

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
286,000	265,652	0	0	0	0	265,652

【主な実施内容】

町内に居住する2歳児から小学校就学の始期に達するまでの児童を対象とし、心身に発達の遅れが見られ、医療機関または保健センターにおいて療育が必要と認められた児童を受入れ、基本的動作の指導、訓練及び給食保健衛生並びに集団生活への適応訓練等の療育を行い、児童の健やかな発育を支援するとともに、家族への支援も実施しました。(令和6年度受入児童 4人)

【成 果】

児童の成長・発達状況や個性に配慮した保育を行うとともに、保護者への助言・相談を実施し、あわせて言語聴覚士による言葉の発達相談を行うなど、児童それぞれに合った療育的な取り組みにより、集団生活に必要な友だちとのかかわりや習慣を身につけることへの支援ができました。

未熟児養育医療費給付事業

〔こども笑顔担当〕

決算書 P106

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,403,000	1,843,765	560,000	280,000	0	258,270	745,495

【主な実施内容】

身体の発育が未熟な状態で生まれ、入院を必要とする乳児に対して、その治療に必要な医療費を町が負担しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
対 象 者 数 (人)	12	3	9	9
延 べ 件 数 (件)	19	0	19	17
支 給 総 額 (円)	1,843,101	△3,148	1,846,249	1,771,997
一件あたりの支給額 (円)	97,005	△166	97,171	104,235

【成 果】

養育のため入院を必要とする未熟児の入院費を助成し、安心して必要な医療を受けられるよう支援することにより、乳児の健康の保持・増進を図ることができました。

私立幼稚園運営支援事業

〔こども保育担当〕

決算書 P106

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,765,000	1,804,752	0	0	0	0	1,804,752

【主な実施内容】

■私立幼稚園振興助成金の交付

(単位 円)

幼稚園名	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
宮代幼稚園	150,000	0	150,000	150,000
宮代須賀幼稚園	150,000	0	150,000	150,000
宝光寺幼稚園	150,000	△240,000	390,000	390,000
姫宮成就院幼稚園	1,350,000	△340,000	1,690,000	896,000
合 計	1,800,000	△580,000	2,380,000	1,586,000

【成 果】

町内私立幼稚園に対し助成を行うことにより、保護者の負担を増やすことなく、各幼稚園の学習環境等の改善や、幼児教育プログラムの向上及び心身障がい児教育の充実に寄与することができました。

緊急サポート運営事業

〔こども安心担当〕

決算書 P106

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
528,000	528,000	175,000	175,000	0	0	178,000

【主な実施内容】

地域で安心して子育てができるように、子育てのお手伝いをしてほしい方(利用会員)と、子育てのお手伝いができる方(提供会員)が会員となり、地域で子育てを助け合う有償の援助活動です。

援助内容 保護者の体調不良等で保育が困難なときの預かり、宿泊を伴うこどもの預かりなど

利用時間 24時間(宿泊可) ※申込は利用希望日の当日まで

■緊急サポート会員数

(単位 人)

名 称	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
利用会員	85	14	71	62
提供会員	32	3	29	21
両方会員	0	0	0	0
合 計	117	17	100	83

■緊急サポート活動状況

(単位 件)

活動内容	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
病 児	1	1	0	0
預 か り	2	△17	19	3
送 迎	3	2	1	0
宿 泊	0	0	0	0
合 計	6	△14	20	3

【成 果】

緊急時のこどもの預かりや送迎の援助活動により、子育て世帯を支援することができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,854,000	4,742,830	1,577,000	1,577,000	0	0	1,588,830

【主な実施内容】

地域で安心して子育てができるように、子育てのお手伝いをしてほしい方（利用会員）と、子育てのお手伝いができる方（提供会員）が会員となり、地域で子育てを助け合う有償の援助活動です。

援助内容 保育園、幼稚園、学童保育所、習い事への送迎及びその前後の預かりなど

親のリフレッシュのための預かり、学校行事への参加時の預かりなど

利用時間 午前6時～午後8時 ※申込は利用希望日の2か月前から2週間前まで

■ファミリー・サポート・センター会員数

(単位 人)

名 称	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
利用会員	116	8	108	105
提供会員	78	7	71	62
両方会員	3	0	3	3
合 計	197	15	182	170

■ファミリー・サポート・センター活動状況

(単位 件)

活 動 内 容		6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
保育園 幼稚園	開始前・終了後の送迎	56	33	23	87
	開始前・終了後の託児	52	41	11	33
学 童	開始前・終了後の送迎	180	△88	268	240
	開始前・終了後の託児	104	△36	140	87
小学校	開始前・終了後の送迎	48	△11	59	13
	開始前・終了後の託児	40	37	3	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他のこどもの学校行事の場合の送迎・預かり		21	1	20	22
保護者等の外出の場合の送迎・預かり		4	△4	8	29
保護者等の就労（短期・臨時・求職活動等）の場合の送迎・預かり		7	7	0	2
保護者等の病気等の場合の送迎・預かり		0	△21	21	0
学習塾や習い事等の送迎		73	△48	121	28
保育所施設等入所前の援助		0	0	0	0
保護者等のリフレッシュや習い事のための預かり		0	△9	9	0
その他		95	2	93	90
合 計		680	△96	776	631

【成 果】

保育園や学童保育、習い事への送迎、保護者の外出時の預かり保育等の援助活動により、子育て世帯を支援することができました。

子育てのための施設等利用給付事業

〔こども保育担当〕

決算書 P106

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
145,596,000	128,283,647	64,821,252	37,192,858	0	0	26,269,537

【主な実施内容】

幼児教育・保育無償化により、子ども・子育て支援新制度未移行の私立幼稚園等に就園する満3歳児・3歳児・4歳児・5歳児のいる世帯の保護者に対して、特定子ども・子育て支援施設等（幼稚園、預かり保育、認可外保育、一時保育等）の利用に要した費用について施設等利用費を支給しました。

(単位 円)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
幼稚園	119,682,702	△1,763,730	121,446,432	130,140,000
預かり保育事業	5,388,650	23,520	5,365,130	5,131,050
認可外保育施設	2,950,175	△452,375	3,402,550	3,550,300
一時預かり事業	262,120	95,300	166,820	178,600
合 計	128,283,647	△2,097,285	130,380,932	138,999,950

【成 果】

私立幼稚園等の保護者の負担を軽減することにより、幼児教育が受けやすい環境を整えました。また、預かり保育や認可外保育施設等の利用料を支給することにより、保護者の就労等を支援しました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
11,715,000	9,901,231	5,733,000	682,000	0	219,000	3,267,231

【主な実施内容】

保育園や学校等へ訪問し、虐待防止の周知や見守りが必要な世帯に関する情報収集を行うとともに、ヤングケアラーの周知のため民生委員・児童委員等を対象とした研修会を行いました。

こどもの養育等に関して悩みや不安があるなど、見守りが必要な世帯を定期的に訪問し、食材やお弁当の提供、家事育児支援等を通じてこどもや家庭の状況把握を行いました。

■生活支援

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
対象世帯数(世帯)	9	3	6	6
対象者数(人)	41	15	26	25
家庭訪問等の支援(回)	731	271	460	249

■お弁当配布

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
対象世帯数(世帯)	14	1	13	13
対象者数(人)	61	5	56	51
弁当配布(回)	51	0	51	51
弁当配布(個)	2,297	△137	2,434	2,245

■子育て世帯訪問支援(令和5年7月開始)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
対象世帯数(世帯)	3	1	2
訪問支援(回)	82	37	45

【成 果】

保育園や学校等を訪問し、虐待の未然防止のための情報共有を行うことができました。また、定期的な家庭訪問により、こどもや家庭の状況を把握しながら、必要な生活支援等を行い、虐待の早期発見及び防止を図りました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,630,000	641,314	0	0	0	0	641,314

[主な実施内容]

妊娠中から産後 1 年未満の妊産婦のいる世帯に対し、事業者が提供する家事・育児支援サービス（産前産後ヘルパー、ファミリー・サポート・センター、一時保育等）を利用した際の費用を一部助成しました。（令和 5 年 10 月開始）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B
申請人数（人）	34	15	19
申請数（件）	89	57	32
家事支援	6	4	2
育児支援	83	53	30
交付額（円）	611,330	303,740	307,590
家事支援	12,000	8,000	4,000
育児支援	599,330	295,740	303,590

[成 果]

子育て世帯の経済的負担軽減や安心して出産・子育てできる環境づくり、生活の支援に寄与することができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
467,203,000	466,416,368	347,913,663	59,182,165	0	0	59,320,540

【主な実施内容】

次代の社会を担う児童の健やかな成長を社会全体で応援する観点から、児童を養育している方に児童手当を支給しました。

※令和6年10月の児童手当制度の一部改正により、支給対象児童が高校生年代（18歳到達後最初の年度末まで）に拡大されました。

■支給額（一人あたり月額）

【令和6年9月分まで】

3歳未満：15,000円、3歳以上小学校修了前：10,000円（第3子以降は15,000円）

中学生：10,000円

多子加算の算定対象となる年代：受給者に養育されている高校生年代（18歳到達後最初の年度末まで）の子 ※所得制限限度額以上、所得上限限度額未満の場合は、一律5,000円（特例給付）

【令和6年10月分以降】

3歳未満：15,000円、3歳以上高校生年代：10,000円（第3子以降は30,000円）

多子加算の算定対象となる年代：受給者に養育されている大学生年代（22歳到達後最初の年度末まで）の子

※所得制限は撤廃されました

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
延べ児童数（人）	39,914	2,442	37,472	38,582
被用者	34,566	2,132	32,434	32,990
非被用者	5,348	310	5,038	5,592
延べ受給者数（人）	24,187	1,279	22,908	23,414
被用者	21,010	1,148	19,862	20,084
非被用者	3,177	131	3,046	3,330
支給総額（円）	462,610,000	56,160,000	406,450,000	417,935,000
被用者	398,885,000	47,900,000	350,985,000	356,795,000
非被用者	63,725,000	8,260,000	55,465,000	61,140,000

※ 6月（2～5月分）、10月（6～9月分）、12月（10～11月分）、2月（12～1月分）支給

【成 果】

児童を養育している方に児童手当を支給することにより、家庭における生活の安定に寄与することができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
27,753,000	26,777,625	0	0	0	7,606,492	19,171,133

【主な実施内容】

保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者の協力のもとに家庭と連携を図り、家庭養育の補完を行いました。

保育園においては、子どもたちが健康、安全で情緒の安定した生活が送れるよう環境を整備し、健全な心身の発達を図るとともに、保育目標「あかるいこ つよいこ すなおなこ」に基づき、子ども一人ひとりの個性を尊重した保育を実施しました。

■一時預かりの実施

一時的な保育需要、保護者の傷病等による緊急時の保育需要及び保護者の育児に伴う心理的、身体的負担を解消するなどの保育ニーズに対応するため、一時預かりを実施しました。また、8月利用分よりLINEでの予約を開始し、利用者の負担軽減につながりました。

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
みやしろ保育園	1,308	255	1,053	1,024

■病児保育・病後児保育の実施

子どもが病気にかかりその回復期にあつて、保護者が勤務等の都合で家庭等での保育が困難な場合の保育ニーズに対応するため、病児保育・病後児保育を実施しました。

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
みやしろ保育園	22	△6	28	34

【成 果】

通常保育をはじめ、一時保育、病児保育・病後児保育等、様々な状況にあわせた保育の実施により、こどもの健全な育成や就労している保護者等の負担軽減に寄与することができました。また、園生活においては、保育内容や体験活動を工夫することにより、一人ひとりの感受性を豊かに育み、思いやりの気持ちが生まれるような保育を実施することができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
30,278,000	28,116,512	0	0	0	5,688,169	22,428,343

〔主な実施内容〕

保護者の就労等により保育を必要とする児童に対し、保護者の協力のもとに家庭と連携を図り、家庭養育の補完を行いました。

保育園においては、こどもたちが健康、安全で情緒の安定した生活が送れるよう、健全な心身の発達を図るとともに、保育目標「あかるいこ つよいこ すなおなこ」に基づき、こども一人ひとりの個性を尊重した保育を実施しました。

■修繕の実施

1,309,000 円

快適な保育環境及び利用者の安全・施設整備のため、自動ドア改修工事及び電気錠設置工事を実施しました。

■ICT システムの拡充の実施

インターネット環境を整備することにより、各保育室でのシステム活用による保育事務が可能となり、日々の連絡帳入力や保育の様子等の配信を行い、保護者のニーズへの対応を図りました。

■地域との交流の実施

近隣の集会所に出向き、地域のサークルの方とふれあい遊び等を行ったり、また、園にてお楽しみイベントとして特技を披露して頂く等、園児と地域の方々との交流の機会が増え、貴重な体験ができました。

〔成 果〕

健康で安全な生活を過ごせるように、保育環境を整えることができました。また、園生活においては、主体的な活動を通してこども一人ひとりの想像力、創造力を引き出し、様々な体験を通じ、ともだちや周囲への思いやりが育まれるような保育を実施することができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
686, 784, 000	626, 542, 233	282, 286, 187	120, 439, 982	0	31, 432, 900	192, 383, 164

[主な実施内容]

保護者の就労等により保育を必要とする児童について、保護者に代わり保育施設等で保育を行うため、公立保育園の運営管理及び私立保育所等への保育の委託を行いました。

■管内入所延べ児童数

(単位 人)

	公 立		私 立							合 計
	国納	みやしろ	姫宮	百間	本田	宮東	カイト・ ナースリー 5丁目園	カイト・ ナースリー 2丁目園	カイト・ ナースリー ヒッピー園	
3 歳未満児	391	392	347	312	324	439	193	166	206	2, 770
3 歳以上児	564	592	525	540	528	479	0	0	0	3, 228
合 計	955	984	872	852	852	918	193	166	206	5, 998

■委託延べ児童数

(単位 人)

	区分	委託市町村（人数）				区分計	計
3 歳 未満児	公立	上尾市（12）	葛飾区（1）			13	57
	私立	春日部市（8）	白岡市（24）	伊奈町（2）	久喜市（3）	44	
		杉戸町（2）	加須市（4）	足立区（1）			
3 歳 以上児	公立	久喜市（10）	杉戸町（19）			29	92
	私立	春日部市（34）	白岡市（12）	伊奈町（3）	久喜市（12）	63	
		草加市（1）	足立区（1）				
合 計							149

■受託延べ児童数

(単位 人)

	区分	受託市町村（人数）				区分計	計
3 歳 未満児	公立					0	34
	私立	杉戸町（3）	加須市（1）	さいたま市（12）	春日部市（12）	34	
		草加市（3）	幸手市（3）				
3 歳 以上児	公立					0	4
	私立	杉戸町（1）	幸手市（3）			4	
合 計							38

[成 果]

保護者の就労や病気などにより保育を必要とする場合において、児童を保育施設等で保育することにより、家庭等の負担を軽減し、児童の心身の健全な発達を図ることができました。

母子保健事業

〔健康増進室〕

決算書 P122

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
33,974,000	26,798,788	1,001,000	0	0	0	25,797,788

[主な実施内容]

■こども家庭センター

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
来 所 人 数 (人)		435	36	399	309
内 訳 (延人数)	母 子 健 康 手 帳 の 交 付	172	△2	174	180
	妊婦健診助成券差し替え	16	△14	30	23
	予 防 接 種	181	63	118	83
	不 妊 治 療 関 係	11	△4	15	25
	そ の 他	55	△21	76	34

■産後ケア事業

・訪問型

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
利用者 (人)	実 人 数	16	12	4	2
	延 人 数	41	30	11	5

・宿泊型

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
利用者	実 人 数 (人)	6	2	4	1
	延 日 数 ※ (日)	23	9	14	2

※1泊2日は2日と数える。

・デイサービス型

		6 年度
利用者 (人)	実 人 数	6
	延 人 数	16

※令和6年度より開始。

■母子健康手帳交付

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
1 9 歳 以 下	1	△2	3	1
2 0 歳 ～ 2 9 歳	65	△2	67	70
3 0 歳 ～ 3 9 歳	101	3	98	101
4 0 歳 ～ 4 5 歳	5	△1	6	8
合 計	172	△2	174	180

■妊婦健康診査（受診券回数 1 4 回）

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
一人当たり助成額（円）	102,990	800	102,190	102,190
助 成 額 合 計 （ 円 ）	16,768,800	△11,533	16,780,333	17,180,800
受 診 延 人 数 （ 人 ）	2,247	△9	2,256	2,314

■新生児聴覚スクリーニング検査

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
助 成 額 合 計 （ 円 ）	785,000	△19,200	804,200	823,000
検 査 人 数 （ 人 ）	161	△4	165	170

■産婦健康診査

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
助 成 額 合 計 （ 円 ）	808,500	74,000	734,500	789,000
受 診 人 数 （ 人 ）	162	14	148	158

[成 果]

妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援をするために、こども家庭センターでの面談を通じて様々な悩みや相談に対応しながら、母子健康手帳を交付しました。妊娠中から個別相談や育児支援の情報提供を行い、妊娠や出産の不安を軽減し、出産後の育児支援に結びました。

■ママ・パパ教室（母親学級 両親学級）

（延人数（実人数）、単位 人）

参 加 者	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
妊 婦	37 (22)	△11 (△6)	48 (28)	31 (18)
夫 等	20 (14)	3 (2)	17 (12)	6 (4)
合 計	57 (36)	△8 (△4)	65 (40)	37 (22)

■すくすく広場（ママ・パパ教室同窓会）

（延人数（実人数）、単位 人）

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B
参 加 者	30 (13)	21 (7)	9 (6)

[成 果]

新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和 2 年度から開催を見合わせていましたが、令和 5 年春コースの同窓会から再開しました。また、育児に対する不安の軽減や孤立化を予防しました。

■乳幼児健康診査（各１２回／年 実施）

（単位 人）

健 康 診 査	6 年度 A			受診児増減 A－B	5 年度 B			4 年度		
	該当児	受診児	受診率		該当児	受診児	受診率	該当児	受診児	受診率
4 か 月 児	172	171	99.4%	△20	191	191	100.0%	183	183	100.0%
1 0 か 月 児	183	182	99.4%	4	183	178	97.3%	203	199	98.0%
1 歳 6 か 月 児	187	186	99.4%	5	185	181	97.8%	212	211	99.5%
3 歳 児	225	221	98.2%	△7	228	228	100.0%	249	249	100.0%
合 計	767	760	99.0%	△18	787	778	98.9%	847	842	99.4%

[成 果]

受診者全員に個別指導を行い、育児の悩みや困りごと等、個々に応じた助言や指導等で不安の軽減や育児の孤立防止に努めました。未来所者には地区担当保健師が訪問し、子育ての状況を把握しました。

■2歳の親子教室（月１回実施）

（単位 人）

	6 年度 A	増減 A－B	5 年度 B	4 年度
参加者（子の実人数）	40	△13	53	46

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和２年９月から毎月予約制で実施しています。また、令和５年５月から集団での教室を再開しました。

[成 果]

２歳３か月児を対象に、歯科衛生士、管理栄養士、保健師による親子教室を実施しました。歯の健康の話や、歯の染め出し、ブラッシング指導に加え全員に個別相談を行い、発育・発達や子育ての悩み、食事の悩みについての相談に対応しました。

■母と子の幼児学級（かるがもクラブ）

（単位 組）

6 年度 A			増減 A－B (延組数)	5 年度 B		4 年度	
実施回数	実組数	延組数		実組数	延組数	実組数	延組数
年 12 回	15	104	32	16	72	16	67

※ 令和４年度は新型コロナウイルス感染症の拡大のため８月と９月を中止とし１０月から人数を少なくして２部制で再開しましたが、令和５年度は年１２回実施し、１０月からは参加人数を考慮し２部制で実施しました。令和６年度からは１部制で実施しました。

[成 果]

１歳６か月児健診、３歳児健診等でことばや発達に遅れのみられる幼児に対し、言語聴覚士、公認心理師・臨床心理士、保健師による集団遊びと個別面接を行い、それぞれの職種の視点から適切な支援により、育児不安の軽減と適切な療育に繋がりました。

■ことばの相談・心理相談

(単位 組)

区 分		6 年度 A		増減 A-B (延組数)	5 年度 B		4 年度	
種別	実施回数	実組数	延組数		実組数	延組数	実組数	延組数
ことばの相談	59 回	97	216	2	87	214	86	196
心 理 相 談	43 回	78	122	0	75	122	74	104

[成 果]

言語聴覚士のことばの相談、公認心理師・臨床心理士による心理相談により、専門的な相談や助言が親の不安を和らげ、家族が子どもと適切な関わりができるようになり、子どもの健やかな成長を促しました。

■健康相談・栄養相談

(単位 人)

区 分		6 年度 A			増減 A-B (延人数)	5 年度 B			4 年度		
		回数	実人数	延人数		回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数
定 例	健 康 相 談	42 回	219	665	37	42 回	211	628	42 回	255	792
	栄 養 相 談	42 回	23	30	△16	42 回	29	46	42 回	28	38

■離乳食教室

(単位 人)

6 年度 A		増減 A-B (延人数)	5 年度 B		4 年度	
実人数	延人数		実人数	延人数	実人数	延人数
35	35	△1	35	36	47	52

■訪問支援

(単位 人)

区 分	6 年度 A		増減 A-B (延人数)	5 年度 B		4 年度	
	実人数	延人数		実人数	延人数	実人数	延人数
新 生 児	8	10	△3	12	13	6	7
乳 児	150	166	△38	173	204	184	210
幼 児	14	23	10	8	13	11	17
小 学 生	0	0	0	0	0	1	2
妊 産 婦	165	191	△25	182	216	188	216
合 計	337	390	△56	375	446	390	452

(再掲) 赤ちゃん訪問 (生後4か月までの全戸訪問事業)

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
訪問 (実人数)	156	△17	173	190
面 接	2	2	0	1

[成 果]

健康・栄養相談、離乳食教室、訪問支援、面接等を行い、適切な育児情報の提供と育児不安の軽減を図りました。また、毎月ケース対応会議を開き、個々の支援を見直しながら適切な支援に努めました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
22,154,000	19,721,918	13,206,000	3,850,000	0	0	2,665,918

※令和6年度予算のうち、500,000円を令和7年度に繰り越しています。

【主な実施内容】

■出産応援給付金

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
助成者数(人)	173	△249	422
助成額合計(円)	8,650,000	△12,450,000	21,100,000

■子育て応援給付金

区 分	6年度 A	増減 A-B	5年度 B
助成者数(人)	205	△82	287
助成額合計(円)	10,250,000	4,100,000	14,350,000

【成 果】

妊娠から出産・子育てまで安心して過ごしていただくため、保健師等の面談など継続的な「相談支援」と、出産・育児用品購入等の経済的負担を軽減するための「経済的支援」を併せて行いました。

健康介護課

■ 本年度の成果

令和6年度は「みやしろ健康福祉プラン」の計画初年度として、町民の皆様が住み慣れた地域で健康で自立した生活を送り、安心して老後が迎えられるよう、各種事業に取り組みました。

地域の中で、人と人とがつながりながら互いを思いやる支えあい社会を築くために、「地域交流サロン」や「さわやかクラブ」などの地域活動への支援及び災害時に自力での避難が困難な方が無事に避難できるように避難行動要支援者支援制度における年間スケジュールの見直しや、民生委員や自治会の方に新たに協力をいただき個別避難計画の策定に努めました。

その他、「おかえりなさい！地域デビュー事業」を実施し、退職された方を地域活動に繋げるきっかけづくりに努めました。

また、介護保険サービスを利用した所得の少ない方に対し、利用者負担の助成制度を実施し、経済的な負担の軽減に努めました。

次に、健康増進分野では、感染症や疾病の予防対策として、乳幼児の予防接種をはじめとした定期の予防接種及び疾病の早期発見・早期治療につながるよう各種がん検診を実施したほか、带状疱疹のワクチン予防接種費用の助成及びがんの治療に伴う外見の変化を補うアピアランスケア用品の費用助成を開始しました。

また、特に若い世代の健康づくりの促進として、野菜をテーマとした料理写真を募集し食の普及・啓発を行うほか、各種運動教室を開催し運動習慣の形成の促進に努めました。

その他、近年の気候変動による猛暑に対する熱中症対策として、熱中症特別警戒アラートが発令された場合の緊急避難施設（クーリングシェルター）に町内6か所の公共施設を指定しました。

■ 令和6年度前期実行計画

おかえりなさい地域デビュー事業	-----	42
若い世代の健康づくり促進事業	-----	44
高齢者困りごとサポート隊事業	-----	50

■ 本年度の主要事業

みやしろ健康福祉プラン策定事業	-----	148
低所得者利用者負担対策事業	-----	148
避難行動要支援者支援事業	-----	149
長寿いきがい支援事業	-----	150
保健衛生総務事業	-----	151
保健予防事業	-----	152
健康診査事業	-----	155
健康教育事業	-----	156
健康相談事業	-----	156
不妊治療費助成事業	-----	157
福祉医療センター運営事業	-----	158

みやしろ健康福祉プラン策定事業

[高齢者支援担当・介護保険担当]

決算書 P98

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
216,000	39,000	0	0	0	0	39,000

[主な実施内容]

■みやしろ健康福祉事業運営委員会 全体会・高齢者福祉部会の運営

「みやしろ健康福祉プランー高齢者編」の第9期介護保険事業計画の進行管理を行いました。

会議の名称	回数	開催月
みやしろ健康福祉事業運営委員会全体会	1 回	7 月
みやしろ健康福祉事業運営委員会高齢者福祉部会	2 回	7 月、1 月

[成 果]

高齢者福祉部会では、第9期計画の令和5年度最終評価及び令和6年度目標設定等において委員から様々な意見を伺いながら課題の検討・共有等を行い、現行のみやしろ健康福祉プランを評価、進捗管理を行いました。

低所得者利用者負担対策事業

[介護保険担当]

決算書 P98

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,592,000	5,120,890	0	0	0	0	5,120,890

[主な実施内容]

■介護サービス利用者負担の助成

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
支給者数 (人)	263	16	247	249
支給総額 (円)	5,120,890	452,610	4,668,280	4,485,120
支給者一人あたりの支給額 (円)	19,471	572	18,899	18,013

[成 果]

低所得の介護サービス利用者の負担軽減を図りました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
56,000	3,233	0	0	0	0	3,233

〔主な実施内容〕

■ 自主防災組織に対する避難行動要支援者対策への取組の推進

避難行動要支援者支援制度合同説明会にて、防災会長、区長・自治会長、民生委員・児童委員に対し、避難行動要支援者支援制度について説明し、自主防災組織に個別避難計画の作成を依頼しました。

(単位 人)

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
対象者数		678	△110	788	806
情報提供同意者数		501	△80	581	612
同意者内訳	要介護度 3 以上の認定を受けている方	162	△38	200	205
	身体障害者手帳の交付を受けている方	193	△21	214	226
	精神障害者保健福祉手帳 1 級の交付を受けている方	9	△1	10	11
	療育手帳①又は A の交付を受けている方	57	△3	60	60
	その他	165	△30	195	220

※身体障害者手帳：視覚障害 1 級・2 級、聴覚障害 2 級、上肢機能障害 1 級・2 級、下肢機能障害 1 級・2 級、体幹機能障害 1 級～3 級の身体障害者手帳の交付を受けている方

※同意者内訳：1 人で複数該当する場合があります、情報提供同意者数と一致しない

個別避難計画作成数

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
作成数	160	2	158	84

■ あんしんカード設置事業

高齢者や障がい者等が、自宅や外出先において急病又は事故等が発生した場合に、本人の身元情報等を救急隊員や関係機関に伝達する手段の一つとして、あんしんカード及びあんしんカード（携帯用）を利用いただきました。

あんしんカード設置状況

(単位 人、各年 3 月 31 日現在)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
あんしんカードのみ	26	△6	32	33
あんしんカード（携帯用）のみ	27	1	26	29
あんしんカード及び あんしんカード（携帯用）	762	10	752	791
計	815	5	810	853

〔成 果〕

避難行動要支援者名簿の更新、自主防災組織への名簿提供に併せ、個別避難計画の作成を促進し、援護を必要とする方が安心して暮らせるよう努めました。

あんしんカードを高齢者や障がい者等が自宅や外出先で設置、携帯することで、緊急事態に備えることができました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
14,189,000	13,809,695	0	165,000	0	0	13,644,695

〔主な実施内容〕

■町民グラウンド・ゴルフ大会及び町民親睦輪投げ大会の開催

181,162 円

・町民グラウンド・ゴルフ大会（11/6）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
参加者数(人)	90	△16	106	0
総事業費(円)	68,190	2,770	65,420	0

・町民親睦輪投げ大会（7/5）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
参加者数(人)	169	13	156	0
総事業費(円)	112,972	52,862	60,110	0

〔成 果〕

町民グラウンド・ゴルフ大会及び町民親睦輪投げ大会等を開催し、高齢者向けのスポーツ振興と参加者の健康増進及び参加者間の親睦を図りました。

■敬老祝品（商品券）の贈呈

6,264,161 円

敬老の日を記念して高齢者の長寿を祝い、年度内に節目の年齢を迎える方に宮代町ご当地商品券「ありがとう」を贈呈しました。100歳の方については国からの祝い品とともに町長が訪問して手渡ししました。

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
77歳(5千円分)	618	54	564	363
88歳(1万円分)	238	17	221	183
99歳(1万円分)	15	2	13	7
100歳(5万円分)	9	5	4	9
101歳以上(1万円分)	6	△4	10	12

〔成 果〕

対象者へ敬老祝品（商品券）を贈呈し、敬老の意を表するとともに、長寿を祝福し、高齢者福祉の増進を図りました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,252,000	10,893,593	0	107,000	0	72,552	10,714,041

〔主な実施内容〕**■保健センター施設改修等**

保健センター施設の改修工事等を行いました。

件 名	金 額
自動ドア修繕	21,120 円
階段昇降機修繕	25,300 円
玄関ポーチタイル修繕	99,000 円
職員通用ロタイル修繕	150,700 円

■献血推進事業

町内各会場において、埼玉県赤十字血液センターとともに献血を実施しました。

(受付者数、単位 人)

会 場	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
宮代町役場 (春・冬)	95	26	69	79
日本工業大学 (通年)	371	△16	387	170
宮代町役場 (秋) ※ NPO 法人宮代クラブと共催	72	△2	74	82
合 計	538	8	530	331

■アピアランスケア用品購入費助成

がんの治療に伴う外見の変化を補うためにアピアランスケア用品の購入に要する費用の一部を助成し、がん患者の心理的負担及び経済的負担を軽減しました。

申請人数	交付金額
14 人	385,027 円

〔成 果〕

より多くの方に献血していただけるよう、町内のNPO法人や赤十字奉仕団と連携して取り組み、輸血を必要とする医療機関へ供給されました。

保健予防事業

〔健康増進室〕

決算書 P120

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
459,032,000	396,333,853	469,000	0	0	12,461,385	383,403,468

〔主な実施内容〕

■ 定期予防接種

(1) 乳幼児の接種者数、接種状況

① 接種者数

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
B C G	182	9	173	192
4 種混合	214	△580	794	720
5 種混合	482			
ポリオ (不活化ワクチン)	0	0	0	0
日本脳炎	832	△93	925	1,142
麻しん・風しん	385	△32	417	460
ヒブ	198	△540	738	725
小児肺炎球菌	700	△39	739	727
水痘	342	△29	371	370
B 型肝炎	509	△25	534	535
子宮頸がん (2 価・4 価)	22	△33	55	254
子宮頸がん (9 価)	809	629	180	
ロタリックス	164	△11	175	216
ロタテック	246	△32	278	183

※ 令和 6 年度から 4 種混合ワクチンにヒブワクチンを加えた 5 種混合ワクチンが定期接種の対象となりました。

② 乳幼児健診における予防接種状況

(単位 人)

健康診査	来所者数	予防接種の種類	接種者数	接種完了率
10 か月児	182	B C G	177	97.3%
		4 種混合 (初回)	178	97.8%
		ヒブ (初回)	178	97.8%
		肺炎球菌 (初回)	178	97.8%
1 歳 6 か月児	186	B C G	181	97.3%
		麻しん・風しん (1 期)	171	91.9%
3 歳児	221	4 種混合 (追加)	212	95.9%
		麻しん・風しん (1 期)	217	98.2%

(2) 児童の接種者数

(単位 人)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
2 種混合	207	5	202	183

■高齢者インフルエンザ予防接種

(単位 人)

対象者	6 年度 A			増減 A-B (実施者数)	5 年度 B			4 年度		
	対象者数	実施者数	接種率		対象者数	実施者数	接種率	対象者数	実施者数	接種率
65 歳以上	10,949	5,938	54.2%	△339	11,084	6,277	56.6%	11,045	6,495	58.8%

※ 対象者数：10月1日現在、65歳以上人口

■成人用肺炎球菌予防接種

(単位 人)

対象者	6 年度			対象者	5 年度			4 年度		
	対象者数	実施者数	接種率		対象者数	実施者数	接種率	対象者数	実施者数	接種率
65 歳	341	79	23.2%	65 歳・70 歳 75 歳・80 歳 85 歳・90 歳 95 歳・100 歳	1,516	387	25.5%	1,511	308	20.4%

※ 令和6年度から対象年齢が65歳のみとなりました。

■新型コロナウイルス予防接種

(単位 人)

対象者	6 年度		
	対象者数	接種者数	接種率
65 歳以上	10,949	2,753	25.1%

※ 令和6年10月から定期の予防接種に追加されました。

■大人の風しん予防接種費用の一部助成

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
申請者数(人)	4	△11	15	6
助成者数(人)	4	△11	15	6
助成額合計(円)	12,000	△33,000	45,000	18,000

■風しん追加的対策事業

(単位 人)

対 象 者	クーポン 交付者数	6 年度 A		増減 A-B	5 年度 B	
		抗体検査 実施者	予防接種 実施者		抗体検査 実施者	予防接種 実施者
昭和37年4月2日から 昭和54年4月1日生まれの男性	3,538	119	29	105	14	5

※ 接種期間が令和4年度から令和6年度までの3年間延長となったため、令和4年度に上記対象者に無料クーポン券を送付しました。

■帯状疱疹任意予防接種費用の一部助成

区 分	6 年 度
生 ワ ク チ ン（件）	876
不活化ワクチン（件）	398
合 計（件）	1,274
助 成 額 合 計（円）	6,370,000

※ 生ワクチンは1回接種、不活化ワクチンは2回接種のため、1回につき1件としています。

【成 果】

成人用肺炎球菌予防接種は、65歳の方へ個別通知を行いました。小児定期予防接種は、対象者への個別通知や就学児健診時のチラシの配布、さらに、年度末には第2期MRワクチンの未接種者に対し接種勧奨ハガキの送付を行い、適切な時期でのワクチン接種に繋げました。

子宮頸がんワクチン接種については、積極的勧奨の差控えにより接種を逃した方に対して令和4年度から3年間キャッチアップ対象者として接種期間の延長を行い、令和6年度が最終年度であったため、接種者数が大幅に増えました。

また、50歳以上で帯状疱疹任意予防接種をした方や妊娠を希望する方で風しん予防接種をした方に予防接種費用の一部を助成しました。

健康診査事業

〔健康増進室〕

決算書 P124

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
29,699,000	25,516,139	1,609,000	435,000	0	677,300	22,794,839

〔主な実施内容〕

(単位 人)

検 診	実施方法	区 分	6 年 度 A		増減 A-B	5 年 度 B		4 年 度	
健康診査	集団	受診者	5		△3	8		4	
		要経過観察者	2		1	1		2	
		要医療者	2		△1	3		0	
胃がん検診	集団	受診者	1,034		△64	1,098		1,160	
		要精検者	39		△26	65		81	
肺がん検診	集団	胸部レントゲン	1,653		△15	1,668		1,732	
		喀痰検査	43		△5	48		45	
		要精検者	32		11	21		70	
子宮頸がん	集団	受診者	505	801	△39	503	840	459	792
	個別		296			337		333	
		要精検者	10		3	7		10	
乳がん検診	集団	受診者	505	722	△17	529	739	477	684
	個別		217			210		207	
		要精検者	32		△25	57		33	
大腸がん検診	集団	受診者	1,433	3,222	△226	1,417	3,448	2,549	
	個別		1,789			2,031			
		要精検者	102		△99	201		132	
骨粗しょう症検診	集団	受診者	242		△4	246		248	
		要精検者	74		△6	80		97	
肝炎ウイルス検診	集団	受診者	33		5	28		29	
		要精検者	0		△1	1		0	

〔成 果〕

各種検診を実施することで、がんや疾病の早期発見に繋がりました。

健康教育事業

〔健康増進室〕

決算書 P124

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,697,000	2,829,409	0	447,000	0	105,000	2,277,409

〔主な実施内容〕

■健康教室等

(延人数、単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
骨粗しょう症検診集団栄養指導	239	△2	241	244
ちよこっ 貯骨とエクサ!	94	△29	123	95
ちよこっ 貯骨とクッキング!	11	2	9	15
知っ得! けんこう講習	59	△16	75	71
健康長寿サポーター養成講習	23	△6	29	23
食生活改善普及事業	25	10	15	15
ウォーキングイベント	13	△7	20	47
40歳の健活講座	14	5	9	4
ゲートキーパー養成講習	44	8	36	37
こころの健康講座(隔年開催)	22	22		22
その他	22	2	20	18
合 計	566	△11	577	591

■みやしろ健康マイレージ事業

(単位 人)

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
健康マイレージ登録者	1,875	△2,337	4,212	4,106
健脚チャレンジ参加延人数	71	△79	150	163

〔成 果〕

食生活、運動、歯科、こころの健康づくりをテーマとした各種健康教室を通じて、町民の疾病予防及び健康増進の普及啓発に努めました。みやしろ健康マイレージ事業では、アプリへの移行支援を随時行いました。また、事業参加者の継続支援として、「健脚チャレンジ」を開催しました。

健康相談事業

〔健康増進室〕

決算書 P124

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
36,000	29,888	0	6,000	0	0	23,888

〔主な実施内容〕

(延人数、単位 人)

区 分		6 年 度 A	増減 A－B	5 年 度 B	4 年 度
精神保健相談	訪問・面接相談	56	27	29	21
	電話・メール相談	125	52	73	66
その他の健康相談（面接・電話）		0	0	0	1
定 例 栄 養 相 談		7	△3	10	22
合 計		188	76	112	110

〔成 果〕 町民の個々の健康相談を実施し、それぞれの健康問題の解決を図りました。

不妊治療費助成事業

〔健康増進室〕

決算書 P124

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
640,000	194,000	0	194,000	0	0	0

[主な実施内容]

■不妊治療費助成事業

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
助 成 者 数 (人)	0	△2	2	19
助 成 額 合 計 (円)	0	△100,000	100,000	944,100
妊 娠 数 (人)	0	0	0	12

※ 埼玉県不妊治療費助成事業の支給決定を受けた夫婦 1 組につき、1 年間 5 万円を限度に通算で 5 年間支給しました。なお、埼玉県不妊治療費助成事業の申請は令和 5 年 6 月 30 日で全て終了し、宮代町不妊治療費助成事業は埼玉県不妊治療助成事業の決定通知日から 1 年の申請猶予を考慮し、令和 6 年度で終了しました。

■早期不妊検査費助成事業

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
申 請 者 数 (人)	8	△5	13	13
助 成 者 数 (人)	8	△5	13	13
助 成 額 合 計 (円)	174,000	△143,000	317,000	260,000

※ 令和 5 年度から検査開始時の女性の年齢が 35 歳未満の申請の場合、助成上限金額が 3 万円となりました。

■不育症検査費助成事業

区 分	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
申 請 者 数 (人)	1	△2	3	1
助 成 者 数 (人)	1	△2	3	1
助 成 額 合 計 (円)	20,000	△23,000	43,000	20,000

※ 令和 5 年度から検査開始時の女性の年齢が 35 歳未満の申請の場合、助成上限金額が 3 万円となりました。

[成 果]

令和 4 年 4 月から不妊治療が保険適用となり、助成対象は令和 4 年 3 月 31 日までに決定された経過措置分のみ対象となりました。また、令和 5 年 4 月からの不妊検査・不育症検査については、検査開始時の女性の年齢が 35 歳未満の申請に対して助成の上限金額が 3 万円となり、経済的負担の軽減を図りました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
59,625,000	57,829,568	0	0	24,400,000	1,581,692	31,847,876

※ 令和 5 年度からの繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

■指定管理者：公益社団法人 地域医療振興協会

■利用状況

(1) 診療所

(単位 人)

区 分		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
外 来	初 診	4,562	△1,032	5,594	3,419
	再 診	16,610	△817	17,427	17,293
	そ の 他	11,463	1,505	9,958	11,263
	合 計	32,635	△344	32,979	31,975
	総合診療科	16,174	△938	17,112	16,060
	整形外科	281	2	279	319
	小児科	4,717	△913	5,630	4,333
	予防接種	9,319	1,616	7,703	8,921
	健 診	2,120	△94	2,214	2,302
	ド ッ ク	24	△17	41	40
入 院	別 新 患	861	△34	895	719
	掲 時 間 外	0	△1	1	11
	入 院	67	15	52	76
医 療	退 院	67	13	54	78
	延べ入院者数	1,633	△538	2,171	2,473
	訪 問 リ ハ ビ リ	197	△93	290	268
医 療	往 診	0	0	0	0
	訪 問 診 療	4	△10	14	12
	訪 問 看 護	0	0	0	0

(2) 介護老人保健施設

①入所サービス

(単位 人)

区 分		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
施 設	入 所	46	△2	48	49
	退 所	41	2	39	52
	延べ入所者数	26,388	744	25,644	24,250

②通所リハビリテーション（デイケア）・訪問リハビリテーション

（単位 人）

区 分	6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
通所リハビリテーション	9,749	△720	10,469	9,821
通 所 利 用 者 数	5,554	△573	6,127	5,779
短期通所利用者数	4,195	△147	4,342	4,042
訪問リハビリテーション	1,233	125	1,108	1,203

③居宅介護支援事業（ケアプラン作成）

（単位 人）

	6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
利 用 者 数	1,035	2	1,033	1,031

■公設宮代福祉医療センター運営健全化交付金

	6 年 度 A	増減 A-B	5 年 度 B	4 年 度
金 額 （ 円 ）	5,406,500	△2,683,750	8,090,250	10,944,000

※ 地方交付税法に基づき、普通交付税の基準財政需要額に算入される診療所の数及び病床数により算出される額です。

■運営懇話会・管理運営協議会の開催

会 議	期 日	出席者数	内 容
第1回 運営懇話会	令和 6 年 6 月 2 4 日	6 人	利用状況・経営状況（5年度、4年度比較）、取組
第2回 運営懇話会	令和 6 年 1 0 月 2 8 日	9 人	利用状況・経営状況（6年度上半期）、取組、意見・要望
第1回 管理運営協議会	令和 6 年 1 1 月 2 2 日	7 人	利用状況・経営状況（6年度上半期）、取組、意見・要望

[成 果]

診療所、介護老人保健施設の運営を通して、地域の医療・介護活動及び町民の健康増進に努めました。

産 業 観 光 課

■ 本年度の成果

農地調整担当及び農業振興担当では、農業従事者の高齢化や後継者不足、遊休農地の増加等の農業に関する課題に対応し、農地の有効利用及び担い手の育成・確保を図るため、次に掲げる対策を行いました。

第一に、農地の利用を促進し遊休農地の解消と利活用を図るため、農業委員及び農地利用最適化推進委員、宮代町地域農業再生協議会等と連携し、農地の利用状況調査の実施や遊休農地の再生への支援、規模拡大のための農地の斡旋等を行いました。

また、宮東・中島地区においては、円滑に事業推進を図るために設立された地元組織となる宮東・中島土地改良組合、埼玉県及び町で定期的に役員会を開催しました。令和7年度から施工開始となる圃場整備工事に向けて、埼玉県と調整の上、用地測量及び詳細設計が行われました。

第二に、担い手対策として、「農業担い手塾」において、町内農業者や関係機関の協力のもと3年間の研修期間を満了した9期生（1名）が研修修了審査を経て、町農業委員会において新規就農者として認定され、令和7年3月から独立営農を開始しました。また、稲作農家の栽培技術向上を図るため、「稲作講座」を実施しました。さらに、農業生産コストの上昇に加え、温暖化の影響による農作物への被害を受けた生産農家に対し農業経営継続生産者支援金を交付しました。

第三に、農業の6次産業化の推進として、宮代産農産物等を積極的に取り扱う飲食店や食品加工所等をPRし、農商連携を拡大する「宮代町地産地消推進の店」制度において、新たに4店舗を認定し、地産地消の取り組みを町内外に広く発信しました。

第四に、新しい村管理運営事業では、令和5年4月1日からの指定管理者制度による株式会社新しい村との指定管理の2年度目として、直売所の運営や水稻苗の育苗、野菜等の収穫体験などの各種農体験プログラム等を実施しました。また、令和5年3月に策定した「新しい村魅力アッププラン」に基づき、「新しい村魅力アッププランに基づく概略設計業務委託」を行いました。

商工観光担当では、地域産業の活性化のため次の事業を展開しました。

第一に、創業支援として、自分の得意なことや経験を活かして月3万円の純利益を目標とするスモールビジネス講座「わたしたちの月3万円ビジネス講座」を昨年度に引き続き開催しました。

また、起業創業支援ウェブサイト「宮代で働こっ」で、働く人の特集、創業に関する講座やセミナー、補助金などの情報を発信するとともに創業に係る費用についても補助しました。

第二に、町内商工業の振興を図るために、店舗・住宅リフォーム事業補助金、商工業活性化事業補助金を交付したほか、商工業者による特産品づくりを支援するため「メイドインみやしろ」推奨品の認定を行いました。

第三に、観光事業として、田植え、稲刈り体験やブルーベリーの摘み取り体験などの新しい村グリーンツーリズム事業の実施や観光情報紙「宮代 iLine（いーね）」の発行などを行いました。

■ 令和6年度前期実行計画

新しい村魅力アップ事業	28
集落で支えあう営農事業	29
宮代農業人材育成事業	30
小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業	38

■ 令和6年度の主要事業

水田農業構造改革対策事業	163
農業経営基盤強化対策事業	163
商工業振興事業	164
宮代ブランド創造事業	165
消費者対策事業	166

水田農業構造改革対策事業

〔農業振興担当〕

決算書 P138

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,782,000	2,780,159	0	490,000	0	0	2,290,159

〔主な実施内容〕

■新生児誕生お祝い宮代産米贈呈事業の実施

宮代産米の消費拡大と地産地消の推進や子育て世帯への応援のため、新たにお子さんが誕生した世帯に対し、「宮代産特別栽培米コシヒカリ」を贈呈しました。

贈呈決定件数	178件
お米引換券交付枚数(引換券5kg×4枚)	712枚
引き換えられた引換券	653枚

〔成果〕

宮代産米のおいしさを知っていただくことにより、宮代産米の消費拡大に寄与しました。

農業経営基盤強化対策事業

〔農業振興担当〕

決算書 P138

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,402,000	5,986,309	4,064,000	0	0	72,454	1,849,855

〔主な実施内容〕

■利用権設定による農地の集積

利用権設定件数	新規	40件	更新	65件
利用権設定面積	新規	89,372.8㎡	更新	123,317.1㎡

■農地流動化奨励補助金制度による支援の実施

●農地集積に対する補助金

・農地の有効活用を図り、利用権設定による農地の利用集積により経営規模の拡大を図った農家に対し補助金を交付しました。

新規交付決定件数	7件
交付対象面積	14,226㎡
交付決定額	345,000円(基本助成分のみ)

■耕作放棄地再生利用対策

耕作放棄地の再生を促進し、再生した農地を担い手農業者への集積につなげるため、宮代町地域農業再生協議会が実施する再生事業に対する支援を行いました。

農地の再生面積	・字中島地内(畑)	1,134㎡
	・大字西条原字立野地内(畑)	6,584㎡

耕作放棄地再生利用対策補助金交付額 213,700円

■農業近代化資金利子補助制度による支援の実施

農業機械及び栽培施設設備等の導入にあたり、融資機関から農業近代化資金の融資を受けた農家に対し利子補助金を交付しました。

・補助対象件数	14件	・利子補助金の額	96,204円
---------	-----	----------	---------

■宮代町農業経営継続生産者支援金の交付

燃料・肥料等をはじめとする農業用生産資材等の高騰による生産コストの上昇に加え、温暖化の影響による病害虫の発生等が原因で農作物の収量減少や品質低下によって厳しい経営環境下にある生産者に対し、農業生産に関わる負担を軽減し農業経営の継続を支援するため、前年分（令和5年）の税務申告による農業収入額に応じて1万円～10万円を交付しました。

・交付件数 218件 ・交付額 4,870,000円

[成 果]

担い手農業者による農地の利用集積が拡大されるとともに、温暖化の影響による農作物への被害を受けた生産農家に対して、営農継続に向けた取り組みへの支援を行いました。

商工業振興事業

〔商工観光担当〕 決算書 P144

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳（円）				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
60,673,000	15,909,686	0	0	0	500,000	15,409,686

※令和6年度予算のうち、42,595,000円を令和7年度に繰り越しています。

[主な実施内容]

■宮代町商工会補助金（商工業振興事業補助金）	11,000,000円
■小規模事業者経営改善資金利子補給金	309,700円
■商店会等街路灯電気料補助金	144,000円
■店舗・住宅リフォーム事業補助金	2,997,000円
■商工業活性化事業補助金	650,000円

[成 果]

宮代町商工会と連携して各種事業を展開することにより、地域商工業の活性化、地域の賑わいの創出に寄与しました。

■小規模事業者経営改善資金利子補給金

・利用件数 17件

■店舗・住宅リフォーム事業補助金

・利用件数 35件

■商店会等街路灯電気料補助金

・利用件数 2団体

■商工業活性化事業補助金

- ・経営改善事業 3件
- ・商店街販売促進事業 1件
- ・商店街経営改善事業 1件

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,378,000	2,939,152	0	0	0	257,000	2,682,152

[主な実施内容]

■「メイドインみやしろ」推奨品の認定

- ・申請件数：57品（うち新規申請11品） ※令和5年度：48品
- ・認定件数：57品（うち新規認定11品） ※令和5年度：48品

新規申請・認定品	事業者	新規申請・認定品	事業者
みやしろ竹菜	農工房奈味	季節のフラワーギフト	i c i
巨峰染めミニバッグ	ハンドワーク結 MIYASHIRO	米粉食パン	株式会社料理設計
スティーブとモルック	n e k i n e k i	宮代産米粉を使ったクッキー詰め合わせ	gateau cadeau
ロシャーフライライスボール	どさんこ大将	みやしろピクルスの森	みやしろ森のようちえん
カツサンド	あ き	純米吟醸新しい村（生・火入れ）	新 し い 村
和・みやフィン	宮代風月堂		

■「メイドインみやしろ」推奨品缶バッジの作成

73,373 円

「メイドインみやしろ」推奨品のPRを行うため缶バッジを作成し、無印良品東武動物公園の町の案内所及び新しい村森の市場結で販売を行いました。



■「宮代 iLine（いーね）」の発行

1,741,817 円

- ・第25号（8月発行）
特集「新しい村」
- ・第26号（3月発行）
特集「無印良品東武動物公園駅前」
- ・発行部数：各3万部

（うち2万4千部は東武スカイツリーライン沿線自治体にポスティング配布）



■マルシェの開催

メイドインみやしろ推奨品取扱事業者の支援、及び町内での起業及び出店を目指している方に販売の機会を提供し、起業を支援するためする取組として、ミヤシロまーぶるマルシェを開催しました。

[成 果]

町内商工業者による特産品づくりを支援するとともに、これらの特産品や町の観光イベントのPR活動を行うことで、地域産業の活性化、交流人口の増加、町の知名度の向上に寄与しました。

また、ふるさと納税を活用し、返礼品としてメイドインみやしろ推奨品を全国的に周知し、販路拡大に努めました。

宮代 iLine（いーね）を発行し、町内外の方に町の魅力のPRを行いました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
556,000	539,313	0	100,000	0	0	439,313

[主な実施内容]**■消費生活相談員による相談窓口の開設**

- ・開設日：年間 85日（毎週月・水曜日）
- ・相談件数：124件（前年度比30件増）

■杉戸町との連携による相談体制の強化

- ・令和5年度から杉戸町における相談体制が強化（毎週火・木・金曜日に実施）されたことに伴い、金曜日の相談にかかる費用の1/2を負担することにより、開庁日全日の相談体制を確保しました。

■若者のための消費生活講座の開催

- ・成人年齢の引き下げや、サービスの多様化・IT化が進む中で、高額な契約や巧妙な詐欺の手口が増えており、被害にあってから相談に来る若者が多い傾向にあることから、主に若者を対象とした消費生活講座を開催しました。

実施日：令和6年7月27日（土）

会場：進修館大ホール

参加者数：約100人

■多重債務相談窓口の開設**■宮代町消費生活センター啓発用品の配布**

- ・町内の中学校の新3年生対象に啓発冊子「中学生もみんな消費者」配布

■消費者被害防止活動

- ・消費者被害防止サポーターへの定期的な情報発信

[成 果]

専門の消費生活相談員による相談窓口を週2回開設し、杉戸町との相談窓口相互利用をすることで、週5回の相談体制を実現しました。また、若者向けの消費生活講座を開催するとともに、消費者被害防止サポーターによる啓発活動に取り組みました。

まちづくり建設課

■ 本年度の成果

令和6年度は、東武動物公園駅周辺の賑わいの創出と住民の皆様方の暮らしやすさの向上を目指して、まちづくりに関する各種事業を積極的に進めました。

東武動物公園駅西口では駅前広場からスキップ広場までの街路樹にイルミネーションを設置し賑わいを創出しました。また、東武動物公園駅東口については駅前広場の整備に向け設計業務を実施するとともに、関係地権者等の用地交渉及び用地買収を実施しました。

広域道路ネットワークの整備として、都市計画道路春日部久喜線（町道第12号線）の用地交渉及び整備工事等を実施しました。また、都市計画道路春日部久喜線（町道第252号線）については、路線の設計業務を行うとともに用地買収を進めました。

まちづくり建設課では、引き続き、国や県の補助金を最大限に活用し、計画的かつ効率的に事業を実施し、賑わいの創出や暮らしやすさの向上に努めてまいります。

■ 令和6年度前期実行計画

東武動物公園駅西口わくわくロード事業	-----	31
岸辺遊歩道整備事業	-----	34
広域道路ネットワークの整備	-----	36
東武動物公園駅東口にぎわいロード事業	-----	37

■ 本年度の主要事業

道路維持管理事業	-----	168
地区生活道路整備事業	-----	169
主要町道整備事業	-----	169
橋りょう維持管理事業	-----	170
橋りょう整備事業	-----	170

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
76,980,000	69,660,686	1,850,000	0	1,600,000	11,529,343	54,681,343

【主な実施内容】

■業務委託

・測量設計業務委託	2,915,000円
・道路・側溝等清掃業務委託	2,853,181円
・除草・街路樹管理業務委託	8,882,059円

■道路修繕工事実績

工事の種類	工事箇所	件数	金額
道路修繕工事	大字東条原	1件	30,224,700円
応急修繕工事	町内	61件	14,151,500円
道路維持管理工事(単価契約)	町内	21件	10,074,716円
合 計		83件	54,450,916円

■その他

・原材料費等	559,530円
--------	----------

【成 果】

道路の舗装修繕の実施や適切な維持管理により、道路機能の低下を抑制し、通学路の安全確保や地域住民の皆様の利便性向上を図りました。

●道路修繕工事施工状況（町道第61号線・町道第74号線舗装修繕工事）



掘削状況



舗設状況



完了確認状況

地区生活道路整備事業

[道路担当]

決算書 P150

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
8,551,000	3,757,007	0	0	1,762,000	0	1,995,007

[主な実施内容]

■測量調査等業務委託

- ・用地測量業務委託等 2,431,907円

■道路整備工事

- ・町道第717号線（和戸1丁目） 660,000円
- ・町道第1367号線（和戸3丁目） 220,000円
- 計 880,000円

■負担金、補助及び交付金

- ・建築後退用地補助金 4件 445,100円

[成 果]

和戸1丁目地内（町道第717号線）他において道路整備を実施するなど、地域住民の皆様の利便性向上を図りました。

主要町道整備事業

[道路担当]

決算書 P150

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
11,000,000	7,319,400	0	0	6,538,000	0	781,400

[主な実施内容]

■測量設計等業務委託

- ・町道第1381号線測量設計業務委託 L=120.0m W=9.0m

[成 果]

町道第1381号線の測量設計業務を実施し、事業推進を図りました。

橋りょう維持管理事業

[道路担当]

決算書 P150

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
39,000,000	25,160,300	10,450,000	0	7,600,000	0	7,110,300

[主な実施内容]

■設計委託

- ・無名橋10外3橋（宮代台2丁目地内外） 4,510,000円

■橋梁修繕工事

- ・無名橋6（大字国納） 20,650,300円

[成果]

宮代町橋梁長寿命化修繕計画に従って、橋梁の修繕を実施し、道路橋の適切な維持管理を図りました。

●橋梁修繕工事施工状況写真（無名橋6）

名称：令和6年度 無名橋6修繕工事

場所：宮代町大字和戸地内（備前前堀川）

規模：橋長12.0m 幅員4.0m

内容：塗装の塗替えやひび割れ等の補修を実施



塗装状況



ひび割れ注入状況



完了確認状況

橋りょう整備事業

[道路担当]

決算書 P152

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
74,110,000	22,110,000	0	0	19,800,000	0	2,310,000

※令和5年度からの繰越分を含みます。

令和6年度予算のうち、52,000,000円を令和7年度に繰り越しています。

[主な実施内容]

■橋梁架替工事（埼玉県負担金）

- ・寺の前橋橋梁架替負担金（道佛3丁目地内外） 22,110,000円

[成果]

埼玉県と協定を締結し、河川改修に伴う寺の前橋架け替え工事を進めました。

未来のまち整備課

■ 本年度の成果

令和6年度は、暮らしやすさの向上や町の活力創出に向けて、公園等の適正管理や開発許可制度の適正な運用に加え、産業系の土地利用転換に向けた調査検討等に取り組みました。

具体的には、公園等の適正管理としては、第5次総合計画前期実行計画に基づき、「地域のオリジナルパークをつくろう！」事業として宮代台中央公園や学園台けやき公園において、計画の当初から地域の皆さまに協力いただき、ワークショップや社会実験等での検討をもとに公園遊具の更新や四阿の設置等を実施しました。また、金原運動公園（はらっパーク）では指定管理者による自主事業の実施等により公園の環境整備やサービス向上に努めました。

開発許可としては、無秩序な開発を抑制し、地域の実情に即した土地利用の誘導を図るとともに、地震等による被害を軽減するため、地元の建築士や建築業者と連携・協力し、住宅の耐震化のための啓発活動を実施しました。

土地利用推進としては、産業系の土地利用転換に向けて、県道や一定以上の幅員を有する町道の沿道地区を候補地として、企業ヒアリングや地権者との意見交換を実施しました。

未来のまち整備課では、引き続き、公園等の適正管理や適正な土地利用の誘導等による暮らしやすさの向上や町の活力創出に向けて各種事業に取り組んでまいります。

■ 令和6年度前期実行計画

地域のオリジナルパークをつくろう！	34
和戸駅周辺活性化事業・姫宮駅西側周辺活性化事業	37

■ 本年度の主要事業

一般住宅耐震対策事業	172
公園等環境管理事業	173

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
406,000	405,686	50,000	0	0	0	355,686

※令和5年度からの繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

■耐震改修工事等に係る補助金の交付状況

		6年度 A	増減 A-B	5年度 B
耐震診断補助金	件数 (件)	2	1	1
	補助金額 (円)	100,000	50,000	50,000
耐震改修工事補助金	件数 (件)	0	0	0
	補助金額 (円)	0	0	0
建替え工事補助金	件数 (件)	1	1	0
	補助金額 (円)	200,000	200,000	0
ブロック塀等撤去補助金	件数 (件)	1	△1	2
	補助金額 (円)	100,000	△100,000	200,000
合 計	件数 (件)	4	1	3
	補助金額 (円)	400,000	150,000	250,000

■住宅の耐震やリフォームに関する相談の実施

4,686円

住宅の耐震やリフォームに関する相談に対し、補助金申請の手続きや耐震診断士・耐震改修工事店をご紹介します。

また、令和6年10月に開催された地域防災訓練において、地元の建築士や工務店と耐震・リフォーム相談ブースを設けました。

■応急危険度判定士参集連絡訓練の実施及び判定資機材の確保

1,000円

令和6年7月、令和7年2月に町内に在住在勤の応急危険度判定士を対象に県内一斉参集連絡訓練を実施しました。

また、令和6年11月に彩の国既存建築物地震対策協議会から応急危険度判定資機材の提供を受けました。

〔成 果〕

地元の建築士や工務店と連携・協力し、住宅の耐震やリフォームに関する相談を受けるとともに、パンフレットや広報紙等を通じて、住宅の耐震化を周知することにより、各補助金制度の利用促進に努めました。

公園等環境管理事業

[都市計画・土地利用推進担当]

決算書 P 156

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
74,791,000	71,359,498	0	15,565,000	0	143,060	55,651,438

※P34「地域のオリジナルパークをつくろう！」の事業費を含みます。

[主な実施内容]

■はらっパーク宮代指定管理料 11,806,000円
 広い芝生スペースで家族連れやグループがのびのびと自由を楽しむだけでなく、グラウンドゴルフやランニングバイクの大会等の開催により利用者の増加を図りました。

■公園管理協定に基づく住民主体の維持管理 122,000円
 地区（自治会）の皆さんにご協力いただき、町内26公園等を対象として公園管理協定を締結し、住民主体による公園の維持管理に努めました。

■街区公園等維持管理に関する費用 21,882,350円
 町内57箇所の街区公園等については、草刈、樹木の剪定等に加え、遊具等の点検を実施しました。また、職員による公園パトロールにより安全に利用できる公園環境の維持に努めました。

■街区公園の公園遊具・公園施設更新工事 6,396,060円
 街区公園の遊具や公園施設の更新工事を行い、安心して利用できる公園環境の維持に努めました。

■埼玉県都市公園整備促進協議会負担金 8,800円
 協議会主催による公園遊具の点検講習会等に参加し、職員の資質向上に努めました。

[成 果]

はらっパーク宮代については、適正な施設運営に努めました。また、新たな自主事業も検討するなど利用者の確保に努めました。

街区公園については、計画的な草刈や樹木剪定、遊具の点検・修繕により、安心・安全に利用できる公園の維持管理に努めました。

教 育 推 進 課

■ 本年度の成果

次世代を担う子供たちがいきいきと学び健やかに成長するための学校教育の充実、町民の皆さんが健康で活力に満ちた生活を送るための生涯学習施策の推進を図るとともに、教育支援センターの運営、小中学校体育館の非構造部材改修工事を進めるなど、教育環境の向上に努めることで心豊かでたくましい児童生徒の育成と町民の創意を生かした学びの場づくりの取組を行い、次のような成果をあげることが出来ました。

1. 教育総務・学校教育

町独自に非常勤講師を各学校に配置し、児童生徒一人一人を大事にするきめ細やかな学習指導を行い、児童生徒の学力向上を目指した教育活動を行って参りました。さらに、「心の教育」についても、郷土資料「島村盛助、どんぐりピアノ、山崎山」をはじめ適切な資料を活用し、道徳教育の充実を図りました。

小中学校一貫教育は、21年目を迎え各中学校区で地域性や実態に応じて、小中9年間を見通した計画を作成し、指導の一貫性をもって、特色ある教育活動が展開されました。その成果として、「島村盛助氏を顕彰する英語活動発表会」では、オンラインによる交流会を通して、島村盛助氏の功績を改めて確認するとともに、小・中学生の英語を学ぶ意欲を育て、国際理解教育の推進、コミュニケーション能力の向上などを図ることができました。

環境教育においては、これまでの学校内での取組を基に、児童生徒が家庭においても様々な環境問題に課題意識をもって取り組むことができました。さらに、児童生徒が中心となって家族の環境意識の向上を図る取組を進めました。

特別支援教育においては、各校に特別支援学級（知的、自閉症・情緒）を、また難聴・言語障害通級指導教室は町内に2教室で、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導の充実を図ることができました。

学校運営においては、学校の自己評価、関係者評価、保護者アンケート等を公開することにより、学校課題を学校だけでなく保護者、地域とも共有し、新たな目標に地域が一体となって取組を進めました。また、町内全小・中学校に学校運営協議会を設置し、地域の中で特色ある学校づくりを目指すことができました。

不登校対策事業では、さわやか相談員やボランティア相談員、不登校対策学習支援員、さらにはスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと協力して対策に取り組みました。また、教育支援センター内には教育相談員、支援員、専門相談支援員を配置し、より一層の支援体制の構築と安定した運営に努めました。

安全対策では、地域の防犯ボランティアの方々との連携により、児童生徒への交通事故や不審者に対する安全確保に努めました。

小中学校施設については、老朽化の進む学校施設において、校舎の安全性を確保するため、東小学校及び百間中学校において、外壁等改修工事の設計を行いました。また、小中学校のトイレの改修工事の設計を行いました。さらに、児童生徒が安心・安全に学校施設を利用できる教育環境を整備するため、学校施設個別施設計画に基づき、百間小学校、前原中学校の体育館について、非構造

部材改修工事を実施いたしました。

学校給食では、食材費の価格が高騰する中、美味しくて、栄養のある給食の提供を維持するため、昨年度に引き続き町による食材費の一部補填を行いました。また、引き続き、地産地消の推進と児童生徒の郷土理解を深めるため、地元産の食材の活用を推進し、令和6年度には米約27.0トン、野菜等約8.7トンを含む、合せて31品目、約35.7トンを使用しました。

宮代町立小中学校適正配置事業では、地域ワークショップ、団体ヒアリング、教職員ワークショップ等を開催し、地域や関係者の意見やアイデア等を聴取しながら、須賀小学校地域拠点施設整備推進委員会を中心に検討を進め、令和7年2月に、須賀小学校地域拠点施設基本設計を作成いたしました。

2. 生涯学習

小学校4年生から6年生を対象にした「子ども大学みやしろ」では、参加者からのアンケートや日本工業大学、民間事業者との連携により、参加者のニーズに応えるとともに、大学や企業の特徴を生かした講義プログラムにより好評の声をいただいております。

60歳以上のシニア世代を対象とした「みやしろ大学」については、会場を図書館ホールから進修館大ホールへ変更したことで、人数制限を設けず多くの方に参加いただきました。

また、町の文化芸術の祭典となる町民文化祭の後継としてリニューアルした「みやしろ芸術祭」では、進修館大ホールでの踊りや合唱などの発表会を再開し、公民館などでの日ごろの活動成果の発表機会を提供することができました。

3. 町立図書館

指定管理者が持つ専門性やノウハウ、組織力を活かし図書の収集・貸出を行うとともに、町民ボランティアの協力による行事開催や蔵書管理を行うことができました。その中でも、令和6年度は、図書館開館30周年記念事業や東武動物公園飼育員による講演会を開催し、多くの方に参加いただくことができました。また、電子図書館利用促進の一環として体験会を実施し、利用者アップに向けた取組も実施しました。

4. スポーツ振興

町民の体力向上やスポーツに親しむ機会を提供するため、小学生から高齢者までを対象としたスポーツ教室を開催するとともに施設の維持管理に努めました。3年目を迎えた町民スポーツフェスティバルにおいては、前年度の参加団体のほか、新たに公募による実行委員を募った結果、23ブースによる各種スポーツ体験をしていただける機会の創出ができ、多くの方に参加いただきました。また、宮代町総合運動公園においては、指定管理者の持つ専門性を活かした様々な種目の教室を開催し、多くの方に参加いただきました。

5. 文化財保護

郷土資料館では、小中学生を対象とした「夏休み体験講座 郷土資料館へ行こう」や、一般の方対象の「歴史講座」などを開催しました。また、西原自然の森敷地内の活用促進を図るため、他課と共催で「西原自然の森フェスタ2024」を開催し、多くの方にご来場いただきました。

文化財保護においては、まちづくり基金を活用して、字西原の「地藏院遺跡」に文化財案内板を

設置しました。

埋蔵文化財発掘事業では、個人住宅の建設に伴う試掘調査を実施しました。また、過去の発掘調査における成果として、発掘調査報告書第26集「地蔵院遺跡（第二次）」を刊行するとともに、平成29年度及び令和3年度道仏遺跡発掘調査で出土した遺物整理を行いました。

■ 令和6年度前期実行計画

西原自然の森活用事業（移築民家活用編）	27
まちなかどこでもミュージアム事業	31
地域のみんなでこどもたちの居場所づくり事業②	41
人権・平和推進事業	45
日工大サイエンスプロジェクト	51
宮代町立小中学校適正配置事業	52

■ 本年度の主要事業

交通安全・防犯対策事業	178
いじめ・不登校対策事業	179
小中一貫教育推進事業	179
町民みんなが先生推進事業	181
英語教育推進事業	181
I C T教育推進事業	181
小学校施設管理事業	182
小学校要準特別支援教育就学援助事業	182
小学校環境教育推進事業	183
中学校施設管理事業	183
中学校要準特別支援教育就学援助事業	184
社会教育活動事業	184
人権教育推進事業	185
青少年健全育成事業	185
公民館管理運営事業	187
図書館管理運営事業	187
文化財保護事業	190
埋蔵文化財発掘調査事業	191
資料館管理運営事業	192
総合運動公園管理事業	195
社会体育施設維持管理事業	197
生涯スポーツ振興事業	198
学校給食運営管理事業	199

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
120,000	112,080	0	0	0	0	112,080

[主な実施内容]**■新入学児童全員に防犯ブザーの配布**

トラック協会から寄贈された防犯ブザーを新入学児童全員に配布しました。

■通学路点検

小学校、中学校の通学路を点検し、通学路の把握とともに、危険箇所を確認し、地域、警察、関係課と連携して改善に向けて努めてきました。

■「こども１１０番の家」の設置

「こども１１０番の家」は、現在１２８軒あります。

児童生徒の登下校時や放課後において、不審者に出会ったり、不慮の危険に巻き込まれそうになったりしたときの駆け込み拠点として、また、落雷や大雨、竜巻などの自然災害から一時的に身を守る避難所として、協力していただいております。

■学校安全体制推進「スクールガード」・「スクールガードリーダー」の設置

学校や通学路における事件・事故が大きな問題となっている近年の状況を踏まえ、安全で安心な学校を確立するため、児童生徒が安心して教育を受けられるよう、家庭や地域の関係機関と連携しながら、各学校・地域で、安全パトロール（スクールガード）等を組織（小学校４校１８１人）しています。また、県からスクールガードリーダーの委嘱を受けた各小学校の代表が中心となって、学校間の連携を図りながら学校の巡回・指導、登下校時の見守り活動を行うなど実施体制の維持強化を図りました。

[成 果]

登下校指導及び通学路の点検等の活動もあり、大きな交通事故はありませんでした。また、「こども１１０番の家」やスクールガード等の御協力により、不審者による重大な事件も発生しておりません。

「こども１１０番の家」に新たに御協力いただける方も増え、スクールガードリーダーを中心に安全パトロールのボランティアの方々が、登下校時において毎日子供たちを見守り、安全を確保していただいているため、下校時における不審者情報等も減少しました。また、子供たちの顔を地域の方々に知っていただいたり、コミュニケーションを深めたりするなど、地域の防犯意識も高まってきています。

いじめ・不登校対策事業

〔学校教育担当〕 決算書 P164

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
726,000	725,436	0	0	0	0	725,436

【主な実施内容】

各中学校に 1 人の県費助成相談員を配置したほか、町独自の体制として相談員や支援員を配置し、児童生徒や保護者からの相談体制を継続して実施しました。また、教育支援センターには、教育相談員と専門相談支援員を配置し、児童生徒や保護者、教職員の相談やフォローアップを実施しました。

【成 果】

令和 6 年度の不登校の児童生徒は 60 人でした。

ただし、多くは、学校に全く通えていないのではなく、相談室等へ登校しながら学校生活に徐々に慣れてきた傾向にあります。また、宮代町教育支援センターへ通級し、学習面や生活面の支援を受けながら集団生活の適応や心の安定を図っている児童生徒もいます。

また、学校の全教職員と中学校配置相談員（さわやか相談員）、ボランティア相談員、教育相談員、専門相談支援員が連携して児童生徒へのフォローに努め、登校ができるよう支援を行いました。さらに、県から小中学校 7 校に派遣されたスクールカウンセラーの協力を得ながら、専門的な見地からの保護者への支援を行いました。

宮代町の全児童生徒に対する不登校児童生徒の割合は、小学校では 1.1%、中学校においては 5.8% です。

小中一貫教育推進事業

〔学校教育担当〕 決算書 P164

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
230,000	226,610	0	0	0	0	226,610

【主な実施内容】

■宮代町立小中学校一貫教育推進委員会の運営

第 1 回目は委員が集まり今年度の各中学校区での取組について話し合いを行いました。それぞれの中学校区での取組を参考にしながら、中学校区ごとに小中一貫の取組が進められるよう実施しました。第 2 回は、1 年間の成果や課題を挙げ、令和 7 年度の教育活動につなげられるよう、まとめを行いました。

須賀小・中学校では、S プランをもとに「力いっぱい!」「全力」を合言葉にして取り組みました。今年度も、「つなぐ」をキーワードに、ねらいを「指導をつなぐ、児童生徒の心をつなぐ、教職員の意識をつなぐ」として取り組み、より一層の推進を目指しました。令和 6 年度は、これまでの取り組みを見直し、より一層内容の精選を図るとともに、「持続可能な取組の中でより一層効果が図れること」等を早期に計画、推進することができました。

東小学校・笠原小学校・百間中学校においては、ゆずり葉プランに基づいて、今年度も、「教科における緩やかな連携」「学習内容の関連の明確化」「英語科授業の連携」「挨拶運動での交流」「生活面・学びにおける共通事項の確認及び実践」を継続して行いました。9 年間の目指

す子供像について教職員の共通理解を図り、学びの連続性を重視しながら児童生徒の学習意欲を向上させること、小中の交流を通して豊かな心の育成を図ることを目指し指導を進めることができました。

百間小学校・前原中学校では、Mプランに基づいて、「気持ちよく挨拶できる児童生徒」「人の話を、目を見てしっかり聞ける児童生徒」「家庭学習に進んで取り組む児童生徒」を重点として継続して取り組みました。確かな学力の育成と心豊かな児童生徒の育成を目指し、研修を通しての教職員の資質向上に努めました。小中学校の教員が互いの学習指導、生徒指導について理解を深め、より効果的な指導を行うことができるようになりました。

■小中学校一貫英語教育の推進

全小学校に専属の日本人の外国語活動補助員を週2日配置し、小学校外国語活動・英語科の一層の推進を図りました。また、小学校では、英語の専科教員が担任、外国語活動補助員や英語指導助手（ALT）と連携して指導し、外国語教育の充実に向けて取り組みました。

小学校6年生、中学校2年生の全児童生徒を対象として、郷土の偉人「島村盛助を顕彰する英語活動発表会」を各中学校区で開催し、オンラインによる交流を行いました。

■道徳教育の推進

郷土道徳資料として作成した島村盛助、どんぐりピアノ、山崎山の三部作を、全小中学校で年間指導計画に位置づけ道徳の時間において活用しました。各校の取組は、学校便りやホームページ等を通して、家庭や地域に各校の道徳教育として発信しました。

[成 果]

全中学校区において、地域の特性を生かした連携を図り、小中一貫教育を推進しました。中学校区ごとに小中9年間を見通したプランを作成し、小学生の中学校生活への不安感の解消と、中学校生活に対する期待感の向上を図り、中一ギャップの解消につなげるよう努めました。

英語教育においては、外国語活動補助員及びALTの積極的な活用を図りました。令和2年度からは、小学校で新しい学習指導要領のもと、小学校3・4年生で週1時間の外国語活動、5・6年生で週2時間の外国語科の授業を実施しています。百間中学校区で行われていた外国語教育研究の成果を生かしながら、指導の充実を図ることができました。また、道徳教育においては、郷土資料を使つての授業を計画的に実施し、郷土愛をはぐくみ、道徳の授業に対する児童生徒の興味・関心を高め、心の教育を推進することができました。また、研究授業を通して、道徳教育の授業力向上に結びつけることができました。

町民みんなが先生推進事業

〔学校教育担当〕

決算書 P164

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,319,000	1,088,992	0	272,000	0	0	816,992

【主な実施内容】

「町民みんなが先生」制度により、部活動等で8人の方々が小中学生の指導を行いました。

【成 果】

児童・生徒が町民の方々の優れた技術や知識に触れることにより、学習意欲や向上心が培われました。また、町民の方々と児童・生徒との触れ合いの場ともなり、地域に開かれた学校づくりが一層推進されました。

英語教育推進事業

〔学校教育担当〕

決算書 P164

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
20,127,000	19,508,600	0	0	0	2,000,000	17,508,600

【主な実施内容】

町内中学校に英語指導助手を各校1人ずつ配置するとともに、小学校には英語指導助手を2校に1人配置しました。

【成 果】

小学校においては、外国語活動・英語科学習の中で、英語の音声にたくさんふれながら、児童が英語を身につける指導を行うことができました。また、他国の文化を知る国際理解教育が推進できました。

中学校においては、英語を使って互いの気持ちや考えを伝え合う活動や、具体的な場面や状況に合った表現を用いて、事実や思いを伝える活動を行うことができました。その結果、コミュニケーション能力を高めることができました。また、「島村盛助を顕彰する英語活動発表会」を各中学校区においてオンラインで開催し、小・中学校における英語の学習の成果等を発表することができました。

ICT教育推進事業

〔教育総務担当〕

決算書 P166

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
35,715,000	35,553,581	0	0	0	0	35,553,581

【主な実施内容】

各小・中学校のパソコン室の管理、GIGAスクール構想の実現に向け1人1台情報端末を活用したICT教育の推進に取り組みました。また、令和8年度における1人1台情報端末の更新に向けて、「これからのICT教育の推進及び1人1台端末のOS選定に係る検討委員会」を開催し、次期情報端末のOSの選定や情報端末の利活用計画等の策定を行いました。

【成 果】

1人1台情報端末の活用を通じて、子供たちの情報活用能力を高め、主体的・対話的で深い学びを実現しました。

小学校施設管理事業

〔教育総務担当〕

決算書 P172

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
106,361,000	103,360,472	7,189,000	0	20,900,000	40,030	75,231,442

※令和5年度からの繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

■町内各小学校の施設整備・改修・修繕（主なもの）

内 容	契約期間	金額 (円)
令和6年度百間小学校屋内運動場非構造部材改修工事	R6.6.7～R7.2.28	22,902,000

〔成 果〕

百間小学校の屋内運動場において、地震による落下物（照明やバスケットゴール等）から児童等を守るため、落下防止対策を実施しました。

小学校要準特別支援教育就学援助事業

〔学校教育担当〕

決算書 P174

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
15,806,000	10,902,659	439,000	0	0	0	10,463,659

〔主な実施内容〕

経済的理由により就学費用の負担が困難な児童の保護者に対して、就学援助費として学校給食費・学用品費等を支給しました。

また、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する児童又は特別支援学級に就学する児童の保護者に対して、就学奨励費として学校給食費・学用品費等を支給しました。

〔成 果〕

保護者の経済的負担の軽減により、教育の機会均等と格差是正の促進を図ることができました。

就学援助費支給者は132人（7,907,418円）となりました。また、特別支援教育就学奨励費支給者は40人（1,020,821円）となりました。

加えて、翌年度新小学1年生・中学1年生となる新入学児童生徒の保護者に対して、入学準備のための学用品費の事前支給をしました。事前支給者は32人（1,974,420円）となりました。

小学校環境教育推進事業

〔学校教育担当〕

決算書 P-

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
6,000	0	0	0	0	0	0

【主な実施内容】

各校の代表児童生徒による宮代町子ども環境会議を参集型で実施し、各小・中学校が、話し合った内容を踏まえた環境対策に取り組みました。

【成 果】

令和6年12月13日、宮代町進修館大ホールと各校をオンラインでつなぎ「キッズエコサミット宮代2024」を開催しました。小学校5・6年生全員と中学校の代表生徒が参加し、各校で年間をとおして取り組んだ環境への取組を紹介しました。

また、自分たちで行える環境への取組について話し合う「子ども環境会議」も開催しました。電気、水道がなかった江戸時代にタイムスリップしたつもりで、節電、節水に取り組む日である「宮代江戸の日」を実施しました。町内小・中学生が取り組み、「エアコンではなく湯たんぽを使った」「こまめに部屋の電気を消したり、電気のかわりにろうそくを使ったりして過ごした」「テレビゲームやタブレットではなくカルタや羽根つきをして遊んだ」「食材を無駄にしないように、普段捨ててしまうところも使って料理をした」など、子供たちが自ら考えた取組が見られ、環境への意識が高まっています。

中学校施設管理事業

〔教育総務担当〕

決算書 P178

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
101,976,000	89,386,033	8,161,000	0	22,300,000	12,210	58,912,823

※令和5年度からの繰越分を含みます。

※令和6年度予算のうち、7,040,000円を令和7年度に繰り越しています。

【主な実施内容】

■町内各中学校の施設整備・改修・修繕（主なもの）

内 容	契約期間	金額(円)
令和6年度前原中学校屋内運動場非構造部材改修工事	R6.6.7～R6.2.28	23,430,000

【成 果】

前原中学校屋内運動場において、地震による落下物（照明やバスケットゴール等）から生徒等を守るため、落下防止対策を実施しました。

中学校要準特別支援教育就学援助事業

〔学校教育担当〕

決算書 P180

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
10,804,000	6,508,121	227,000	0	0	0	6,281,121

【主な実施内容】

経済的理由により就学費用の負担が困難な生徒の保護者に対して、就学援助費として学校給食費・学用品費等を支給しました。

また、学校教育法施行令第22条の3に規定する障害の程度に該当する生徒又は特別支援学級に就学する生徒の保護者に対して、就学奨励費として学校給食費・学用品費等を支給しました。

【成 果】

保護者の経済的負担の軽減により、教育の機会均等と格差是正の促進を図ることができました。就学援助費支給者は68人(6,127,146円)となりました。また、特別支援教育就学奨励費支給者は8人(380,975円)となりました。

社会教育活動事業

〔生涯学習室〕

決算書 P182

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,587,000	1,380,736	0	0	0	0	1,380,736

【主な実施内容】

■みやしろ大学

119 円

60歳以上の方を対象とした「みやしろ大学」では、受講生が運営委員となって講座の企画運営に携わり、シニア世代の生きがいづくりや健康づくりにつながる講座などを開催しました。

回	テーマ・内容	開催日	会 場	参加者数
1	楽しく食べて健康に！	9月17日	進修館大ホール	120人
2	相続おしかけ講座	10月15日	進修館大ホール	116人
3	私たちをとりまく化学物質	12月17日	進修館大ホール	90人
4	フレイル予防講座「人生100年時代 自分の人生は自分で選ぶ！創る！」	1月21日	進修館大ホール	93人
5	心の健康を考える-ストレスを中心に-	2月18日	進修館大ホール	97人

■二十歳のつどい(令和7年1月12日(日))

668,254 円

令和4年4月からの改正民法の施行による成人年齢の引き下げにより、「二十歳のつどい」として新20歳の方を対象として、町の特色を活かし、レジャーランドのある「東武動物公園」を会場に開催しました。企画、運営は対象者で構成される実行委員会により行われ、190人が参加しました。

【成 果】

二十歳のつどいについては、東武レジャー企画(株)の協力により東武動物公園イベントステージHOLA!(オーラ)を会場に、レジャーランドのある地域特性を活かした式典を開催することができました。

また、みやしろ大学については、図書館ホールから進修館大ホールへ会場を戻し、人数制限を設けずに開催したことから、令和5年度よりも多くの方にご参加いただくことができました。

人権教育推進事業

〔生涯学習室〕

決算書 P182

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,012,000	576,941	0	0	0	0	576,941

〔主な実施内容〕

■子ども人権講座の開催

40,000 円

町内の小学校 6 年生全員を対象に子ども人権講座「視力を失って見えたもの」を開催し、258 人が受講し、命の大切さについて学ぶことができました。

■人権文集（あおぞら第 30 集）の発行

103,714 円

各小・中学校の児童生徒が書いた人権作文・標語を作品集にまとめました。また、作文発表会には、会場校の 5・6 年生 177 人、一般 10 人が参加しました。

■宮代町人権教育推進協議会への助成

242,483 円

人権教育の振興と明るい地域社会づくりのため、宮代町人権教育推進協議会の啓発、研修活動に対して助成を実施しました。

〔成 果〕

子ども人権講座では、講師から「相手の気持ちを考えること」の大切さ、「誰もが尊い存在であり、大切にされるべき存在であること」等について講演をいただき、子供たちにとって生きることの視座をたくさん含んだ研修となりました。人権作文や標語の作成では、子供たち一人一人が人権問題について考える機会となりました。

青少年健全育成事業

〔生涯学習室〕

決算書 P184

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
482,000	344,678	0	0	0	36,900	307,778

〔主な実施内容〕

■子ども大学みやしろ

50,000 円

日本工業大学と連携し、小学校 4～6 年生を対象に「子ども大学みやしろ」を開校しました。

回	講義名	期日	場所	参加者数
1	ドローンを飛ばしてみよう！ ～レッツ・スクラッチ～	9 月 8 日（日）	日本工業大学 14 号館	40 人
2	なるほど！船づくり！！	9 月 21 日（土）	すてっぷ宮代 しいがし	39 人
3	しろくまカメラマンに きいてみよう！	9 月 28 日（土）	日本工業大学 5 号館	37 人
4	国立印刷局とお札について	10 月 27 日（日）	すてっぷ宮代 しいがし	33 人

5	SDGs を学び、 工作を通じて体験しよう！	11 月 10 日（日）	日本工業大学 5 号館	35 人
6	からだをつかって遊べる ゲームをつくろう！	11 月 24 日（日）	日本工業大学 14 号館	37 人

■新みやしろ郷土かるた大会・彩の国 21 世紀郷土かるた大会

65,097 円

宮代町と埼玉県それぞれの歴史、文化、風景、自然などを題材として制作された郷土かるたの大会を開催しました。

大会名	期日	場所	対象	参加者数
新みやしろ郷土かるた大会	7 月 14 日（日）	進修館 大ホール	小学校 1～6 年生	159 人
彩の国 21 世紀郷土かるた宮代大会	1 月 19 日（日）	進修館 大ホール	小学校 1～6 年生	78 人

■宮代町青少年相談員の活動

189,581 円

令和 6 年 7 月 27 日から 1 泊 2 日でサマーキャンプを栃木県日光市「安らぎの森自然公園」で開催し、小学校 4 年生から 6 年生 14 人が参加しました。

また、新みやしろ郷土かるた大会、彩の国 21 世紀郷土かるた大会では、審判や読み手といった大会運営のサポートを行いました。

■宮代町青少年育成推進員の活動

24,000 円

青少年健全育成駅頭キャンペーン及び町民まつり当日の夜間パトロールを実施しました。

期日	内容
7 月 5 日	青少年健全育成駅頭キャンペーンを実施
7 月 12 日	「社会を明るくする運動」キャンペーンに参加
8 月 24 日	町民祭り会場周辺の夜間パトロールを実施
11 月 25 日	町内コンビニエンスストア 5 店舗を巡視
12 月 16 日	町内全域の夜間パトロールを実施

[成 果]

子ども大学みやしろでは、日本工業大学との連携による実行委員会を組織し、大学教授や学生団体による大学の特色を活かした専門的な講義や民間企業による出前講座をカリキュラムに取り入れました。

郷土かるた大会では、競技を通して仲間づくりや郷土愛を育む機会を設けることができました。新みやしろ郷土かるた大会は、53 チーム 159 人が参加しました。また、彩の国 21 世紀郷土かるた大会では、宮代大会における上位成績のチームが令和 7 年 3 月に開催された埼玉県大会に出場し、個人戦の部ではベスト 32 の成績を収めました。

公民館管理運営事業

〔生涯学習室〕 決算書 P184

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
7,391,000	7,056,484	0	0	0	2,359,120	4,697,364

〔主な実施内容〕

■公民館の利用状況

開館日数：308日

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
百間公民館	利用回数	1,269	△154	1,423	1,513
	利用人数	13,731	△596	14,327	14,493
川端公民館	利用回数	1,700	△101	1,801	1,916
	利用人数	13,003	△270	13,273	13,171
和戸公民館	利用回数	1,980	124	1,856	1,977
	利用人数	15,864	903	14,961	15,037
合 計	利用回数	4,949	△131	5,080	5,406
	利用人数	42,598	37	42,561	42,701

〔成 果〕

文化、芸術、軽スポーツ、健康づくり、自治会など、さまざまな分野のサークル、団体の活動拠点として利用され、町民の生涯学習、地域コミュニティ活動の推進に寄与しました。

図書館管理運営事業

〔生涯学習室〕 決算書 P184

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
88,376,000	88,370,000	0	0	0	47,760	88,322,240

〔主な実施内容〕

指定管理者制度を活用し、図書館の管理運営を行いました。

■図書館の利用状況

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
開 館 日 数 (日)		289	△2	291	290
貸 出 者 数 (人)		69,084	△3,061	72,145	75,679
うち広域対象		19,608	△1,607	21,215	21,463
貸 出 冊 数 (冊・点)		232,720	△16,482	249,202	266,832
うち広域対象		60,664	△6,366	67,030	71,147

■図書等の所蔵数の状況

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
図 書 (冊)	274,436	2,025	272,411	270,222
うち一般書	207,825	1,228	206,597	205,183
うち児童書	66,611	797	65,814	65,039
視聴覚資料(点)	8,170	△69	8,239	8,121
合 計	282,606	1,956	280,650	278,343

■各種行事等の実施状況

童話と絵本の会や子ども映画会などボランティア団体等の協力による月例（定期）行事のほか、ナクソス・ミュージック・ライブラリーを利用したコンサートなどを開催しました。

【月例行事】

行 事 名	回数	参加者数
童話と絵本の会	全 13 回	145 人
紙芝居と折り紙	全 12 回	186 人
おはなし会	全 20 回	144 人
こども映画会	全 9 回	129 人
ライブラリーシアター	全 12 回	524 人
ナクソス音楽会	全 12 回	241 人
えほんの会（すいよう・にちよう）	全 23 回	273 人

【定例季節行事】

行 事 名	開催日・回数	参加者数
としょかんこどもまつり	4 月 28 日（日）	116 人
朗読会	5 月 26 日（日）、12 月 1 日（日）	50 人
夏休み親子で楽しむおはなしと映画	7 月 27 日（土）、 8 月 17 日（土）、8 月 24 日（土）	25 人
夏休み子ども映画会	7 月 28 日（日）、8 月 4 日（日）	29 人
夏休み科学あそび教室	8 月 2 日（金）	26 人
夏休みおはなし工作会	8 月 12 日（月・祝）	19 人
夏休み読書感想文教室	8 月 18 日（日）	13 人
漫談を楽しむ会（DVD）	9 月 20 日（金）	34 人
図書リサイクル市	10 月 5 日（土）、6 日（日）	80 人
ぬいぐるみおとまり会	10 月 13 日（日）、14 日（月・祝）	21 人
クリスマスお楽しみ会	12 月 22 日（日）	67 人
おとなのための昔話と音楽	2 月 23 日（日）	102 人
雑誌リサイクル市	3 月 1 日（土）、2 日（日）	140 人

【特別企画行事】

行 事 名	開催日・回数	参加者数
マネー講座「資産運用初級編」	7月14日（日）	45人
調べ学習ワークショップ	7月20日（土）、21日（日） 8月3日（土）、4日（日）	34人
ゆうべのこわ〜いおはなし会	8月25日（日）	60人
開館30周年記念講演会	9月16日（月・祝）	130人
認知症月間特別映画会	9月23日（月・祝）	83人
認知症月間回想サロン	9月29日（日）	19人
ナクソス音楽会 特別回	10月2日（火）	34人
日本工業大学特別講演会	10月14日（月・祝）	30人
バリアフリー映画会	10月23日（水）	33人
持ち寄りレコード鑑賞会	11月3日（日）	24人
電子図書館体験会	11月23日（土）	4人
開館30周年記念初めての読書会	11月24日（日）	15人
開館30周年記念ニコニコ大会	11月30日（土）	34人
昭和の名人芸を聴く会	1月13日（月・祝）	15人
東武動物公園講演会（獣医師）	1月26日（日）	92人
おとなも楽しめる絵本の集い	2月11日（火）	13人
生きる力を育てるために	2月21日（金）、3月7日（金）	18人
デジタル郷土史講座	2月24日（月・祝）	23人
みやしろ子ども司書講座	3月1日（土）、8日（土） 15日（土）、22日（土）	6人
耳で聴いてギリシア神話	3月23日（日）	30人

【成 果】

指定管理者の持つ専門性やノウハウの活用、町民ボランティア等の協力による図書館サービスの提供を行いました。中でも開館30周年を記念した講演会「万葉集 東歌に魅せられて」では、130人という多くの方に参加いただくことができました。また、日本工業大学や社会福祉協議会、保健センターとの学民官連携による共催企画「認知症合同展」など、他分野との連携事業を展開し、地域力を生かした図書館の魅力アップにも寄与する取組を実施しました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
833,000	639,128	0	0	0	378,220	260,908

[主な実施内容]**■文化財保護委員会の運営**

121,378 円

文化財の指定等を審議するため文化財保護委員会を開催し、町指定文化財候補の調査、審議等を実施しました。また、寺院調査として遍照院（本堂）及び宝生院（本堂及び釈迦堂）の調査を行いました。

■調査

東部地区文化財担当者会による東部地区の信仰（神社）に関する調査を令和5年度に引き続いて実施しました。

■歴史講座の実施

10,000 円

3月16日に「発掘された地蔵院遺跡」（講師：青木秀雄氏）を開催しました。郷土資料館の足もとに広がる「地蔵院遺跡」は、旧石器から縄文、古墳、中・近世と、人々の生活の痕跡を色濃く残す遺跡です。遺跡の範囲内では、過去に幾度も発掘調査が行われてきましたが、この調査の多くにおいて指揮を執った青木氏により、地蔵院遺跡での調査成果や当時の思い出などを語っていただきました。参加者は35名でした。

■文化財案内板等の設置

299,970 円

宮代まちづくり基金を活用し、字西原の地蔵院遺跡内に「地蔵院遺跡」について、その内容や出土品等を記した案内板を設置しました。

■指定文化財保存事業への補助

17,000 円

指定文化財の保護・保存を目的に、埼玉県指定有形文化財五社神社本殿の管理者に防災設備保守点検費用及び緊急修繕に対する補助を行いました。

[成 果]

文化財案内板は、合計45基となり、これまで設置したものと合わせ、より多くの方に地域の歴史、由来を周知できるようになりました。歴史講座では、実際に発掘調査を何度も指揮した青木氏により、郷土資料館の足もとにある遺跡「地蔵院遺跡」について興味深いお話を拝聴することができ、郷土宮代に対する理解や愛着を深めていただきことが出来ました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
18,669,000	18,085,175	1,234,000	617,000	0	0	16,234,175

[主な実施内容]**■開発行為等に係る埋蔵文化財の照会**

開発行為に係る事前の埋蔵文化財所在有無の確認として合計307件の照会がありました。

■文化財保護法の規定による発掘届の提出

文化財保護法第93条・94条の規定に係る発掘届が8件提出され、届出に対する指示を行いました。発掘届の内容及び指示事項については、以下のとおりです。

(1) 発掘届の原因

項目	件数
個人住宅	4
集合住宅	0
その他工事	4

(2) 指示事項

項目	件数
工事立会	3
慎重工事	5
本調査	0

■埋蔵文化財の所在の有無を確認する試掘調査

土地合計約79㎡の試掘調査を実施しました。

調査の原因

項目	件数
個人住宅	3
倉庫	1
新校舎建設	1

■埋蔵文化財の遺物整理

これまでの発掘調査で出土した平成29年度・令和3年度道仏遺跡遺物について、整理作業を行いました。

また、平成元年度に調査を行った地蔵院遺跡について、発掘報告書第26集「地蔵院遺跡(第2次)」を刊行しました。

[成 果]

宮代町文化財調査報告書第26集として「地蔵院遺跡(第二次)」を刊行することができました。また、平成29年度及び令和3年度に行った道仏遺跡発掘調査の出土遺物の整理作業を進めることができました。

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
15,095,000	14,868,256	0	0	0	130,323	14,737,933

[主な実施内容]

■郷土資料館の利用状況

開館日数：282日

6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
11,313 人	1,391	9,922 人	8,503 人

■施設の主な修繕工事等

内容	金額 (円)
屋外掲示板修繕	132,000 円
浄化槽制御盤送風機交換工事	85,800 円
旧進修館瓦修繕	63,800 円

■資料寄贈等

町民をはじめとした方々から、民具や古文書等 10 件の寄贈等がありました。

文化財、市町村史等の図書について、新規に約 320 冊が市町村等からの交換文献として寄贈されました。

■展示 町の歴史、文化の紹介

355,156 円

区分	内容	期間	入館者数
特別展	みやしろの仏たち	令和 6 年 10 月～12 月	2,337 人
企画展	土器で見る一万年 宮代の縄文	令和 6 年 3 月～7 月	2,864 人 (4～7 月分)
	～生誕 140 年記念～ 宮代の偉人 島村盛助	令和 6 年 7 月～10 月	3,862 人
	おひなさま	令和 7 年 1 月～3 月	1,878 人
	発掘された地蔵院遺跡	令和 7 年 3 月～	372 人 (3 月分)

■各種講座・体験学習教室

56,425 円

事業名	内 容	参加者数
縄文土器づくり	7月15日・8月17日 対象：小中学生 内容：土器用の粘土を使用して、縄文人と同じように土器を作りました。	16 人
夏休みとっておき体験 「郷土資料館へ行こう」	7月24日～8月8日（計8回） 対象：小中学生 内容：縄文ペンダントづくり、まが玉づくり、組みひもブレスレットづくり、和とじノートづくり、縄文たくほんづくり、しぼり染め	延べ 113 人
かやぶき民家で 聞く昔話	8月3日（土） 内容：旧加藤家住宅座敷において、宮代おはなしの会スウスのみなさんの協力により、昔話や島村蓼三（盛助）の作品「村の寶（たから）」を聞く会を開催しました。	20 人
移築民家と「アタラシイ」ゲキ19	9月16日（月） 内容：平成16年度を初回に、これまで18回実施しました。今年度は、町指定文化財・旧加藤家住宅の板の間を舞台に土間を客席として、和戸教会の歴史に取材した能「平文」を上演しました。	25 人
西原自然の森 フェスタ 2024	11月16日（土） ■加藤家音楽会 内容：旧加藤家住宅を舞台に、ハーモニカクラブ・三味線ユニット「天龍姫」の2グループによる演奏会を開催しました。	100 人
	■縄文マグネットづくり 内容：旧齋藤家住宅母屋の土間などを会場に、縄文土器に付されている文様を参照したマグネット作りを行いました。	32 人
	■町指定文化財 旧進修館特別公開 内容：日ごろは大型民具の保管庫として活用している旧進修館は、明治44年に百間小学校に建てられた1教室だけの校舎で、郷土資料館に移築保管されているものです。午前と午後それぞれ1時間、特別に内部を公開しました。	延べ 20 人
御朱印帳づくり	11月24日・12月5日 内容：蛇腹式とも呼ばれる折本の御朱印帳を作りました。 対象：一般	延べ 18 人

■資料整理

272,895 円

1. 町内から寄贈された古文書、民俗資料や歴史資料等の整理を実施しました。
2. 図書、古文書目録のデータ化、民具資料の整理、新聞資料の整理及び目録化等を実施しました。

■普及、啓発

学校や地域との連携により、受け入れを実施しました。

1. 社会科や総合的な学習について、町内の小学校を10回受け入れしました。
2. 21件の団体利用を受け入れました。
3. 職員派遣申請3件に対し、職員を派遣しました。
4. 中学校2校からの職場体験申請に対し、延べ8人を受け入れました。
5. 資料の館内利用8件を受け入れました。

【成 果】

本年度の特別展は「みやしろの仏たち」と題して、主に江戸時代から昭和初期頃までの、町域にある仏教美術について紹介しました。町指定文化財の地蔵院阿弥陀如来坐像や円空仏などのほか、安養庵「金剛界曼荼羅・胎蔵界曼荼羅」や五社神社箱付き和鏡（町指定）などの、普段は見る機会の少ない資料を展示しました。特別展の会場では約35件の文化財について紹介することができました。

企画展は、7月から10月にかけて、「～生誕140年記念～宮代の偉人島村盛助」と題し、英文学者島村盛助について、その生涯を改めて紹介するとともに、新出の資料も展示しました。令和7年3月からの展示では「発掘された地蔵院遺跡」と題し、資料館の足もとでもある地蔵院遺跡について発掘成果や報告書の内容に触れながら、「器・住・祈」の3つのテーマに焦点を当て、地蔵院遺跡で暮らした人々の姿を紹介する展示となりました。

西原自然の森活用事業としては、他課との共催事業として11月に「西原自然の森フェスタ2024」を行い、町指定文化財の旧加藤家住宅を舞台に「加藤家音楽会」を、旧齋藤家住宅土間を中心に「縄文マグネットづくり」を開催しました。本館前の広場では「かやぶきバザール」を開催し、加藤家音楽会と合わせて来場者に楽しんでもいただきました。さらに、町指定文化財旧進修館の内部について、午前・午後のそれぞれ1時間ずつ、あわせて2回の特別公開を行い、保存されている大型民具とともに明治時代の教室の雰囲気を味わっていただきました。これらの会場には多くの方にご来場いただき、味わい深い古民家の雰囲気とともに、西原自然の森全体を楽しんでいただくことが出来ました。

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
65,530,000	65,529,200	0	0	1,900,000	2,762,590	60,866,610

※令和5年度からの繰越分を含みます。

〔主な実施内容〕

指定管理者制度を活用し、総合運動公園の管理運営を行いました。

■総合運動公園の利用状況

開館日数：315日

		6年度A	増減 A-B	5年度B	4年度
テニスコート	利用件数	2,835	△100	2,935	3,362
	利用人数	21,362	212	21,150	23,809
多目的広場	利用件数	158	38	120	119
	利用人数	8,629	2,209	6,420	7,230
野球場	利用件数	249	31	218	239
	利用人数	13,126	△218	13,344	16,599
ソフトボール場	利用件数	179	13	166	179
	利用人数	5,041	△20	5,061	4,946
メインアリーナ	利用件数	1,380	140	1,240	1,434
	利用人数	31,397	5,134	26,263	28,292
サブアリーナ	利用件数	1,200	32	1,168	1,165
	利用人数	14,294	△796	15,090	14,566
剣道場	利用件数	589	41	548	538
	利用人数	11,210	△852	12,062	11,255
柔道場	利用件数	404	△1	405	466
	利用人数	5,627	297	5,330	6,254
弓道場	利用件数	1,187	△73	1,260	1,009
	利用人数	4,609	△3	4,612	4,003
会議室	利用件数	481	39	442	413
	利用人数	6,573	1,983	4,590	5,182
研修室	利用件数	391	40	351	357
	利用人数	8,065	2,346	5,719	5,729
トレーニング室	利用件数	12,800	722	12,078	10,624
	利用人数	12,800	722	12,078	10,624
室内プール	利用件数	33,533	1,242	32,291	29,231
	利用人数	61,891	△470	62,361	59,384
合計	利用件数	55,386	2,164	53,222	49,136

	利用人数	204,624	10,544	194,080	197,873
--	------	---------	--------	---------	---------

■教室等の自主事業実施状況

教 室 名	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
水 泳	28,946	△1,645	30,591	30,767
テ ニ ス	4,050	△8	4,058	4,119
体 育	1,654	75	1,579	1,848
新 体 操	522	△155	677	827
フ ッ ト サ ル	1,269	221	1,048	1,124
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	1,879	351	1,528	1,176
バ ド ミ ン ト ン	605	23	582	486
健 康 教 室	4,455	245	4,210	3,582
ヨ ガ	2,268	372	1,896	1,721
卓 球	1,182	△80	1,262	1,428
ビクトリークリニック	38	6	32	79
ピ ラ テ ィ ス	113	67	46	0
ズ ン バ	320	254	66	0
そ の 他 大 会 ・ 教 室	1,439	598	841	329
合 計	48,740	324	48,416	47,486

■施設の主な工事等

内 容	金額（円）
消火ポンプ更新工事 ※令和5年度からの繰越事業	2,607,000

[成 果]

指定管理者の持つ専門性やノウハウを活かした各種スポーツ教室や健康教室など幅広い世代に対する事業を展開し、20万人以上の方に施設を利用していただきました。

社会体育施設維持管理事業

〔生涯学習室〕

決算書 P190

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,494,000	4,128,725	0	0	0	240,000	3,888,725

※令和6年度予算のうち、275,000円を令和7年度に繰り越しています。

〔主な実施内容〕

■町内グラウンド・テニスコートの利用状況

開所日数：360日

		6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
前原グラウンド	利用件数	512	123	389	404
	利用人数	9,325	1,821	7,504	9,746
東 条 原 グ ラ ウ ンド	利用件数	343	31	312	269
	利用人数	5,123	460	4,663	4,558
東 グラウンド	利用件数	200	67	133	161
	利用人数	2,276	257	2,019	2,163
宮東グラウンド	利用件数	597	160	437	468
	利用人数	12,443	△24	12,467	12,651
宮 東 テ ニ ス コ ート	利用件数	1,858	208	1,650	1,689
	利用人数	14,471	1,640	12,831	14,720
山 崎 アーチェリー場	利用件数	3,034	781	2,253	2,095
	利用人数	3,034	781	2,253	2,095
合 計	利用件数	6,544	1,370	5,174	5,086
	利用人数	46,672	4,935	41,737	45,933

■施設の主な工事等

内 容	金額 (円)
山崎アーチェリー場門扉設置工事	154,000

〔成 果〕

町民の身近なスポーツ・レクリエーション施設として、個人・スポーツ団体には、ソフトボールやテニスをはじめ、さまざまなスポーツの活動場所に利用され、町民の健康増進・体力向上が図られました。各グラウンド・テニスコートにおいてはインターネットによる公共施設予約システムによる予約が可能となったことにより、利用者の利便性が向上しました。

生涯スポーツ振興事業

〔生涯学習室〕

決算書 P190

6年度予算 (円)	6度決算 (円)	6度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,625,000	1,247,303	0	0	0	11,300	1,236,003

[主な実施内容]

■町民スポーツフェスティバル2024

775,504円

町内のスポーツ団体を中心に、全23のブースにより野球やバレーボール、スラックラインなど様々なスポーツ・レクリエーション体験ができるフェスティバルを開催しました。延べ3,437人の来場者が訪れ、町民の健康増進・体力向上が図られました。

■町民スポーツ大会

322,395円

宮代町スポーツ協会へ委託し、町民の健康づくりと競技力の向上のため、5種目のスポーツ大会を実施しました。

事業名	実施時期	会場	参加チーム数等
野球の部	7～8月	総合運動公園野球場	12チーム
硬式テニスの部	9月	総合運動公園テニスコート	20ペア
ソフトボールの部	9, 11月	総合運動公園ソフトボール場	10チーム
サッカーの部	11月	総合運動公園多目的広場	中止
剣道の部	6月	総合体育館メインアリーナ	81名
卓球の部	11月	総合体育館メインアリーナ	23チーム

■少年少女スポーツ振興事業

100,000円

幼児から小学生までを対象に、スポーツに親しむ機会及びスポーツを始める機会を提供し、また、スポーツを通じた交流を促進するための事業を実施しました。

事業名	実施時期	会場	参加者数
少年少女スポーツフェスティバル	6月16日(日)	総合体育館 メインアリーナほか	494人
ロードレース大会	2月8日(土)	総合運動公園	261人

■その他の事業

事業名	会場	目的・内容	参加者数
第50回年少者スキー教室 2月1日(土)～2日(日)	よませ温泉 スキー場	小学校5・6年生を対象に、集団生活における協調性の養成とスキーの初歩的技術の習得を図ります。	計88名 (5年生44名) (6年生44名)
大人のスポーツフィールド 4～3月	総合体育館	埼葛地区発祥のニュースポーツ「さいかつぼーる」を中心としたニュースポーツの体験を通して、日頃の運動不足を	計41名 (全7回)

		解消し、スポーツに親しむ機会を提供します。	
あ そ び と 運 動	総 合 体 育 館 山崎アーチェリー場	小学生を対象として、からだを動かす楽しさを知るとともに、様々なスポーツ種目を体験することで、スポーツの楽しさと基本を知ることが目的としています。	計 53 名 (全 4 回)

[成 果]

スポーツ推進委員の企画・運営による小学生を対象としたあそびと運動教室から大人向けのスポーツ体験まで幅広い世代を対象とした教室の開催とともに、町内の団体と協力しながら町民のスポーツ振興を図る事業を展開しました。また、3回目の開催となった町民スポーツフェスティバルにおいては、新たな団体の参加により体験種目が拡大され、町民が様々なスポーツに接する機会を提供することができました。

学校給食運営管理事業

〔教育総務担当〕

決算書 P192

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
350,754,000	350,309,642	0	0	0	116,909,311	233,400,331

[主な実施内容]

安全でおいしい給食を実施するために、献立等について話し合う宮代町学校給食研究委員会を6回、給食に使う物資について検討する物資検討会を11回開催しました。また、給食の計画や実施内容など、給食に関して客観的な立場から審議する宮代町学校給食運営審議会を1回開催しました。さらに、特定の食材についてアレルギーを持っている児童生徒に対し、その食材を使用しない「除去食」や「代替食」の提供によるアレルギー対策を実施しました。

■学校給食における宮代産農作物の使用状況

年 度	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
品 目 数	31 品 目	35 品 目	35 品 目
使 用 量 (米・野菜等)	米 約 27.0 トン 野 菜 等 約 8.7 トン	米 約 24.5 トン 野 菜 等 約 12.2 トン	米 約 23.8 トン 野 菜 等 約 12.6 トン

[成 果]

食育の推進として、児童生徒の健康面や発育に十分配慮するとともに、世界の料理や全国の郷土料理、季節の行事食、我が家の自慢料理などのメニューの工夫により、楽しく食べながら、社会性や豊かな人間性の育成につながるよう取り組みました。



国民健康保険特別会計



令和6年度宮代町国民健康保険特別会計決算における主要施策の成果

令和6年度の歳入総額は、33億5,601万円で前年度に比べ1,363万円、率にして0.4%の増額、歳出総額は、33億2,964万1千円で前年度に比べ6,528万5千円、率にして2%の増額となりました。収支差引額は、2,636万7千円となりました。

団塊世代の後期高齢者医療制度への移行等に伴う被保険者数の減により、国保税収入が減少し、単年度の会計収支では7,111万8千円の赤字となりました。

県国保運営方針に基づき、令和8年度までの赤字解消に向け、令和7・8年度に税率の見直しを図る予定です。

歳入では、前年度と比較して普通交付金が増額となりました。歳出では、保険給付費が増額となりましたが、国民健康保険事業費納付金は減額となりました。

特定健康診査等実施事業では、特定健康診査受診率向上に向け、引き続き、インターネット予約により受診しやすい環境づくりを推進しました。合わせて、健診対象者の状況を受診履歴、年代、性別、健診結果値等を基に分析・分類し、効果的な受診勧奨を実施したほか、生活習慣改善に向けた保健指導を実施しました。

疾病予防事業では、集団検診時に大腸がん検診を受診できる環境を整備すると共に、レセプトや特定健診のデータから糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者や受診中断者の人工透析への移行を予防するため、生活習慣病重症化予防対策事業を実施しました。その他、健康ステーション事業として、保健センターとの共同で、「親子運動教室」及び「秋のウォーキング教室」を行いました。

また、スロートレーニングが健康増進に効果的かつ健康寿命を延ばすことを啓発した上で、町内でスロートレーニング（いきいき百歳体操）を実施できるサークルやサポーターの活動を紹介し、講演受講後も継続した健康づくりに取り組めるようにし、被保険者の健康意識の向上に努めました。

令和6年度 国民健康保険特別会計歳入歳出決算状況

歳入の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比 (%)	被保険者1人当たり	
1 国民健康保険税	594,393	17.7	99	△ 23,237
2 国庫支出金	0	0.0	0	△ 30
3 県支出金	2,407,476	71.7	400	20,167
4 財産収入	2	0.0	0	1
5 繰入金	271,375	8.1	45	△ 51,434
6 繰越金	78,023	2.3	13	69,277
7 諸収入	4,739	0.2	1	△ 1,115
歳入合計	3,356,008	100.0	558	13,629

歳出の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比 (%)	被保険者1人当たり	
1 総務費	54,018	1.6	9	1,838
2 保険給付費	2,314,997	69.6	385	28,138
3 国民健康保険事業費納付金	829,874	24.9	138	△ 12,839
4 共同事業拠出金	0	0.0	0	0
5 保健事業費	50,460	1.5	8	△ 4,914
6 公債費	0	0.0	0	0
7 諸支出金	80,292	2.4	13	53,062
8 予備費	0	0.0	0	0
歳出合計	3,329,641	100.0	553	65,285

令和7年3月31日現在被保険者数
6,018人

(単位 千円)

5年度		4年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
617,630	18.4	628,637	被保険者数の減
30	0.0	0	出産育児一時金臨時補助金の減
2,387,309	71.4	2,356,409	普通交付金の増
1	0.0	2	基金利子の増
322,809	9.7	269,067	その他一般会計繰入金の減
8,746	0.3	80,216	前年度その他繰越金の増
5,854	0.2	6,753	延滞金の減
3,342,379	100.0	3,341,084	

(単位 千円)

5年度		4年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
52,180	1.6	54,782	人件費の増
2,286,859	70.1	2,265,196	療養給付費の増
842,713	25.8	875,871	国民健康保険事業費納付金の減
0	0.0	0	
55,374	1.7	54,242	特定健康診査等実施事業委託料の減
0	0.0	0	
27,230	0.8	82,247	一般会計繰出金の増
0	0.0	0	
3,264,356	100.0	3,332,338	

令和6年度 決算状況総括表

1 決算収支の状況

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
歳 入 総 額 A	3,356,008	3,342,379	3,341,084
歳 出 総 額 B	3,329,641	3,264,356	3,332,338
歳入歳出差引額 (A - B) C	26,367	78,023	8,746
翌年度へ繰越すべき財源 D	0	0	0
実質収支 (C - D) E	26,367	78,023	8,746
単 年 度 収 支 F	△ 51,656	69,277	△ 71,470
積 立 金 G	0	0	0
繰 上 償 還 額 H	0	0	0
積 立 金 取 崩 額 I	0	0	0
実質単年度収支 (F + G + H - I)	△ 51,656	69,277	△ 71,470

※ 次年度精算を踏まえた会計収支

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
実 質 収 支 (J + K)	26,367	78,023	8,746
内、県等返還金等繰越金 J	26,091	17,755	8,746
内、その他繰越金 K	276	60,268	0
法 定 外 繰 入 金 決 算 L	△ 71,394	△ 110,078	△ 57,602
精 算 後 の 会 計 収 支 (K + L)	△ 71,118	△ 49,810	△ 57,602

* 6年度の精算後の会計収支は見込み額です。

2 基金の現在高

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
国 民 健 康 保 険 出 産 費 基 金	4,030	4,028	4,027

* 基金現在高は、出納整理期間を含めた額です。

3 世帯数の状況（年度末現在）

（単位 世帯）

	6年度	5年度	4年度
世 帯 数	4,268	4,411	4,580
町 の 総 世 帯 数	15,778	15,588	15,405
加 入 率	27.1%	28.3%	29.7%

4 被保険者数の状況（年度末現在）

（単位 人）

	6年度	5年度	4年度
被 保 険 者 数	6,018	6,343	6,678
町 の 総 人 口	33,343	33,340	33,346
加 入 率	18.0%	19.0%	20.0%

5 職員数等の状況

	6年度	5年度	4年度
（一般職員）職員数	5人	5人	5人
（一般職員）平均年齢	52.05歳	45.09歳	45.08歳
（一般職員）一人当たりの給料月額	298,180円	299,700円	319,280円

1 款 国 民 健 康 保 険 税

決算書 P209

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
616,703,000	594,392,993	△23,236,473	617,629,466	628,637,302

被保険者数の減少する中、収入済額は前年度より約 2,324 万円の減収となりました。
また、滞納繰越分は納税相談などの徴収対策に取り組み、収入未済額の縮小に努めました。
現年課税分及び滞納繰越分の収納率は、前年度を上回りました。

■調定、収納の状況

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	686,481,869	△ 28,602,084	715,083,953	719,808,518
収 入 済 額	594,392,993	△ 23,236,473	617,629,466	628,637,302
不 納 欠 損 額	7,515,045	△ 4,111,273	11,626,318	5,325,863
収 入 未 済 額	84,573,831	△ 1,254,338	85,828,169	85,845,353
収 納 率	86.6%	0.2ポイント	86.4%	87.3%

※収入済額には還付未済額 1,095,800 円(149 件分)が含まれています。

■軽減税額

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
7 割 軽 減	50,300,320	△ 2,085,440	52,385,760	51,747,010
5 割 軽 減	19,304,700	△ 3,741,700	23,046,400	23,029,300
2 割 軽 減	7,237,600	△ 483,480	7,721,080	8,229,220
合 計	76,842,620	△ 6,310,620	83,153,240	83,005,530

※保険基盤安定負担金算出資料より

■軽減世帯数等

(単位 世帯、人)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
7 割 軽 減	1,227 (1,469)	△40 (△71)	1,267 (1,540)	1,274 (1,547)
5 割 軽 減	527 (822)	△82 (△162)	609 (984)	606 (1,003)
2 割 軽 減	500 (780)	△27 (△52)	527 (832)	587 (907)
合 計	2,254 (3,071)	△149 (△285)	2,403 (3,356)	2,467 (3,457)

※保険基盤安定負担金算出資料「医療分」軽減世帯より。括弧内は軽減世帯に属する被保険者数

■未就学児均等割保険税軽減分

(単位 人)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
保険税軽減対象者数	100	5	95	93

■産前産後保険税軽減分（令和5年度創設）

(単位 人)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
保険税軽減対象者数	12	8	4	—

■一般被保険者国民健康保険税（現年課税分）

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	601,141,500	△ 28,289,700	629,431,200	637,088,100
収 入 済 額	573,972,032	△ 24,926,468	598,898,500	608,183,256
不 納 欠 損 額	0	0	0	0
収 入 未 済 額	27,169,468	△ 3,363,232	30,532,700	29,416,944
収 納 率	95.5%	0.4ポイント	95.1%	95.5%

※収入済額には還付未済額1,095,800円(149件分)が含まれています。

■一般被保険者国民健康保険税（滞納繰越分）

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	85,340,369	△ 312,384	85,652,753	82,717,657
収 入 済 額	20,420,961	1,689,995	18,730,966	20,451,285
不 納 欠 損 額	7,515,045	△ 4,111,273	11,626,318	5,325,863
収 入 未 済 額	57,404,363	2,108,894	55,295,469	56,940,509
収 納 率	23.9%	2ポイント	21.9%	24.7%

2 款 県 支 出 金

決算書 P209

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
2,624,719,000	2,407,476,043	20,167,203	2,387,308,840	2,356,409,145

■県補助金

普通交付金は、町の医療費等の支払いに対して交付されるもので、医療費の増加と共に普通交付金も増加しました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
普通交付金	2,330,346,043	34,194,203	2,296,151,840	2,269,675,145
特別交付金 (保険者努力支援分)	18,239,000	1,876,000	16,363,000	10,186,000
特別交付金 (特別調整交付金分)	10,596,000	4,178,000	6,418,000	6,687,000
特別交付金 (県繰入金 2号分)	38,779,000	△ 18,661,000	57,440,000	57,181,000
特別交付金 (特定健康診査等負担金)	9,516,000	△ 1,420,000	10,936,000	12,680,000
合 計	2,407,476,043	20,167,203	2,387,308,840	2,356,409,145

3 款 財 産 収 入

決算書 P211

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
2,000	2,000	699	1,301	1,554

■利子及び配当金 出産費基金の運用により発生する利子です。

4 款 繰 入 金

決算書 P211

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
271,375,000	271,375,000	△51,434,000	322,809,000	269,067,000

■他会計繰入金（一般会計からの繰入）

保険基盤安定及び国民健康保険担当職員の給与費などの法定の繰入金のほか、国民健康保険事業費納付金の納付における不足額等を補てんするための財源を一般会計から繰り入れました。

・保険基盤安定繰入金

保険税軽減分として国民健康保険税の低所得者に対する保険税軽減相当額を、保険者支援分として軽減世帯の被保険者数に応じた額を、未就学児均等割分として未就学児に係る均等割軽減相当額を、産前産後期間に係る軽減相当額を国、県分も含めて繰り入れました。

・職員給与費等繰入金

国民健康保険担当職員の人件費などの経費分を繰り入れました。

・ 出産育児一時金

1 件当たり 5 0 万円の出産育児一時金の 3 分の 2 に相当する額を繰り入れました。

・ 財政安定化支援事業繰入金

保険財政の健全化と保険税負担の平準化を目的として地方財政措置されるものです。

・ その他一般会計繰入金（法定外繰入金）

県への納付金等の財源として、保険税及び法定の公費負担をしても、なお不足する額（国保特会の赤字相当）を一般会計から繰り入れました。

（単位 円）

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
保険基盤安定繰入金 （保険税軽減分）	76,842,620	△ 6,310,380	83,153,000	83,005,530
保険基盤安定繰入金 （保険者支援分）	47,122,266	△ 3,294,734	50,417,000	49,930,168
保険基盤安定繰入金 （未就学児均等割分）	1,461,687	8,687	1,453,000	1,562,200
保険基盤安定繰入金 （産前産後分）	528,198	484,198	44,000	—
職員給与費等繰入金	55,541,000	△ 3,079,000	58,620,000	58,425,000
出産育児一時金繰入金	6,666,000	△ 667,000	7,333,000	6,160,000
財政安定化支援事業繰入金	11,818,993	107,993	11,711,000	12,382,170
その他一般会計繰入金	71,394,236	△ 38,683,764	110,078,000	57,601,932
合 計	271,375,000	△ 51,434,000	322,809,000	269,067,000

5 款 繰 越 金

決算書 P211

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
78,024,000	78,022,838	69,276,916	8,745,922	80,216,468

■前年度繰越金

令和 5 年度決算剰余金として、令和 6 年度に繰り越されたものです。

（単位 円）

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
国 県 等 支 出 金 繰 越 金	17,754,683	9,008,761	8,745,922	22,836,157
そ の 他 繰 越 金	60,268,155	60,268,155	0	57,380,311
合 計	78,022,838	69,276,916	8,745,922	80,216,468

6 款 諸 収 入

決算書 P213

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
5,433,000	4,739,295	△1,114,756	5,854,051	6,752,944

■延滞金

国民健康保険税の納付に伴う延滞金です。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
一 般 被 保 険 者 延 滞 金	4,136,570	△ 312,753	4,449,323	5,822,376

■町預金利子

国民健康保険特別会計の歳計現金に係る預金利子です。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
町 預 金 利 子	71,028	70,061	967	1,302

■雑入

第三者行為により発生した保険給付に係る損害賠償金その他、がん検診負担金、不正・不当な医療に係る返納金、健康講座参加者負担金等の収入です。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
一 般 被 保 険 者 第 三 者 納 付 金	0	△ 939,067	939,067	237,126
一 般 被 保 険 者 返 納 金	137,853	137,853	0	194,180
が ん 検 診 等 負 担 金	359,900	△ 39,700	399,600	376,200
診 療 報 酬 等 返 還 金	0	0	0	104,049
そ の 他	33,944	△ 31,150	65,094	17,711
合 計	531,697	△ 872,064	1,403,761	929,266

6 年度予算（円）	6 年度決算（円）	6 年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
7,926,000	5,137,109	0	0	5,137,109	0

〔主な実施内容〕

資格管理の徹底、未申告者への申告勧奨等を実施し、適正かつ公平な賦課徴収に努めました。

■令和 6 年度の保険税率等

※括弧内は令和 6 年度標準保険税率

区 分	医療分	支援分	介護分
所 得 割	6.98% (7.64%)	2.09% (2.84%)	2.10% (2.33%)
均 等 割	32,000 円 (45,313 円)	11,400 円 (16,402 円)	14,600 円 (16,505 円)
賦 課 限 度 額	650,000 円	220,000 円	170,000 円

■世帯数

（単位 世帯、各年度末現在）

区 分	6年度 A	増減 A－B	5年度 B	4年度
世 帯 数	4,268	△ 143	4,411	4,580

※事業年報より

■被保険者数

（単位 人、各年度末現在）

区 分	6年度 A	増減 A－B	5年度 B	4年度
被 保 険 者 数	6,018	△ 325	6,343	6,678

※事業年報より

〔成 果〕

適切かつ公平な課税を行いました。

一般被保険者療養給付事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P218

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
2,147,907,000	1,963,695,228	0	1,963,695,228	0	0

〔主な実施内容〕

国民健康保険団体連合会を通じて各医療機関に対し、一般被保険者の療養給付費の保険者負担分（7～8割）の給付を行うものです。

（単位 円、件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
療 養 給 付 費	1,963,695,228	△ 3,522,097	1,967,217,325	1,952,069,802
給 付 件 数	105,603	△ 5,943	111,546	116,333
一 件 当 り の 療 養 給 付 費	18,595	959	17,636	16,780

〔成 果〕

一般被保険者の療養に対して、保険医療機関や保険薬局を通じて適正な療養の給付を行いました。

一般被保険者療養費支給事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P218

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
20,644,000	15,492,304	0	15,492,304	0	0

〔主な実施内容〕

国民健康保険団体連合会を通じて各医療機関に対し、一般被保険者の療養費に係る保険者負担分（7～8割）を支給した他、一般被保険者が作製した補装具等の費用に対して療養費の支給を行うものです。

（単位 円、件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
療 養 費	15,492,304	93,790	15,398,514	15,451,365
給 付 件 数	2,574	△ 263	2,837	2,966
一 件 当 り の 療 養 費	6,019	591	5,428	5,209

〔成 果〕

一般被保険者に対して、適正な療養費を支給しました。

一般被保険者高額療養費支給事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P220

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
358,025,000	323,674,070	0	323,674,070	0	0

〔主な実施内容〕

一般被保険者の療養給付において、自己負担額が一定の額を超えた額を高額療養費として、被保険者及び国民健康保険団体連合会を通じて各医療機関に支払うものです。

（単位 円、件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
高 額 療 養 費	323,674,070	28,763,640	294,910,430	281,449,082
給 付 件 数	5,401	△ 242	5,643	5,590
一 件 当 り の 高 額 療 養 費	59,929	7,668	52,261	50,349

〔成 果〕

一般被保険者に対して、適正な高額療養費を支給し、高額になった医療費の被保険者負担を軽減しました。

出産育児一時金支給事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P220

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
10,000,000	5,500,000	0	0	5,500,000	0

〔主な実施内容〕

被保険者の出産に対して、条例の定める額（1件50万円）を出産育児一時金として支給しました。

（単位 円、件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支 給 額	5,500,000	3,010,660	2,489,340	8,820,000
支 給 件 数	11	6	5	21

〔成 果〕

出産育児一時金を支給することにより、被保険者の負担軽減を図りました。

葬祭費支給事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P220

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
2,500,000	2,450,000	0	0	2,450,000	0

〔主な実施内容〕

被保険者の死亡に伴う葬祭に対して、条例の定める額（1件5万円）を葬祭費として支給しました。

（単位 円、件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給額	2,450,000	0	2,450,000	2,450,000
支給件数	49	0	49	49

〔成果〕

葬祭費を支給することにより、被保険者遺族等の負担軽減を図りました。

一般被保険者医療給付費分納付金納付事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P222

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
551,780,000	551,779,817	0	31,763,000	520,016,817	0

〔主な実施内容〕

県内一般被保険者の医療費等の支払いに必要な金額を、所得水準、被保険者数、医療費水準により各市町村で按分し負担するものです。

当該納付金を財源に町が支払う医療費等を賄うための普通交付金が県から交付されます。

（単位 円）

6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
551,779,817	△ 2,966,686	554,746,503	594,523,156

〔成果〕

当該納付金を納付することにより、市町村国保制度の適正な財政運営に寄与しました。

一般被保険者後期高齢者支援金等分納付金納付事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P 222

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
211, 306, 000	211, 305, 377	0	30, 000, 000	181, 305, 377	0

〔主な実施内容〕

各医療保険者(国保・被用者保険)がそれぞれの加入者数(0歳から74歳)に応じて負担する後期高齢者支援金を、医療給付費分納付金同様に県内市町村で按分して負担するものです。

(単位 円)

6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
211, 305, 377	△ 8, 650, 314	219, 955, 691	206, 345, 837

〔成 果〕

当該納付金を納付することにより、後期高齢者医療制度の適正な財政運営に寄与しました。

介護納付金分納付金納付事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P 222

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
66, 789, 000	66, 788, 915	0	2, 000, 000	64, 788, 915	0

〔主な実施内容〕

各医療保険者(国保・被用者保険)がそれぞれの介護保険第2号被保険者数(40歳から64歳)に応じて負担する介護納付金を、医療給付費分納付金同様に県内市町村で按分して負担するものです。

(単位 円)

6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
66, 788, 915	△ 1, 222, 236	68, 011, 151	74, 999, 655

〔成 果〕

当該納付金を納付することにより、介護保険制度の適正な財政運営に寄与しました。

特定健康診査等実施事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P 222

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
45, 785, 000	30, 522, 646	0	9, 516, 000	21, 006, 646	0

〔主な実施内容〕

特定健康診査の結果に基づき、情報提供レベル、動機付け支援及び積極的支援の階層化を行いました。集団健診においては、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診を同時に受診できる体制を整備して実施しました。

集団健診においてインターネット予約を利用いただくことにより、受診しやすい環境づくりを推進しました。

特定保健指導では、動機付け支援、積極的支援の該当者に対し、管理栄養士による個別面談を実施すると共に、生活習慣の改善に取り組めるよう6ヶ月間にわたって定期的な保健指導を行い生活習慣

病の予防に努めました。

■特定健康診査受診者

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
集 団 健 診	737	△ 60	797	911
個 別 健 診	1,162	△ 173	1,335	1,444
計	1,899	△ 233	2,132	2,355
受 診 率	43.4%	△2.2ポイント	45.6%	47.0%

※6年度の受診率は令和7年5月28日現在、5年度以前は最終報告

■特定保健指導実施者

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
積 極 的 支 援	6	△ 4	10	10
動 機 付 け 支 援	61	△ 2	63	93
計	67	△ 6	73	103
終 了 率	-	-	33.20%	23.00%

※6年度の実施者、終了率は秋ごろに確定予定、5年度以前は最終報告

■血糖コントロール教室

糖尿病に関する正しい知識の習得、食生活改善に向けた講話の実施、また、運動実技の実習を通じて、糖尿病の発症予防に向けた取り組みを行いました。

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
教室参加者	11	△ 1	12	12

[成 果]

特定健康診査を実施することで、自己の健康管理への意識を高め、生活習慣病予防、疾病の早期発見の契機としました。また、特定保健指導、血糖コントロール教室を通じて、食生活に関する意識改革及び生活習慣の改善へのきっかけづくりが促進されました。

また、特定健康診査受診率向上に向け、健診対象者の状況を受診履歴、年代、性別、健診結果値等を基に分析・分類し、効果的な受診勧奨を行いました。

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
24,375,000	18,465,262	0	0	18,465,262	0

【主な実施内容】

被保険者の健康管理の取組を応援するために、人間ドックを受診された方への助成の他、がんの早期発見を目的に被保険者に係る検診費用の一部を負担しました。

生活習慣病重症化予防対策事業においては、糖尿病が重症化するリスクの高い未受診者・受診中断者に対する受診勧奨と糖尿病性腎症で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い方に対する保健指導を行い、人工透析への移行防止に取り組みました。

また、ウォーキングイベントを実施し被保険者の健康づくりを支援しました。

■各種検診等の状況

（単位 人）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
胃がん検診	379	△ 45	424	481
肺がん検診	600	△ 51	651	734
大腸がん検診	1,087	△ 230	1,317	1,044
子宮頸がん検診	172	△ 11	183	216
乳がん検診	220	△ 17	237	243
人間ドック助成	261	7	254	293

■生活習慣病重症化予防対策事業

（単位 人）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
受診勧奨実施者	18	△ 8	26	11
保健指導参加者	2	0	2	7

■健康ステーション事業

①親子運動教室（ダンスとかけっこを親子で楽しもう）（保健センターと共同実施）

事業概要：年長児～小学3年生と保護者を対象にダンス講座とかけっこ講座を行いました。

開催日等：令和6年7月31日（水） ぐるる宮代

参加者数：8組18名

②秋のウォーキング教室（保健センターと共同実施）

事業概要：ウォーキングのポイントを学んで、日ごろのウォーキングの効果を高める講座を行いました。

開催日等：令和6年11月11日（月） 進修館、新しい村

参加者数：13名

③講演会 第1部 血管から若返る筋トレ（すぐに始められるスロートレーニング）

第2部 身近なところからやってみよう（いきいき百歳体操の体験・サークル紹介）

事業概要：スロートレーニングが健康増進に効果的かつ健康寿命を延ばすことを啓発した上で、
町内でスロートレーニング（いきいき百歳体操）を実施できるサークルやサポーターの活動を紹介し、講演受講後も継続した健康づくりに取り組めるようにしました。

開催日等：令和7年2月12日（水） 進修館大ホール

参加者数：189名

[成 果]

各種検診や生活習慣病重症化予防対策事業、イベント等を通じて被保険者の健康増進、健康意識の向上に寄与しました。

保健衛生普及事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P224

6年度予算（円）	6年度決算（円）	6年度決算の財源内訳（円）			
		国庫支出金	県支出金	その他	一般財源
1,570,000	1,472,210	0	0	1,472,210	0

[主な実施内容]

医療費の適正化、被保険者の医療費把握のため、医療費通知やジェネリック医薬品（後発医薬品）へ切り替えた場合、削減できる自己負担額を記載したお知らせを送付しました。

■ 医療費通知 発送数：年6回 延べ 20,167通

■ 「ジェネリック医薬品に関するお知らせ」 発送数：年4回 延べ 173通

[成 果]

医療費通知の送付により、被保険者の健康と医療費の実情に対する認識を深めました。

また、ジェネリック医薬品の使用を促進することによって、被保険者の薬剤費の自己負担の軽減だけでなく、医療費の削減を図りました。



介 護 保 険 特 別 会 計



令和6年度宮代町介護保険特別会計決算における主要施策の成果

介護保険制度は、介護が必要になった高齢者やその家族を社会全体で支える社会保険制度であり、40歳以上の方の保険料（50％）及び公費（50％）を財源として運営しています。

令和7年3月末日現在の65歳以上の第1号被保険者は10,860人で、町総人口に占める割合は32.5％となっています。要介護等認定者（要支援1～要介護5）は、1,952人（第2号被保険者を含む総認定者数は1,992人）で、認定率は18.0％となっています。

要介護者に対しては、適切な介護サービスが受けられるよう必要な保険給付を行い、また要支援者等に対しては、市町村が中心となり地域の実情に応じて、効果的かつ効率的な支援等を行うことを目的とする介護予防・日常生活支援総合事業によるサービス提供を行いました。

地域支援事業では、高齢者の総合相談窓口として、町内に1か所設置していた地域包括支援センター（令和7年4月から高齢者相談センターに名称変更）を南北の区域に分けて2か所設置するため、公募型プロポーザルを実施し契約を行いました。また、高齢者の自立支援・支え合い活動の充実として介護予防に関する基本的な知識の普及を目的とした介護予防教室の開催、地域で活躍するプラザサポーターの育成、定年退職後の地域活動の担い手づくりとして「シニアはじめて講座」を開催しました。その他、地域交流サロンに対して、高齢者等の閉じこもり防止及び高齢者の元気アップを目的とした地域の居場所づくりへの支援を行いました。

令和6年度決算状況の概要ですが、歳入総額は34億4,558万6千円で前年度に比べ1億34万3千円、3.0％の増加、歳出総額は32億8,487万4千円で前年度に比べ6,699万3千円、2.1％の増加となっています。

なお、令和6年度決算における実質収支から前年度繰越金1億2,736万2千円を差し引いた単年度収支は3,335万円となりました。

歳入では、介護保険料は第9期介護保険事業計画に基づき改定を行ったため、現年度分調定額合計は7億3,513万2,000円で前年度に比べ8,729万8,300円、13.5％の増となり、収入済額は7億3,328万6,750円で前年度に比べ8,695万9,500円、13.5％の増となりました。現年度分の収納率については、特別徴収が100.1％、普通徴収が95.3％となりました。また、滞納繰越分の収納率については13.8％となりました。

歳出では、介護サービス利用者の増加等に伴い、保険給付費が前年度に比べ7,200万9千円、2.5％の増加となっています。

また、介護保険給付費準備基金は2,778万9千円減少し、2億2,601万円となりました。

令和6年度 介護保険特別会計歳入歳出決算状況

歳入の状況

款	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比(%)	被保険者1人当たり	
1 介護保険料	733,887	21.3	67	86,380
- 分担金及び負担金	68	0.0	0	68
2 支払基金交付金	812,921	23.6	75	18,853
3 国庫支出金	644,816	18.7	59	25,508
4 県支出金	462,121	13.4	42	17,724
5 財産収入	244	0.0	0	131
6 繰入金	661,045	19.2	61	△ 29,508
7 繰越金	127,362	3.7	12	△ 18,336
8 諸収入	3,122	0.1	0	△ 477
歳入合計	3,445,586	100.0	316	100,343

歳出の状況

款	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比(%)	被保険者1人当たり	
1 総務費	118,490	3.6	11	5,031
2 保険給付費	2,925,136	89.0	268	72,009
3 地域支援事業費	112,927	3.4	10	8,155
4 基金積立金	55,076	1.7	5	21,516
5 公債費	0	0.0	0	0
6 諸支出金	73,245	2.2	7	△ 39,718
7 予備費	0	0.0	0	0
歳出合計	3,284,874	100.0	301	66,993

令和7年3月31日現在第1号被保険者数（2号の要介護認定者を含む）
10,900人

（単位 千円）

5年度		4年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
647,507	19.4	653,473	介護保険料改定に伴う増
0	0.0	0	在宅医療・介護連携推進事業における負担金の増
794,068	23.7	756,150	保険給付費・地域支援事業費の増
619,308	18.5	595,105	保険給付費の増
444,397	13.3	435,482	保険給付費の増
113	0.0	149	介護保険給付費準備基金利子の増
690,553	20.6	619,081	低所得者保険料軽減負担金及び介護保険準備基金繰入金の減
145,698	4.4	158,767	前年度繰越金の減
3,599	0.1	4,505	高齢者給食配食サービスの見直しによる雑入の減
3,345,243	100.0	3,222,712	

（単位 千円）

5年度		4年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
113,459	3.5	111,151	介護認定審査会運営事業の増
2,853,127	88.7	2,705,858	介護（予防）サービス利用者数の増加に伴う保険給付費の増
104,772	3.3	101,511	地域支援事業費の増
33,560	1.0	40,334	介護保険給付費準備基金積立の増
0	0.0	0	
112,963	3.6	118,160	国・県支出金返還金の減
0	0.0	0	
3,217,881	100.0	3,077,014	

令和6年度 決算状況総括表

1 決算収支の状況

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
歳入総額 A	3,445,586	3,345,243	3,222,712
歳出総額 B	3,284,874	3,217,881	3,077,014
歳入歳出差引額 (A - B) C	160,712	127,362	145,698
翌年度へ繰越すべき財源 D	0	0	0
実質収支 (C - D) E	160,712	127,362	145,698
単年度収支 F	33,350	△ 18,336	△ 13,068
積立金 G	55,076	33,560	40,333
繰上償還額 H	0	0	0
積立金取崩額 I	82,865	129,746	77,578
実質単年度収支 (F + G + H - I)	5,561	△ 114,522	△ 50,313

2 基金の現在高

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
介護保険給付費準備基金	226,011	253,799	349,986

3 被保険者数の状況

(単位 人)

	6年度	5年度	4年度
第1号被保険者	10,860	10,929	10,961
第2号被保険者(認定者数)	40	42	45
合計	10,900	10,971	11,006

4 介護サービス利用状況

(単位 人)

	6年度	5年度	4年度
居 宅 介 護 サ ー ビ ス 利 用 者	1,172 (13,601)	1,095 (13,069)	1,069 (12,588)
地 域 密 着 型 サ ー ビ ス 利 用 者	144 (1,734)	141 (1,797)	161 (1,971)
施 設 介 護 サ ー ビ ス 利 用 者	299 (3,719)	320 (3,775)	297 (3,538)
第 1 号 事 業 サ ー ビ ス 利 用 者	192 (1,964)	192 (1,890)	147 (1,709)
合 計	1,807 (21,018)	1,748 (20,531)	1,674 (19,806)

※令和7年3月利用者数（第2号被保険者含む）。（ ）内は延べ人数。

5 職員数等の状況

	6年度	5年度	4年度
(一般職員) 職員数	11人	10人	11人
(一般職員) 平均年齢	44.11歳	48.08歳	47.01歳
(一般職員) 一人当たりの給料月額	320,727円	323,980円	324,018円

1 款 介 護 保 険 料

決算書 P239

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
759,166,000	733,887,250	86,380,100	647,507,150	653,473,400

■現年度分特別徴収保険料

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
調 定 額	674,680,000	81,124,600	593,555,400	602,555,900
収 入 済 額	675,646,300	81,295,100	594,351,200	603,798,400
不 納 欠 損 額	0	0	0	0
収 入 未 済 額	0	0	0	0
還 付 未 済 額	966,300	170,500	795,800	1,242,500
収 納 率	100.1%	0 ポイント	100.1%	100.2%

※令和 6 年度の特別徴収還付未済件数は 1 3 5 件です。

■現年度分普通徴収保険料

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
調 定 額	60,452,000	6,173,700	54,278,300	51,096,300
収 入 済 額	57,640,450	5,664,400	51,976,050	48,327,850
不 納 欠 損 額	0	0	0	0
収 入 未 済 額	2,855,450	367,050	2,488,400	2,811,950
還 付 未 済 額	43,900	△142,250	186,150	43,500
収 納 率	95.3%	△0.5 ポイント	95.8%	94.6%

※令和 6 年度の普通徴収還付未済件数は 1 3 件です。

■現年度分合計（特別徴収保険料及び普通徴収保険料）

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
調 定 額	735,132,000	87,298,300	647,833,700	653,652,200
収 入 済 額	733,286,750	86,959,500	646,327,250	652,126,250
不 納 欠 損 額	0	0	0	0
収 入 未 済 額	2,855,450	367,050	2,488,400	2,811,950
還 付 未 済 額	1,010,200	28,250	981,950	1,286,000
収 納 率	99.7%	△0.1 ポイント	99.8%	99.8%

■滞納繰越分普通徴収保険料

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
調 定 額	4,364,900	△658,600	5,023,500	5,897,958
収 入 済 額	600,500	△579,400	1,179,900	1,347,150
不 納 欠 損 額	1,595,700	△312,450	1,908,150	2,339,258
収 入 未 済 額	2,168,700	233,250	1,935,450	2,211,550
還 付 未 済 額	0	0	0	0
収 納 率	13.8%	△9.7 ポイント	23.5%	22.8%

2 款 分 担 金 及 び 負 担 金

決算書 P 239

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
235,000	68,188	68,188	0	0

令和 6 年度は、宮代町が「蓮田市・白岡市・宮代町在宅医療介護連携推進事業」の代表幹事であったため、蓮田市、白岡市からの負担金を収入しました。

3 款 支 払 基 金 交 付 金

決算書 P 239

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
861,417,000	812,921,000	18,853,000	794,068,000	756,150,000

40 歳から 64 歳までの第 2 号被保険者の介護保険料については、社会保険診療報酬支払基金が取りまとめを行い、町に交付されます。

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
介護給付費交付金	797,626,000	18,084,000	779,542,000	741,617,000
地域支援事業支援交付金	15,295,000	769,000	14,526,000	14,533,000
合 計	812,921,000	18,853,000	794,068,000	756,150,000

4 款 国 庫 支 出 金

決算書 P 239

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
653,170,000	644,815,884	25,508,018	619,307,866	595,104,598

介護給付費等の増に伴い、国庫負担金は増加しました。また、調整交付金の増及び介護保険事業費補助金の増により、国庫補助金も増加しています。

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
国庫負担金	537,287,739	21,368,581	515,919,158	502,587,673
国庫補助金	107,528,145	4,139,437	103,388,708	92,516,925
合 計	644,815,884	25,508,018	619,307,866	595,104,598

■国庫負担金

- ・現年度分介護給付費負担金（負担率 施設分 15/100 その他分 20/100） 537,287,739 円

■国庫補助金

- ・調整交付金 71,220,000 円
- ・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）（交付率 25/100） 11,189,209 円
- ・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業）
（交付率 38.5/100） 17,981,936 円
- ・保険者機能強化推進交付金 2,521,000 円
- ・介護保険保険者努力支援交付金 4,616,000 円

5 款 県 支 出 金

決算書 P241

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
465,903,000	462,120,503	17,723,209	444,397,294	435,482,290

介護給付費等の増に伴い、県負担金が増加しましたが、地域支援事業交付金の減により、県補助金は減少しました。

(単位 円)

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
県負担金	446,920,530	20,049,814	426,870,716	417,743,178
県補助金	15,177,973	△2,331,000	17,508,978	17,717,112
県委託金	22,000	4,400	17,600	22,000
合 計	462,120,503	17,723,209	444,397,294	435,482,290

■県負担金

- ・現年度分介護給付費負担金（負担率 施設分 17.5/100 その他分 12.5/100） 446,920,530 円

■県補助金

- ・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）（交付率 12.5/100） 6,187,005 円
- ・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業）
（交付率 19.25/100） 8,990,968 円

■県委託金

- ・生活保護介護扶助審査判定業務委託金 22,000 円

6 款 財 産 収 入

決算書 P 243

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
244, 000	243, 997	130, 905	113, 092	149, 440

介護保険給付費準備基金から生じる預金利子です。

7 款 繰 入 金

決算書 P 243

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
661, 045, 000	661, 045, 000	△29, 508, 200	690, 553, 200	619, 081, 300

■介護給付費繰入金

介護保険事業計画における介護給付費の増に伴い、町負担金が増となりました。

- ・介護給付費繰入金（負担率 12. 5／100）

（単位 円）

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
介護給付費繰入金	392, 241, 000	15, 091, 000	377, 150, 000	363, 401, 000

■地域支援事業繰入金

介護予防・日常生活支援総合事業及び介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援総合事業については、交付金の減額に伴い減となりました。

（単位 円）

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
介護予防・日常生活 支 援 総 合 事 業	6, 565, 000	△169, 000	6, 734, 000	6, 729, 000
介護予防・日常生活 支援総合事業以外の 地 域 支 援 事 業	10, 293, 000	△433, 000	10, 962, 000	10, 726, 000

■その他一般会計繰入金

人事異動等により、職員給与費繰入金が増、認定調査事業及び認定審査会運営事業の増に伴い認定事務費繰入金も増加しました。

（単位 円）

	6 年度 A	増 減 A-B	5 年度 B	4 年度
職員給与費繰入金	86, 620, 000	△2, 316, 000	88, 936, 000	87, 989, 000
事 務 費 繰 入 金	20, 022, 000	△596, 000	20, 618, 000	19, 027, 000
認定事務費繰入金	32, 595, 000	6, 510, 000	26, 085, 000	24, 172, 000
一時借入金利子繰入金	59, 000	0	59, 000	59, 000
合 計	139, 296, 000	3, 598, 000	135, 698, 000	131, 247, 000

■低所得者保険料軽減繰入金

公費による保険料軽減が強化されたことによる低所得者分（保険料第1段階～第3段階）の軽減相当額を繰り入れたものです。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
低所得者保険料軽減繰入金	29,785,000	△478,200	30,263,200	29,400,300

■基金繰入金

前年度の介護保険料収入の余剰金を積み立てた介護保険給付費準備基金から、保険給付費の財源として繰り入れたものです。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
介護保険給付費準備基金繰入金	82,865,000	△46,881,000	129,746,000	77,578,000

8 款 繰 越 金

決算書 P245

6年度予算	6年度決算 A	増 減 A-B	5年度決算 B	4年度決算
127,362,000	127,362,444	△18,335,177	145,697,621	158,766,477

前年度から繰り越された決算剰余金です。

9 款 諸 収 入

決算書 P245

6年度予算	6年度決算 A	増 減 A-B	5年度決算 B	4年度決算
5,280,000	3,121,996	△476,730	3,598,726	4,504,586

高齢者給食配食サービスの利用条件により、新規利用者数が減り、雑入が減となりました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
町 預 金 利 子	211,633	207,861	3,772	3,908
延滞金、加算金及び過料	92,400	18,400	74,000	145,600
雑 入	2,817,963	△702,991	3,520,954	4,355,078
合 計	3,121,996	△476,730	3,598,726	4,504,586

介護保険料賦課徴収事業

〔介護保険担当〕

決算書 P250

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,913,000	4,770,891	0	0	0	4,770,891	0

〔主な実施内容〕

介護保険制度の財源として、65歳以上の第1号被保険者の方に前年中の所得等に応じて、介護保険料を賦課し、徴収を行いました。特別徴収（年金天引き）該当の方には、3月、5月、7月に特別徴収開始通知書、普通徴収（納付書払い、口座振替）該当の方には、4月に普通徴収暫定賦課通知書、8月に普通徴収納入通知書を発送しました。

■第1号被保険者数の推移

・特別徴収対象者数（年度末現在・併徴者を含む） (単位 人)

	6 年度	5 年度	4 年度
第 1 段 階	1,151	1,186	1,249
第 2 段 階	682	664	610
第 3 段 階	532	534	542
第 4 段 階	1,407	1,516	1,669
第 5 段 階	1,666	1,604	1,634
第 6 段 階	1,233	1,469	1,536
第 7 段 階	1,824	1,617	1,730
第 8 段 階	809	741	799
第 9 段 階	284	221	236
第 10 段 階	126	168	201
第 11 段 階	46	139	128
第 12 段 階	38	—	—
第 13 段 階	110	—	—
合 計	9,908	9,859	10,334

・普通徴収対象者数（年度末現在・併徴者を含む） (単位 人)

	6 年度	5 年度	4 年度
第 1 段 階	261	248	302
第 2 段 階	12	10	24
第 3 段 階	17	14	12
第 4 段 階	171	195	206
第 5 段 階	9	12	20
第 6 段 階	106	116	147
第 7 段 階	114	126	136
第 8 段 階	117	104	89
第 9 段 階	49	36	30
第 10 段 階	29	41	46
第 11 段 階	11	62	51
第 12 段 階	15	—	—
第 13 段 階	37	—	—
合 計	948	964	1,063

※ 併徴者とは、年度内に特別徴収と普通徴収のいずれでも納付の必要があった者のこと

- ・第1号被保険者数（年度末現在の賦課対象者数）（単位 人）

	6年度	5年度	4年度
第1段階	1,412	1,434	1,566
第2段階	694	686	635
第3段階	549	548	556
第4段階	1,578	1,726	1,887
第5段階	1,674	1,631	1,663
第6段階	1,336	1,612	1,695
第7段階	1,936	1,752	1,872
第8段階	924	854	894
第9段階	333	257	266
第10段階	155	221	246
第11段階	56	204	179
第12段階	53	—	—
第13段階	147	—	—
合計	10,847	10,925	11,459

[成 果]

介護保険の財源確保のため、徴収強化期間（10月から12月及び2月）を定め、集合催告書の発布を行い、窓口での納付相談、電話催告を実施しましたが、現年度普通徴収分の徴収率が0.5ポイント減少しました。

介護認定審査会運営事業

〔介護保険担当〕 決算書 P252

6年度予算 （円）	6年度決算 （円）	6年度決算の財源内訳（円）				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
20,286,000	14,961,755	0	22,000	0	14,939,755	0

[主な実施内容]

介護保険法に基づき、介護認定審査会を設置し、介護認定の審査判定を行いました。

また、ペーパーレス会議システムを導入し、介護認定審査会運営業務の効率化に寄与しました。

- ・介護認定審査会の運営状況（単位 件）

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
開催回数	49	2	47	49
審査件数	1,409	130	1,279	1,434
二次判定結果	非該当	3	2	0
	要支援1	24	154	181
	要支援2	16	164	176
	要介護1	48	271	301
	要介護2	16	214	268
	要介護3	5	167	178
	要介護4	2	169	197
	要介護5	12	126	133

※区分変更却下 10
取消 4

※区分変更却下 6
取消 6

- ・介護認定審査会ペーパーレス化

3,068,845 円

[成 果]

保健・医療・福祉の各専門分野より選出された委員で組織する介護認定審査会において、適正かつ公平な要介護認定を行いました。

認定調査事業

[介護保険担当]

決算書 P252

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
12,331,000	10,583,008	0	0	0	10,583,008	0

[主な実施内容]

要支援・要介護認定申請者の訪問調査を行い、心身の状況を正確に把握しました。

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
新規申請調査件数	526	79	447	442
更新申請調査件数	689	130	559	774
変更申請調査件数	257	8	249	218
合 計	1,472	217	1,255	1,434

[成 果]

町の訪問調査及び委託調査により、適正な認定審査の実施に繋がりました。

居宅介護サービス給付事業

[介護保険担当]

決算書 P254

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,185,627,000	1,179,336,333	254,166,998	157,831,307	0	767,338,028	0

[主な実施内容]

要介護認定となった在宅の被保険者に対し、居宅サービス費用を保険給付しました。

・介護サービス利用件数

(単位 件)

		6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
訪問 サービス	訪問介護	2,502	△219	2,721	2,627
	訪問入浴	277	14	263	325
	訪問看護	1,360	75	1,285	1,292
	訪問リハビリテーション	863	259	604	628
通所 サービス	通所介護	3,874	180	3,694	3,557
	通所リハビリテーション	2,479	△5	2,484	2,294
短期入所 サービス	短期入所生活介護	942	△19	961	993
	短期入所療養介護	79	△29	108	84

[成 果]

居宅サービス利用者への適切なサービス給付を行いました。

地域密着型介護サービス給付事業

[介護保険担当]

決算書 P254

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
393,758,000	289,671,256	64,987,048	36,208,907	0	188,475,301	0

[主な実施内容]

高齢者が中重度の要介護状態に移行後も、可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活を継続できるように、町が事業所の指定を行い、地域密着型介護サービス費用を保険給付しました。

・地域密着型介護サービス利用件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
小規模多機能型居宅介護	130	34	96	116
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	420	△2	422	417
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	349	△2	351	349
夜間対応型訪問介護	0	0	0	11
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	105	△23	128	189
地域密着型通所介護	734	△81	815	909

[成 果]

地域密着型サービス利用者への適切なサービス給付を行いました。

施設介護サービス給付事業

[介護保険担当]

決算書 P256

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,116,997,000	1,068,116,069	186,223,461	186,920,312	0	694,972,296	0

[主な実施内容]

要介護認定となった施設入所の被保険者に対し、施設介護サービス費用を保険給付しました。

・施設介護サービス利用者数（3月審査分）

(単位 人)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
介護老人福祉施設	192 (2,457)	△24 (△55)	216 (2,512)	193 (2,346)
介護老人保健施設	102 (1,234)	△1 (△8)	103 (1,242)	98 (1,175)
介護医療院 (旧介護療養型医療施設)	3 (33)	1 (1)	2 (32)	3 (50)

() 内は年度延べ人数

[成 果]

施設介護サービス利用者への適切なサービス給付を行いました。

居宅介護福祉用具購入費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P256

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,576,000	3,052,080	684,727	381,510	0	1,985,843	0

〔主な実施内容〕

要介護認定となった被保険者に対し、在宅での日常生活の自立を助けるための福祉用具の購入費用として、年10万円までを利用限度額とし、そのうちの9割、8割または7割を保険給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	90	0	90	92
支給総額(円)	3,052,080	△425,096	3,477,176	2,958,222
支給者一人あたりの支給額(円)	33,912	△4,723	38,635	32,154

〔成 果〕

在宅生活の自立支援を実施するために、腰掛・補高便座、浴槽台、浴槽用手すり、入浴用いす等の購入費を保険給付しました。

居宅介護住宅改修費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P256

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
16,835,000	6,967,353	1,563,109	870,919	0	4,533,325	0

〔主な実施内容〕

要介護認定となった被保険者に対し、在宅での日常生活の自立を助けるための住宅改修の費用として、1住宅につき20万円までを利用限度額とし、そのうちの9割、8割または7割を保険給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	69	△15	84	66
支給総額(円)	6,967,353	△1,894,451	8,861,804	7,271,856
支給者一人あたりの支給額(円)	100,976	△4,522	105,498	110,180

〔成 果〕

在宅生活の自立支援を実施するために、手すりの取り付けや段差解消、滑り止め、引き戸への変更等の費用を保険給付しました。

居宅介護サービス計画給付事業

[介護保険担当]

決算書 P256

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
139,265,000	132,883,413	29,812,074	16,610,427	0	86,460,912	0

[主な実施内容]

居宅介護支援事業所に対し、要介護認定となった在宅被保険者の介護サービス計画作成にかかる費用を保険給付しました。

・介護サービス計画利用件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
3月分	794 (9,255)	37 (△89)	757 (9,344)	765 (9,292)

() 内は年度延べ件数

[成 果]

居宅介護支援事業所への情報提供等により、効果的なケアプラン作成支援とサービス計画費の給付を行いました。

介護予防サービス給付事業

[介護保険担当]

決算書 P258

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
70,612,000	70,611,483	15,367,008	9,300,943	0	45,943,532	0

[主な実施内容]

要支援認定となった在宅の被保険者に対し、介護予防サービス費用を保険給付しました。

・介護予防サービス利用件数

(単位 件)

		6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
訪問サービス	介護予防訪問看護	163	45	118	81
	介護予防訪問リハビリテーション	106	△22	128	65
通所サービス	介護予防通所リハビリテーション	1,072	174	898	821
短期入所サービス	介護予防短期入所介護	5	△1	6	6
	介護予防短期入所療養介護	0	0	0	0

[成 果]

介護予防サービス利用者への適切なサービス給付を行いました。

地域密着型介護予防サービス給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P258

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
7,604,000	695,704	156,080	86,963	0	452,661	0

〔主な実施内容〕

要支援状態になっても、可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活を継続できるように、町が事業所の指定を行い、地域密着型介護予防サービス利用者への適切なサービス給付しました。

・地域密着型介護予防サービス利用件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
介護予防小規模多機能型居宅介護	14	△ 1	15	24
認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	0	0	0	0

〔成 果〕

地域密着型介護予防サービス利用者の適切なサービス給付を行いました。

介護予防福祉用具購入費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P258

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
1,536,000	1,149,110	257,800	143,639	0	747,671	0

〔主な実施内容〕

要支援認定となった被保険者に対し、在宅での日常生活の自立を助けるための福祉用具の購入費用として、年10万円までを利用限度額とし、そのうちの9割、8割または7割を保険給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	37	13	24	32
支給総額(円)	1,149,110	409,040	740,070	878,453
支給者一人あたりの支給額(円)	31,057	221	30,836	27,452

〔成 果〕

在宅生活の自立支援を実施するために、腰掛・補高便座、浴槽台、入浴用いす等の購入費を保険給付しました。

介護予防住宅改修費給付事業

[介護保険担当]

決算書 P258

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
5,967,000	5,149,820	1,155,350	643,728	0	3,350,742	0

[主な実施内容]

要支援認定となった被保険者に対し、在宅での日常生活の自立を助けるための住宅改修の費用として、1住宅につき20万円までを利用限度額とし、そのうちの9割、8割または7割を保険給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給件数(件)	51	△7	58	42
支給総額(円)	5,149,820	△532,944	5,682,764	4,270,172
支給者一人あたりの支給額(円)	100,977	2,998	97,979	101,671

[成果]

在宅生活の自立支援を実施するために、手すりの取り付けや段差解消、滑り止め、引き戸への変更等の費用を保険給付しました。

介護予防サービス計画給付事業

[介護保険担当]

決算書 P260

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
13,092,000	13,091,688	2,937,089	1,636,461	0	8,518,138	0

[主な実施内容]

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に対し、要支援認定となった在宅被保険者の介護予防サービス計画作成にかかる費用を保険給付しました。

・介護予防サービス計画利用件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
3月分	230 (2,754)	25 (417)	205 (2,337)	189 (2,031)

() 内は年度延べ件数

[成果]

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への情報提供等により効果的なケアプランの作成支援とサービス計画費(介護予防支援分)の給付を行いました。

高額介護サービス費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P260

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
73,597,000	73,596,130	16,511,114	9,199,516	0	47,885,500	0

〔主な実施内容〕

介護保険のサービスを利用し、その利用者負担額が高額になった場合、所得段階に応じて定められた上限を超える利用者負担額分の費用を給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
延べ支給人数(人)	2,213	27	2,186	2,057
支給総額(円)	73,596,130	2,622,250	70,973,880	66,284,861
支給者一回あたりの支給額(円)	33,256	789	32,467	32,224

〔成果〕

介護保険のサービス利用者のうち、所得段階ごとに定められた限度額を超えた利用者負担額となった方の経済的負担軽減を図りました。

特定入所者介護サービス費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P260

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
93,148,000	69,180,248	12,693,635	11,474,318	0	45,012,295	0

〔主な実施内容〕

要介護認定となった被保険者の施設入所及び短期入所の際に自己負担となる居住費（滞在費）、食費について、一定の要件を満たした低所得の方に対して、負担限度額を超えた分を特定入所者介護サービス費として保険給付しました。

・利用件数

(単位 件)

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
食費	2,090	△109	2,199	2,200
居住費（滞在費）	2,081	△161	2,242	2,258

〔成果〕

施設入所等における負担軽減を図りました。

高額医療合算介護サービス費給付事業

〔介護保険担当〕

決算書 P262

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
11,034,000	9,734,806	2,183,980	1,216,851	0	6,333,975	0

〔主な実施内容〕

介護保険と医療保険の両方の利用者負担が高額になった場合に、その合計額が所得段階に応じて定められた上限を超える分の費用を給付しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支給延べ人数 (人)	308	6	302	301
支給総額 (円)	9,734,806	797,589	8,937,217	9,327,825

〔成 果〕

対象者の経済的負担軽減を図りました。

介護予防生活支援サービス事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P262

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
44,950,000	44,825,845	18,042,403	5,603,230	0	21,180,212	0

〔主な実施内容〕

要支援認定・事業対象者となった在宅の被保険者に対し、第1号事業（第1号訪問事業・第1号通所事業）費用を給付しました。

・第1号事業（第1号訪問事業・第1号通所事業）サービス利用件数 (単位 件)

		6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
第1号 訪問事業	介護予防訪問介護相当 (現行相当)	666	109	557	551
	訪問型サービス A (基準緩和型)	0	0	0	0
第1号 通所事業	介護予防通所介護相当 (現行相当)	1,298	31	1,267	1,087
	通所型サービス A (基準緩和型)	64	△2	66	71

〔成 果〕

第1号事業サービス利用者への適切なサービス給付を行いました。

介護予防ケアマネジメント事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P262

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,937,000	4,936,611	1,856,166	617,077	0	2,463,368	0

【主な実施内容】

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所に対し、要支援認定・事業対象者となった在宅被保険者の介護予防ケアマネジメント作成にかかる費用を給付しました。

・介護予防ケアマネジメント利用件数

(単位 件)

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
3 月分	85 (1,037)	△6 (△37)	91 (1,074)	86 (1,036)

() 内は年度延べ件数

【成 果】

地域包括支援センターや居宅介護支援事業所への調整や情報提供等により効果的なケアプラン作成を支援し、介護予防ケアマネジメントを給付しました。

介護予防普及啓発事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P264

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,502,000	2,135,110	466,522	261,551	0	1,407,037	0

【主な実施内容】

■口腔機能の向上プログラム「お口の健康教室」

37,200 円

2 日間コースを 3 コース実施しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
実 施 コ ー ス 数	3	0	3	3
参 加 人 数	6	1	5	4

【成 果】

口腔機能が低下している方や低下のおそれがあると判断した方を対象に、口腔ケアの必要性、摂食・嚥下機能訓練や口腔衛生指導等を行い、口腔機能の維持向上を図りました。

■「おたっしや元気塾」

2,066,460 円

5 日間コースを 12 コース実施しました。

	6 年度 A	増減 A-B	5 年度 B	4 年度
会 場 (箇 所)	4	-	4	4
実 施 コ ー ス 数	12	△6	18	18
参 加 人 数	104	△62	166	152

65歳以上の一般高齢者を対象に体力に自信がない方向けの簡単な体操に加え、口腔機能向上、栄養、認知症予防について指導を実施しました。

健康診査において把握した後期高齢者の質問票を分析し、フレイルリスクの高い方に個別案内をしました。

[成 果]

自宅で簡単に取り組める運動と口腔ケアや栄養について、基本的な知識と実技を学び、講座終了後も自主的に介護予防が継続できるよう、普及啓発を図りました。

地域介護予防活動支援事業

[高齢者支援担当] 決算書 P264

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,700,000	2,895,032	896,013	361,879	0	1,637,140	0

[主な実施内容]

■プラザサポーター養成講座

611,930 円

16日間コースを1コース実施しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
実施コース数	1	0	1	1
参加人数	8	△4	12	6

[成 果]

地域で、いきいき百歳体操等の介護予防体操やフレイル予防の普及啓発を行う人材を育成するために、プラザサポーター養成講座を実施し、参加者のうち6名が修了しました。

■プラザサポーター発展講座

180,620 円

6日間コースを1コース実施しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
実施コース数	1	0	1	1
参加人数	4	△1	5	6

[成 果]

プラザサポーター養成講座を修了後、地域で介護予防活動を実践している方を対象に、口腔機能向上・栄養・認知症予防についてより詳しく学ぶプラザサポーター発展講座を実施しました。

出前講座等において、ボランティア講師としてフレイル予防の講義が行える人材を育成しました。

■地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金

地域交流サロン・健康づくり団体に対し、地域のふれあい居場所づくり支援事業補助金（備品補助・施設利用料）を交付しました。

（単位 円）

	6 年度 A	増減 A—B	5 年度 B	4 年度
備 品 補 助	274,149 (6)	△45,433 (△3)	319,582 (9)	176,950 (5)
施 設 利 用	483,000 (19)	44,300 (1)	438,700 (18)	358,800 (15)

() 内は交付団体数

[成 果]

新たに活動することになった団体があったため、交付団体が増加しました。

認知症高齢者見守り事業

〔高齢者支援担当〕 決算書 P266

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
273,000	18,362	7,069	3,535	0	7,758	0

[主な実施内容]

■GPS位置情報発信機の貸与

13,200 円

徘徊高齢者等を在宅で介護する方に対して、探索用のGPS位置情報発信機を貸与しました。

	6 年度 A	増減 A—B	5 年度 B	4 年度
利 用 者 数 (人)	2	0	2	3
位置情報取得回数 (件)	0	0	0	0

■高齢者見守りシールの交付

徘徊高齢者等を介護する方に対して、二次元バーコード付きの見守りシールを交付しました。



	6 年度 A	増減 A—B	5 年度 B	4 年度
利 用 者 数 (人)	8	1	7	4

[成 果]

徘徊高齢者等の早期発見、安全確保並びに介護者の身体的・精神的負担の軽減を図りました。

介護給付等費用適正化事業

〔介護保険担当〕

決算書 P266

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
909,000	766,608	295,144	147,189	0	324,275	0

〔主な実施内容〕

- ①ケアプランの点検確認指導 4事業所
 実施日 令和7年2月
 対 象 町内居宅介護支援事業所
- ②要介護認定調査票の点検 1,409件

〔成 果〕

利用者に対する適切な介護サービスの確保を目的として、「みやしろ健康福祉プラン」に定められた介護給付の適正化事業を実施しました。

地域自立生活支援事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P266

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
23,547,000	15,140,914	3,851,849	1,925,924	0	9,363,141	0

〔主な実施内容〕

■高齢者等給食配食サービスの実施

一人暮らしの高齢者等の見守り支援として自宅へ夕食の宅配を行い、安心して自立生活が送れるよう支援しました。

委託先：公益社団法人宮代町シルバー人材センター

(内訳) 調理業務：社会福祉法人みつなみ会特別養護老人ホームみどりの森

配送業務：公益社団法人宮代町シルバー人材センター

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
延べ利用者数(人)	745	△194	939	1,161
延べ調理食数(食)	7,815	△2,290	10,105	12,830
委 託 料(円)	12,053,177	△1,111,894	13,165,071	15,015,507

〔成 果〕

高齢者や心身に障がいのある方の食生活の改善及び健康の増進とともに、配達員からの食事の宅配を通じて、地域社会との交流と高齢者の見守りを図りました。

■介護相談事業の実施

2,092,874円

介護保険制度利用者の日常的な不安、疑問を受け付け、問題の発見や提起、解決策の提案などを通じて、苦情が発生することを未然に防ぐとともに、介護サービスの質の向上を図るため、介護サービス相談員による被保険者への電話相談を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症対策として自粛していた施設訪問を再開し、施設利用者及び施設職員からの相談も実施しました。

	6 年 度 A	増 減 A－B	5 年 度 B	4 年 度
介護サービス相談員	3	3	3	3
施設訪問（延べ回数）	20	20	0	0
施設訪問（延べ人数）	44	44	0	0
電話相談・対面相談（延べ人数）	614	180	434	489
連 絡 会 議	12	0	12	12

[成 果]

被保険者ご本人のほか、そのご家族からも電話による相談に取り組みました。また施設訪問の際には当日の利用者との相談のほか、施設職員とも相談内容について情報の共有を行いました。

■緊急時通報システム機器設置及び運用

994,863 円

おおむね 65 歳以上の一人暮らしで、転倒や発作を起こす可能性のある持病（心臓・脳血管・肺の病気など）のある方で緊急時通報システムの利用が必要と判断した場合に専用機器を設置しました。自宅で急病・事故などの際に、無線発信機や緊急通報専用機器を利用すると、緊急通報センターから必要に応じて消防本部に連絡され、速やかな救助活動が行われます。

	6 年 度 A	増 減 A－B	5 年 度 B	4 年 度
利 用 者 数（人）	66	1	65	65
新 規 設 置 台 数（件）	7	△8	15	8

[成 果]

緊急時通報システムにより、24 時間体制での見守り、緊急時に迅速かつ的確な対応ができる体制が確保でき、7 件の緊急要請に対して 6 件の救急搬送が行われ、必要な治療に繋がりました。

家族介護継続支援事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P266

6 年度予算 （円）	6 年度決算 （円）	6 年度決算の財源内訳（円）				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,401,000	4,085,242	1,417,579	706,747	0	1,960,916	0

[主な実施内容]

■介護用品の支給

要介護 3～5 の認定を受けた方で、排泄等の介護を必要とする状態にあり、本人非課税かつ医療機関に入院や介護施設等に入所していない方を対象に、各種介護用品（紙おむつ、尿取りパット、介護用手袋、介護用ぬれタオル、清拭剤、ドライシャンプー）を宅配により支給しました。

	6 年 度 A	増 減 A－B	5 年 度 B	4 年 度
延 べ 支 給 人 数（人）	830	△199	1,029	1,195
支 給 総 額（円）	3,658,617	△78,842	3,737,459	3,766,572

[成 果]

在宅において排泄等の介護を必要とする高齢者及び家族等の経済的負担、身体的・精神的な負担を軽減しました。

地域包括支援センター運営管理事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P268

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
31,696,000	31,242,632	10,403,797	5,217,519	0	15,621,317	0

〔主な実施内容〕

■地域包括支援センターの運営

高齢者を包括的に支援する地域包括支援センターを運営し、地域住民の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行いました。また、適正な運営管理を行うため、業務内容について事業評価を実施するとともに、介護保険事業運営協議会を開催し意見を聴取しました。

・地域包括支援センターの運営状況

		6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
介護予防ケアプラン作成(件)		163	9	154	136
総合相談(件)		4,231	77	4,154	4,271
相談内容の内訳 (件)	介護保険・介護サービスに関する相談	3,656	72	3,584	3,315
	福祉サービスに関する相談	122	△18	140	81
	認知症に関する相談	100	13	87	49
	権利擁護に関する相談	32	4	28	8
	その他の相談	171	△31	202	107
	見守り等	150	37	113	128
地域訪問(件)		718	61	657	636
事業所(ケアマネジャー等)からの相談(件)		265	△307	572	307

・介護保険事業運営協議会 開催回数 3回

〔成果〕

実務経験を積んだ専門職が介護・福祉・健康・医療など、様々な面から支援を行いました。高齢者やその家族、事業者等からの相談に迅速に対応し、介護保険サービスや町福祉制度等に繋げ、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを続けられるよう努めました。

在宅医療・介護連携推進事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P268

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
2,329,000	1,986,212	764,692	382,345	0	839,175	0

〔主な実施内容〕

■在宅医療・介護連携に関する関係団体等との連携

蓮田市・白岡市とともに在宅医療・介護連携推進事業の共同実施に関する協定を締結し、地域の医療・介護資源の実態把握、在宅医療・介護関係者の関係づくり及び関係者の研修会や連携会議を開催し、スキルアップや情報共有を図りました。

	時期	開催内容	人数
第1回	7月	ケアラーの現状と支援について	61
第2回	12月	身寄りのない高齢者等への支援について	74
第3回	2月	訪問現場（医療・看護・介護）における暴力・ハラスメント対策と事例	45

また、久喜市・蓮田市・白岡市とともに南埼玉郡市医師会へ在宅医療・介護連携拠点等を委託し、地域の医療・介護関係者からの在宅医療・介護連携に関する相談を受付けました。

[成 果]

医療機関・介護事業所が参加する研修会を通して、情報の共有、顔の見える関係づくりを行い、在宅医療と在宅介護の提供体制の構築を図りました。

生活支援体制整備事業

[高齢者支援担当]

決算書 P270

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳（円）				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
4,677,000	4,429,000	2,278,278	820,693	0	1,330,029	

[主な実施内容]

■生活支援コーディネーターの配置

地域の様々な支え合い活動をつなげ、組み合わせるコーディネート機能を担う生活支援コーディネーターを宮代町社会福祉協議会に委託し、主に地域情報の把握、情報発信を行い、生活支援体制整備推進会議（協議体）にて、ファシリテーター等会議運営の補佐役として活動しました。

■生活支援体制整備推進会議（協議体）の開催

生活支援の担い手育成の進め方や担い手が活躍する機会をつくるための話し合いの場を2か月に一度開催しました。地域支え合い講座企画、縁じょい交流会の協力、認知症カフェボランティア講座企画、介護保険制度の動画の企画・作成を行いました。

■地域活動情報誌の発行・YouTubeによる情報発信

6月、10月、2月に地域デビュー応援情報誌「縁じょい」通信を発行。身近な活動に興味を持った方（毎回約450人）に送付し、身近な活動への参加を促しました。また、協議体メンバーとオレンジカフェと介護保険制度の紹介動画を作成しYouTube「縁じょいチャンネル」に公開しました。

■介護入門講座の実施

介護者本人ではなく介護者の視点で、介護者に知ってほしい介護保険制度についての知識取得、参加者の交流を図ることを目的に2月に開催し、20名が参加しました。

■生活支援の担い手発掘

8月に地域支え合い講座として(株)御用聞き代表取締役社長古市盛久氏の講演、9月に縁じょい交流会として三遊亭楽春氏の落語講演、生活支援サービスで使える笑顔のチケットと生活支援団体、認知症の取組みを紹介し、支え合う意識を醸成しました。また11月に認知症カフェボランティア講座を開催し、22名が参加しましたが、認知症カフェの活動に繋げることはできませんでした。

姫宮南団地地区にて、4月から「小さなお困りごとサポート隊」の活動がスタートしました。地元住民に向けて、6月に活動PR、12月に隊員募集のチラシを配布し、10件の困りごとを解決しました。

■日本工業大学との連携

「認知症の方にやさしいまちづくりミーティング」と題し、日本工業大学・宮代町社会福祉協議会・宮代町立図書館と連携し、9月の認知症月間に合わせた図書館パネル展、映画上映、講演会を開催し、町の認知症の取組みや認知症の方を支えるために何ができるかを考える機会となりました。

[成 果]

イベントや講座により生活支援活動者との顔合わせをすることにより、直接、活動参加につなげる機会を作ることができました。引き続き、情報発信も継続し、地域活動に参加することや支え合い・助け合いの大切さなどを広め、生活支援活動者を増やしていきます。

認知症総合支援事業

〔高齢者支援担当〕

決算書 P270

6年度予算 (円)	6年度決算 (円)	6年度決算の財源内訳(円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
455,000	127,110	48,937	24,469	0	53,704	0

[主な実施内容]

■認知症地域支援推進員の配置

高齢者支援担当職員3名が認知症地域支援推進員として認知症の人やその家族、ケアマネジャー等からの相談に対応しました。

■認知症初期集中支援チームの設置

認知症初期集中支援チームの設置は、平成30年1月から白岡市の認知症専門病院に委託しました。

	6年度 A	増減 A-B	5年度 B	4年度
支援対象ケース(件)	0	0	0	0
支援対象外ケース(件)	0	0	0	1

[成 果]

認知症初期集中支援チームでの支援対象ケースはありませんでしたが、医療機関への受診につながるよう支援しました。認知症の早期対応、早期受診に向けた支援体制の充実を図りました。早期対応、早期受診に向けた支援体制の充実を図りました。



後 期 高 齡 者 医 療 特 別 会 計



令和6年度宮代町後期高齢者医療特別会計決算における主要施策の成果

令和6年度の歳入総額は6億9,326万円で、前年度に比べ6,433万5千円、率にして10.2%の増、歳出総額は6億8,948万1千円で、前年度に比べ6,433万2千円、率にして10.3%の増となり、令和6年度宮代町後期高齢者医療特別会計決算における収支差引額は377万9千円となりました。

歳入の主な財源となる保険料収入済額は、前年度に比べ6,063万1千円、率にして12.5%増加しました。収納対策においては、納付方法として口座振替、コンビニエンスストアでの納付、スマホ決済（7種類）を設け納付しやすい環境を整え、新規被保険者に対しては口座振替申し込みの促進を図りました。また、保険料未納の被保険者に対しては書面での催告、納付相談を行い、滞納の解消に努めた結果、収納率は現年度分で99.9%となりました。

引き続き適正かつ公平な保険料の賦課徴収に取り組んでまいります。

令和6年度 後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算状況

歳入の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比(%)	被保険者1人当たり	
1 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料	546,661	78.9	83	60,631
2 繰 入 金	142,108	20.5	22	7,985
3 諸 収 入	716	0.1	0	304
4 繰 越 金	3,775	0.5	1	△ 4,585
歳 入 合 計	693,260	100.0	98	64,335

歳出の状況

款 名	6年度			増減 A-B
	決算額 A	構成比(%)	被保険者1人当たり	
1 総 務 費	28,944	4.2	4	2,395
2 後期高齢者医療広域連合納付金	657,439	95.4	100	66,009
3 諸 支 出 金	3,098	0.4	0	△ 4,072
4 予 備 費	0	0.0	0	0
歳 出 合 計	689,481	100.0	105	64,332

令和7年3月31日現在被保険者数
6,569人

(単位 千円)

5 年度		4 年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
486,030	77.3	474,315	被保険者数の増加に伴う現年度分の保険料収納額の増
134,123	21.3	125,939	保険基盤安定繰入金の増
412	0.1	1,747	埼玉県後期高齢者医療広域連合からの補助金の増
8,360	1.3	3,599	前年度繰越金の減
628,925	100.0	605,600	

(単位 千円)

5 年度		4 年度 決算額	増 減 理 由
決算額 B	構成比 (%)		
26,549	4.2	27,276	人件費の増
591,430	94.6	566,402	共通経費負担金及び保険料納付金の増
7,170	1.2	3,562	一般会計への繰出金の減
0	0.0	0	
625,149	100.0	597,240	

令和6年度 決算状況総括表

1 決算収支の状況

(単位 千円)

	6年度	5年度	4年度
歳入総額 A	693,260	628,925	605,600
歳出総額 B	689,481	625,149	597,240
歳入歳出差引額 (A - B) C	3,779	3,776	8,360
翌年度へ繰越すべき財源 D	0	0	0
実質収支 (C - D) E	3,779	3,776	8,360
単年度収支 F	3	△ 4,584	4,761
積立金 G	0	0	0
繰上償還額 H	0	0	0
積立金取崩額 I	0	0	0
実質単年度収支 (F + G + H - I)	3	△ 4,584	4,761

2 被保険者数の状況 (年度末現在)

(単位 人)

	6年度	5年度	4年度
75歳以上の者	6,548	6,349	6,093
65歳以上で障害認定を受けた者	21	17	22
被保険者総数	6,569	6,366	6,115
町の総人口	33,343	33,340	33,346
総人口に対する被保険者の割合	19.7%	19.1%	18.3%

3 職員数等の状況

	6年度	5年度	4年度
(一般職員) 職員数	3人	3人	3人
(一般職員) 平均年齢	51.03歳	47.07歳	46.07歳
(一般職員) 一人当たりの給料月額	337,067円	313,933円	309,700円

1 款 後 期 高 齢 者 医 療 保 険 料

決算書 P279

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
571,388,000	546,660,600	60,630,800	486,029,800	474,315,500

後期高齢者医療制度の運営に必要な被保険者が負担する保険料（総医療費から自己負担分を除いた額の1割相当分）です。

■現年度分特別徴収保険料

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	357,167,700	24,666,500	332,501,200	327,213,300
収 入 済 額	357,426,000	24,595,000	332,831,000	327,503,000
不 納 欠 損 額	0	—	0	0
収 入 未 済 額	0	—	0	0
収 納 率	100%	—	100%	100%

収入済額には還付未済額 258,300 円（3 2 件分）が含まれています。

■現年度分普通徴収保険料

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	189,129,300	35,816,200	153,313,100	147,269,600
収 入 済 額	188,249,800	35,527,100	152,722,700	146,226,800
不 納 欠 損 額	0	—	0	0
収 入 未 済 額	888,300	163,600	724,700	1,151,200
収 納 率	99.5%	△0.1ポイント	99.6%	99.3%

収入済額には還付未済額 8,800 円（2 件分）が含まれています。

■現年度分（特別徴収保険料及び普通徴収保険料）

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	546,297,000	60,482,700	485,814,300	474,482,900
収 入 済 額	545,675,800	60,122,100	485,553,700	473,729,800
不 納 欠 損 額	0	—	0	0
収 入 未 済 額	888,300	163,600	724,700	1,151,200
収 納 率	99.9%	0ポイント	99.9%	99.8%

収入済額には還付未済額 267,100 円（3 4 件分）が含まれています。

■滞納繰越分普通徴収保険料

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
調 定 額	1,880,870	△ 53,140	1,934,010	1,865,470
収 入 済 額	984,800	508,700	476,100	585,700
不 納 欠 損 額	196,700	△ 105,040	301,740	496,960
収 入 未 済 額	771,970	△ 384,200	1,156,170	782,810
収 納 率	52.4%	27.8ポイント	24.6%	31.4%

高齢者の医療の確保に関する法律第160条の規定により、196,700 円（9名・43件）の不納欠損を行いました。

2 款 繰 入 金

決算書 P279

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
142,109,000	142,108,024	8,183,955	134,122,584	125,938,629

■保険基盤安定繰入金

後期高齢者医療に係る保険料の所得に応じた均等割軽減分及び被用者保険の被扶養者であった被保険者の軽減分を補うために必要となる県及び町負担金分を、一般会計から繰り入れました。

■事務費繰入金

後期高齢者医療制度の運営に必要となる事務経費を、一般会計から繰り入れました。

■職員給与費繰入金

後期高齢者医療担当職員の人件費を、一般会計から繰り入れました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
保険基盤安定繰入金	96,931,024	7,542,440	89,388,584	83,338,629
事務費繰入金	20,554,000	△ 1,905,000	22,459,000	21,248,000
職員給与費繰入金	24,623,000	2,348,000	22,275,000	21,352,000
合 計	142,108,024	7,985,440	134,122,584	125,938,629

3 款 諸 収 入

決算書 P279

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
616,000	715,992	303,547	412,445	1,746,770

■延滞金、加算金及び過料

後期高齢者医療保険料に係る延滞金です。

■還付金及び還付加算金

過誤納となった保険料を還付するための財源となる埼玉県後期高齢者医療広域連合からの収入金です。

■町預金利子

歳計現金の預金利子です。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
延滞金及び過料	11,900	9,800	2,100	16,900
償還金及び還付加算金	527,600	118,300	409,300	246,500
町預金利子	60,552	59,507	1,045	1,062
埼玉県後期高齢者医療 広域連合からの補助金	115,940	115,940	—	1,482,308
合 計	715,992	303,547	412,445	1,746,770

4 款 繰 越 金

決算書 P281

6 年度予算	6 年度決算 A	増 減 A-B	5 年度決算 B	4 年度決算
3,776,000	3,775,580	△4,584,469	8,360,049	3,599,411

令和 5 年度決算剰余金として、令和 6 年度に繰越したものです。

後期高齢者医療保険料徴収事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P284

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
3,098,000	2,654,227	0	0	0	2,654,227	0

〔主な実施内容〕

特別徴収(年金からの天引き)の月ごとの保険料額が平均になるよう平準化を行いました。

また、保険料の納付において、口座振替・コンビニ納付・スマホ決済(7種類)を利用した納付環境を整備することで納付方法の選択の幅を広げるとともに、簡易化に努めました。

保険料の公平かつ適切な徴収対策として、滞納者への通知による催告や納付相談を実施し、滞納者の経済環境に配慮した徴収を実施しました。

参考：保険料軽減区分ごとの被保険者数(令和6年度最終調定時)

軽減区分	人数	割合
一 般(軽減なし)	2,536	39%
均等割 2割軽減	1,115	17%
同 5割軽減	803	12%
同 7割軽減	2,119	32%
合 計	6,573	

〔成 果〕

滞納者に対する納付相談や通知による催告等を実施した結果、現年度分の普通徴収保険料の徴収率は前年度より0.1ポイント減の99.5%となりました。特別徴収保険料を含んだ現年度分全体の保険料の徴収率は、前年度と同じく99.9%となりました。

また、普通徴収の納付方法別の件数の割合は、納付書での納付38%、口座振替43%、コンビニ納付18%、スマホ決済1%となりました。

後期高齢者医療広域連合納付金納付事業

〔国保・後期担当〕

決算書 P286

6 年度予算 (円)	6 年度決算 (円)	6 年度決算の財源内訳 (円)				
		国庫支出金	県支出金	町債	その他	一般財源
683,442,000	657,438,698	0	0	0	657,438,698	0

〔主な実施内容〕

共通経費負担金、保険基盤安定負担金及び町が徴収した保険料を埼玉県後期高齢者医療広域連合に納付しました。

(単位 円)

	6年度 A	増 減 A-B	5年度 B	4年度
共通経費負担金	13,814,674	△ 1,800,926	15,615,600	10,030,475
保険基盤安定負担金	96,931,024	7,542,440	89,388,584	83,338,629
後期高齢者医療保険料	546,693,000	60,266,900	486,426,100	473,033,400
合 計	657,438,698	66,008,414	591,430,284	566,402,504

〔成 果〕

埼玉県後期高齢者医療広域連合の適正な財政運営に寄与しました。

